

プラットフォームサービスに係る利用者情報の取扱いに関するワーキンググループ

プライバシーポリシー等のベストプラクティス及び通知同意取得方法に関するユーザー調査結果

株式会社野村総合研究所
コンサルティング事業本部

2022年4月27日



1. プライバシーポリシー等のベストプラクティス
2. 通知・同意取得方法に関するユーザー調査 調査設計
3. 通知・同意取得における考え方の違いによる利用者の特徴
4. 利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果

プライバシーポリシー等のベストプラクティス

調査時点：2022年1月

各整理項目に対してそれぞれ以下の事業者の取組みが利用者の理解や安心に資するもの（ベストプラクティス）であると思われる。（ 1 / 2 ）

#	整理項目	利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組み
1	情報を取得する者の氏名又は名称	(該当なし)
2	取得される情報の項目	<p>✓ 取得する情報の項目について、取得方法と併せて記載している (A/Bテストで検証)</p> <p>該当：グーグル、Facebook Japan、アマゾンジャパン、楽天グループ、スマートニュース</p>
3	取得方法	
4	利用目的の特定・明示	
5	通知・公表又は同意取得の方法、利用者関与の方法	<p>✓ ユーザー自身により開示手続きが取れる機能を提供している</p> <p>該当：グーグル、iTunes、Facebook Japan、アマゾンジャパン</p>
6	第三者提供の有無	(該当なし)
	情報収集モジュールやタグ等の設置有無	<p>✓ 設置する情報収集モジュールについて個別に設置目的やオプトアウト動線を明示している (A/Bテストで検証)</p> <p>該当：NTTドコモ、KDDI（モジュール提供者名のみ）、楽天モバイル（楽天Gの説明ページにリンクを貼る形で説明） 楽天グループ、LINE、Twitter Japan</p>

一部の取組みについてはA/Bテストによる検証を実施した

各整理項目に対してそれぞれ以下の事業者の取組みが利用者の理解や安心に資するもの（ベストプラクティス）であると思われる。（ 2 / 2 ）

#	整理項目	利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組み
7	問合せ窓口・苦情の申出先	(該当なし)
8	プライバシーポリシーの変更を行う場合の手続き	<p>✓ 過去のプライバシーポリシーを確認できる 該当：KDDI、ソフトバンク（新旧対照表形式） グーグル、Twitter Japan</p>
9	利用者の選択の機会の内容	<p>✓ 同意状況を一覧化し、必要に応じて撤回するダッシュボードを提供している 該当：NTTドコモ、KDDI、グーグル、iTunes、Facebook Japan、ヤフー、LINE、Twitter Japan</p>
	データポータビリティに係る事項	<p>✓ ユーザー自身によりポータビリティの手続きが取れる機能を提供している（# 5と同様）</p>
10	委託に関する事項	(該当なし)
11	ユーザーの理解を容易にするための工夫	<p>✓ プライバシーポリシーとは別に、わかりやすいユーザーガイドを提供している 該当：NTTドコモ（知ってナットク、ドコモのパーソナルデータ活用）、 KDDI（プライバシーポータル）、グーグル（Youtube動画）、 楽天G（お客様の個人情報の利用について）、ヤフー（プライバシーセンター）</p>
12	ユーザーが同意状況を認識・確認するための工夫	<p>✓ 同意状況を一覧化し、必要に応じて撤回するダッシュボードを提供している（# 9と同様）</p>

グーグル合同会社 「取得される情報の項目」・「取得方法」



GOOGLE が収集する情報

お客様が Google のサービスを利用する際に Google が収集する情報の種類について

Google は、すべてのユーザーによりよいサービスを提供するために情報を収集します。お客様の使用言語といった基本的な事項を理解することや、お客様にとって最も役に立つ広告ほどの広告が、インターネット上で重要な相手は誰か、おすすめの YouTube 動画はどれか、などの複雑な事項を推定することが含まれます。Google がどの情報を収集するか、その情報がどのように使用されるかは、お客様がどのように Google のサービスを利用するか、プライバシー設定をどのように管理するかによって変わります。

お客様が Google アカウントにログインしていないときは、お使いのブラウザ、アプリケーション、またはデバイスに関連付けられた固有 ID によって収集した情報を保存します。これは、たとえばブラウザで次回以降のセッションでもご指定の言語設定を保持することのために役立ちます。

お客様がアカウントにログインしているときは、お客様の Google アカウントに保存する情報も収集します。この情報は個人情報として取り扱われます。

お客様が作成または Google に提供する情報

Google アカウントを作成する際には、お名前やパスワードなどの個人情報をご提供いただきます。またお客様の選択により、電話番号やお支払い情報をアカウントに登録することもできます。Google アカウントにログインしていない場合でも、たとえば Google のサービスについての最新情報を受け取る配信先として登録するメールアドレスなど、お客様の選択により Google に情報が提供されることがあります。

また Google は、お客様が Google のサービスを利用した際に作成、アップロード、または他のユーザーから受け取ったコンテンツも収集します。これらの情報には、お客様が送受信したメール、保存した写真や動画、作成したドキュメントやスプレッドシート、YouTube 動画に投稿したコメントなどが含まれます。

データ取得する場合を分けて取得するデータ項目の例示を示している

お客様の Google サービス利用時に Google が収集する情報

ご利用のアプリ、ブラウザ、デバイス



Google は、お客様が Google のサービスへのアクセスに使用したアプリ、ブラウザ、およびデバイスに関する情報を収集します。こうした情報は、プロダクトの自動アップデート機能や、バッテリー残量が少なくなるときに画面を暗くする機能などのために使用されます。

「取得される情報の項目」・「取得方法」

お客様のアクティビティ



Google のサービスにおけるお客様のアクティビティに関する情報を収集します。この情報は、お客様の好みに合いそうな YouTube 動画をおすすめするなどの目的に使用します。Google が収集するアクティビティ情報には以下のものがあります。

- 検索したキーワード
- 再生した動画
- [コンテンツや広告の表示やそれらへの反応](#)
- 音声機能使用時の声および音声の情報
- 購入アクティビティ
- コミュニケーションの相手やコンテンツの共有相手
- Google のサービスを利用している第三者のサイトやアプリでのアクティビティ
- [Google アカウントで同期した Chrome 閲覧履歴](#)

お客様が通話の発信や着信、メッセージの送受信ができる Google のサービスを使用した場合、通話やメッセージのログ情報（お客様の電話番号、発信者の電話番号、着信先の電話番号、転送先の電話番号、送信者と受信者のメールアドレス、通話やメッセージの日時、通話時間、ルーティング情報、通話やメッセージの種類や量など）を収集することがあります。

お客様は Google アカウントにアクセスして、ご自分のアカウントに保存されているアクティビティ情報を確認、管理することができます。

お客様の現在地情報



情報の種類ごとに具体的なデータ項目を特定している

Google は、Google サービス利用時のお客様の現在地情報を収集します。こうした情報は、週末のドライブのナビゲーションや、近くの映画館での上映時間などを表示する機能などのために使用されます。

現在地情報の判定には、以下の情報が使用されます。精度は情報の種類によって異なります。

- GPS
- [IP アドレス](#)
- [お客様のデバイスからのセンサーデータ](#)
- Wi-Fi アクセス ポイント、携帯通信の基地局、Bluetooth 対応デバイスなど、[お客様のデバイスの近くにあるものに関する情報](#)

Google が収集する現在地データの種類の、お客様のデバイスおよびアカウント設定によって変わる場合があります。たとえば、Android 搭載デバイスでは設定アプリでデバイスの位置情報機能をオンまたはオフにすることができます。また、[ロケーション履歴](#)をオンにすると、ログインしたデバイスを携帯して移動した場所の履歴を非公開の地図上に残すことができます。

状況によっては、公開情報からお客様に関する情報を収集することもあります。たとえば、お客様の名前が地域の新聞に掲載された場合、その記事を Google の検索エンジンのインデックスに登録し、他のユーザーがお客様の名前を検索したときにその記事を表示することがあります。また、信頼できるパートナーからお客様に関する情報を収集することもあります。たとえば、ディレクトリ サービスから Google のサービスに表示するビジネス情報の提供を受けたり、マーケティングパートナーから Google のビジネス サービスの潜在顧客に関する情報の提供を受けたり、セキュリティ パートナーから不正使用防止のための情報の提供を受けることがあります。また、広告主から広告やリサーチのサービスをその広告主に提供するための情報を受けることもあります。

[Cookie](#)、[ピクセルタグ](#)、[ローカルストレージ](#)（ブラウザウェブストレージやアプリケーションデータキャッシュなど）、データベース、[サーバーログ](#)といったさまざまな技術を使用して、情報を収集、保存します。

弊社が取得する情報の種類

Meta製品を提供するにあたり、弊社は利用者に関する情報を処理する必要があります。弊社が取得する情報の種類は、利用者が弊社製品をどのように使用するかによって決まります。弊社が取得する情報にアクセスする方法および情報を削除する方法については、[Facebookの設定](#)および[Instagramの設定](#)をご覧ください。

利用者等が実行および提供するもの

- **利用者が提供する情報とコンテンツ** 利用者が弊社製品を利用する際(アカウント登録、コンテンツの作成やシェア、メッセージの送受信や他の利用者とのコミュニケーションなど)、Facebookは、利用者が提供するコンテンツ、コミュニケーション、その他の情報を取得します。当該情報には、例えば写真の位置情報やファイル作成日など、利用者が提供するコンテンツに含まれる情報または関連する情報(メタデータなど)が含まれます。さらに、利用者がFacebookの提供する機能を通じて見るものを含みます。例えば、Facebookの提供するカメラなどにおいて、情報を取得することにより、利用者が好むと思われるマスクやフィルターの提案や、カメラフォーマットの使用ヒントなどを提供できるようにする点も含まれます。弊社のシステムでは、利用

データ取得する場合と取得するデータ項目を示している

し、以上の項目は背景や目的を分析し、共有する目的が示される範囲の管理方法について詳しくは、[こちら](#)をご覧ください。

- **特別に保護されるデータ:** 利用者の選択により、宗教・信仰、政治観、「恋愛対象」、健康に関する情報を、Facebookの**プロフィールフィールド**や**ライフイベント**に掲載することができます。この情報、および他の情報(人種、種族的出身、哲学的信条、労働組合への加入など)は、利用者の居住国の法律上、特別な保護の対象となる可能性があります。

デバイス情報

以下の説明にあるように、弊社は、弊社製品と接続して利用者が使用するコンピューター、携帯電話、スマートテレビなどのウェブ接続デバイスからの情報、およびこれらのデバイスに関する情報を取得し、利用者が使用する各デバイスの情報を統合します。例えば、利用者による携帯電話での弊社製品の利用に関して取得した情報を使用して、弊社は、利用者がノートパソコンやタブレットなど別のデバイスで弊社製品を使用する際に見るコンテンツ(広告も含みます)や機能のパーソナライズ精度を高めたり、携帯電話で表示された広告に対して利用者が他のデバイスでアクションを実行したかどうかを測定したりします。

弊社がこれらのデバイスから取得する情報は、以下を含みます。

- **デバイスの特質:** オペレーティングシステム、ハードウェアとソフトウェアのバージョン、電池レベル、信号強度、ストレージの空き容量、ブラウザの種類、アプリとファイルの名称と種類、プラグインなどの情報。
- **デバイスの操作:** ウィンドウが前面または背面のいずれかにあるか、マウスの動き(ポットでないかの識別に役立つ)などといった、デバイスでの操作と動作に関する情報。
- **識別情報:** 利用者が利用するゲーム、アプリ、アカウントなどからの固有の識別情報、デバイスID、その他の識別情報、およびファミリーデバイスID (または、同じデバイスやアカウントに関連付けられているMetaの製品に固有の他の識別情報)。
- **デバイスの信号:** Bluetoothシグナル、および近くのWi-Fiアクセスポイント、ビーコン、セルタワーに関する情報。
- **デバイス設定データ:** GPSの位置情報、カメラ、写真など、デバイス設定で有効にすることにより利用者が弊社のアクセスを認めている情報。

アマゾンジャパン合同会社 「取得される情報の項目」・「取得方法」

Amazonはどのような個人情報を取得しますか？

Amazonは、商品とサービスの提供と継続的な改善のため、個人情報を取得します。

取得する個人情報の種類は、次の通りです。

- **Amazonに提供される情報**： Amazon は、Amazonサービスに関連して提供される情報を取得し、保管します。Amazonが取得する情報の例については、ページ下部の「Amazonサービスのご利用に伴い提供される情報」をご覧ください。Amazonに一部の情報を提供しない選択もできますが、その結果、Amazonサービスの機能が多くが利用できなくなる場合があります。第三者の個人情報をAmazonに提供される場合には、第三者から当該提供についての同意を取得したうえでAmazonに提供するものとします。
- **自動的に取得する情報**： Amazon は、Amazonサービスを通して提供されるコンテンツ及びサービスの利用状況を含め、Amazonサービスの利用についての一定の情報を自動的に取得し、保管します。ウェブブラウザ又は端末からAmazonサービス及び他のウェブサイト上でAmazon.co.jpによって又はAmazon.co.jpに代わり提供されるその他のコンテンツにアクセスされると、Amazonは、多くのウェブサイトと同様に「cookie」その他の識別子を使用して、一定の情報を取得する場合があります。Amazonが取得する情報の例については、ページ下部の「自動的に取得する情報」をご覧ください。
- **その他の情報**： Amazon は、他から情報を受領し、アカウント情報に追加する場合があります。例えば、配送事業者から配送や住所に関する新しい情報を受領し、次回以降の配送に役立つため、アカウント情報を更新することがあります。Amazonが他から取得する情報の例については、ページ下部の「他から取得する情報」をご覧ください。

詳細な具体例を補記している

取得する情報の例

Amazonサービスのご利用に伴い提供される情報

以下に伴い提供される情報を取得いたします。

- Amazonのストアでの商品又はサービスの検索又は購入
- 商品のカートへの追加若しくは削除、Amazonサービスを利用しての注文又はその他Amazonサービスのご利用
- 端末又は端末のサービス若しくはアプリケーションでのコンテンツのダウンロード、ストリーミング、視聴又は利用
- **アカウントサービス**（Amazonでのお買い物に複数のEメールアドレス又は電話番号をお使いになる場合は、複数のアカウントを持つことができます）又はプロフィールでの情報の入力
- Alexaの音声サービスでの会話その他のやり取り
- 連絡先情報のアップロード
- Amazonデバイス又はサービスの設定変更、データへのアクセス許可又はこれらの利用
- セラーアカウント、kindleダイレクト・パブリッシング、デベロッパーアカウントその他Amazonのお客様向けにソフトウェア、商品又はサービスの開発又は提供ができるようになるアカウントでの情報の入力
- Amazonサービスを用いての商品又はサービスの提供
- 電話、Eメール、その他の手段でのAmazonとの連絡
- アンケート、サポートチケットやコンテスト参加フォームへの入力
- Amazon Photos、Amazon Driveその他のAmazonサービスでの画像、動画その他のファイルのアップロード又はストリーミング
- Primeビデオ等のAmazonのサービスの利用
- プレイリスト、ウォッチリスト、ほしい物リスト又はギフト設定の編集
- 掲示板やその他のコミュニティへの参加
- カスタマーレビューの投稿又は評価
- リマインダーの利用
- お知らせメール等の情報配信サービスの利用

楽天グループ株式会社 「取得される情報の項目」・「取得方法」

2. 取得する個人情報

私たちは、後記「[3. 個人情報の利用、利用の法的根拠、保持](#)」に定める目的を達成するため、以下に定めるお客様の個人情報を取得します。私たちが取得するお客様の個人情報には、お客様から直接ご提供いただいた情報、お客様の対象サービスのご利用に関する情報、および第三者から取得する情報が含まれます。また、本方針のもとで私たちが取得した個人情報は、楽天によって一元的に保管されます。

2-1. ログインに関する情報

識別子：

- アカウントのIDおよびパスワード
- 氏名およびメールアドレス

2-2. 会員サービスおよび対象サービスの利用等に関する情報

識別子、保護される特性（性別等）、商業的情報（利用履歴等）、インターネットその他の電子的ネットワークにおける行動情報：

- アカウントに付随または関連する情報としてお客様から提供される、性別、年齢、生年月日、電話番号、住所その他のお客様に関する情報
- ポイント、クーポン、キャッシュバックその他のインセンティブプログラム等の会員サービスの利用に関する情報
- 対象サービスの利用（閲覧および書込み等の行為を含みます。）、購買、応募その他の対象サービスを通じてお客様が行った取引の遂行のための情報および当該取引に関する情報（お支払いに利用した決済方法等を含みます。）」

2-3. お支払いまたは本人確認のための情報

金融に関する情報、医療保険または健康保険に関する情報：

- お支払いのために利用されるクレジットカード情報、銀行口座情報、電子マネーに関する情報その他の決済に関する情報
- その他法律上の要請等により、本人確認を行うための本人確認書類（運転免許証、健康保険証、住民票の写し等のことをいいます。）」および当該書類に含まれる情報

2-4. 情報通信端末に関する情報およびCookie等を利用して取得する情報

インターネットその他の電子的ネットワークにおける行動情報、位置情報：

お客様が会員サービスもしくは対象サービスを利用した場合、会員サービスもしくは対象サービスに関連する広告やコンテンツに接した場合、またはお客様がCookie等（ウェブビーコン、UID、その他の技術を含み、以下単に「Cookie等」といいます。）を有効にしている場合、私たちは、自動的に、お客様が利用したPC、携帯電話端末、タブレットその他の情報通信端末に関する情報およびCookie等を通じて情報を取得します。

私たちは、情報通信端末およびCookie等から以下のような情報を取得します。

- 端末ID等の情報通信端末の機体識別に関する情報
- 情報通信端末のOS情報、インターネットへの接続に関する情報
- 位置情報
- リファラ
- IPアドレス

2-5. 第三者から取得する情報

識別子、保護される特性（性別等）、商業的情報（利用履歴等）、インターネットその他の電子的ネットワークにおける行動情報、位置情報：

お客様が会員サービスまたは対象サービスを利用した場合、私たちは、必要性があり適用法令が許容する限りにおいて、お客様の情報の提供を第三者に要請して、または一般に公表されている情報から、信用情報並びに不正行為等の防止および対応に必要な情報等取得する場合があります。また、お客様からの同意がある場合にも、その同意に基づいて、第三者からお客様の個人情報を取得または受領することがあります。

私たちは、会員サービスまたは対象サービスにおいて、当該サービスの提供に必要不可欠な場合または法令が許容する場合を除き、人種、信条、社会的身分、病歴、犯罪歴、犯罪による被害に遭った事実等のお客様の機微にかかる情報（以下「機微情報」といいます。）を意図して取得または利用することはありません。お客様ご自身の意思により機微情報をご提供いただいた場合には、私たちは、お客様が同意のもとで「2-2. 会員サービスおよび対象サービスの利用等に関する情報」をご提供いただいたものとして、本方針に基づいて当該機微情報を取扱います。

2-6. 嗜好またはその他の特性に関する推定

私たちは上記で収集した情報からお客様の嗜好またはその他の特性を推定する場合があります。

データ取得する場合と取得するデータ項目を示している。

スマートニュース株式会社 「取得される情報の項目」、「取得方法」

取得する情報

当社は、本サービスの提供のため、本サービスの利用者（以下「ユーザ」といいます）から以下の情報を収集します。

1. ユーザから提供を受けた情報又はユーザの許可を得て取得した情報
2. ユーザの本サービス利用に関する情報
3. 外部パートナーからの情報

1. ユーザから提供を受けた情報又はユーザの許可を得て取得した情報

- ユーザに関する情報：ユーザが当社のアプリをインストールした際、当社は、ユーザがどのようなコンテンツに興味があるかを理解するため、ユーザの興味関心に関する情報を取得することがあります。また、ユーザがご自身のアカウントを設定したり、その他の方法で本サービスを利用する際、当社はユーザを特定しうる個人情報（氏名、メールアドレス、プロフィール画像その他の情報）を取得することがあります。
- SNSに関する情報：当社は、ユーザが本サービスを通じて特定のソーシャル・ネットワーキング・サービス（以下「SNS」といいます）を利用することを許可する場合があります。ユーザがプライバシー設定を通じて利用可能にしたSNSからユーザに関する情報を取得する場合があります。例えば、ユーザがユーザのTwitterアカウントを本サービスにリンクし、ユーザがTwitterでフォローしている人たちがどのようなニュースを共有しているかを知りたい場合、これらのニュースへのリンクが本サービスを通じてユーザに送信されます。ユーザの情報がSNSでどのように共有されるか、また、ユーザのSNSアカウントで利用可能な情報については、ご利用のSNSのプライバシーポリシーをご確認ください。
- インタラクティブな機能に基づく情報：当社は、ユーザがユーザコンテンツを送信できる機能を含むインタラクティブな機能を提供する場合があります。当社及び本サービスを利用する他のユーザは、当社のインタラクティブな機能を通じてユーザが送信した情報又は利用可能にした情報を取得することがあります。これらの機能が公開された情報は、本ポリシーで言及されているプライバシー保護の対象とはなりません。
- 調査に関する情報：当社は、当社による調査に参加していただくためユーザに連絡することがあります。ユーザが当該調査に参加する場合、個人情報を含む特定の情報の提供を求められることがあります。

2. ユーザの本サービス利用に関する情報

- 端末情報：当社及び当社が提携する第三者は、ユーザが本サービスにアクセスするために使用する端末に関する情報を自動的に収集することがあります。この情報には、ユーザのインターネットプロトコル（IP）アドレス、端末別の広告識別子（Google Advertising ID又はApple Advertising ID）その他の端末識別子、クッキー情報、端末名、オペレーティングシステム、国コード、アプリのバージョン、及びその他のユーザ設定情報が含まれる場合があります。
- 行動データ：当社は本サービス上でのユーザの行動に関する一定のデータを自動的に取得します。これには、ユーザが閲覧した本サービスのページ、コンテンツ又は機能、それらのページ、コンテンツ又は機能を使用した時間、ユーザがクリックした本サービスに表示されているコンテンツからのハイパーリンク、リファラに関する情報など、ユーザが本サービスをどのように利用しているかに関する情報が含まれます。
- 位置情報：ユーザは、天気やローカルニュースを表示するため、当社に対し郵便番号や市区町村情報などの位置情報を当社に提供することができます。ユーザが本サービスで位置情報の共有機能を有効にした場合、当社はユーザの位置情報を取得します。さらに、当社は、ユーザのIPアドレスに基づいてユーザの位置を推測したり、ユーザの端末からのセンサーデータによる近くのWi-Fiアクセスポイントやセルタワーの情報が提供されるものなど、他の様々な技術を使用してユーザの位置を推測することがあります。

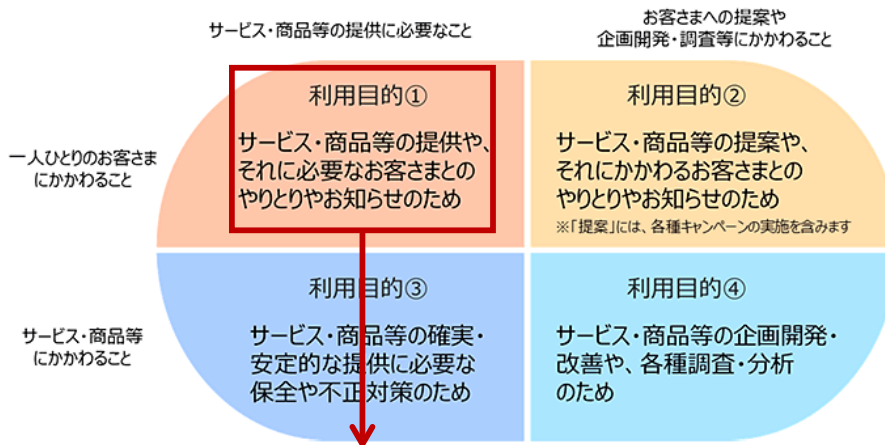
3. 外部パートナーからの情報

- 外部パートナーからの情報：当社は、媒体社、広告主、データプロバイダなどのパートナーからユーザの情報を受け取ることがあります。当社のパートナーは、ユーザの端末に関する情報、端末識別子、ユーザの位置情報、ユーザが利用するウェブサイトや広告、ユーザの閲覧パターン、ユーザが当社のパートナーのサービスをどのように利用しているかに関する情報を含む、本サービス外におけるユーザの行動や興味関心に関する情報を当社に提供することがあります。

取得する情報の項目では、「取得情報：取得する細かい内容、取得方法とタイミング」のセットで記載している

3. パーソナルデータの利用目的

(1) 当社は、以下の利用目的を達成するために必要な範囲内で、パーソナルデータを利用します。



利用目的① サービス・商品等の提供や、それに必要なお客さまとのやりとりやお知らせのため 閉じる

例として、以下の利用目的が含まれます。

- ・ ご契約内容に基づく各種サービス・機能の提供その他ご契約内容の実施のため
- ・ お申込み時およびサービスご利用時等における本人確認または家族確認のため
- ・ お申込み条件を満たしているかどうかの確認のため
- ・ 与信判断や与信後の管理のため
- ・ ご請求金額（回収代行分を含みます）の計算・請求やポイントの管理のため
- ・ お客さまに対して取得した債権・権利の処分、担保差し入れその他の取引のため
- ・ 年齢判定機能に対応するコンテンツ提供会社のサービスをご利用になる際の年齢情報通知のため
- ・ ご契約に関する必要事項のお知らせのため
- ・ ご注文いただいた商品の手配・発送・アフターサービスのため
- ・ 不正契約・不正利用・不払いの発生時のお客さまへのご連絡のため

例示と組み合わせた利用目的の表現を行っている。

「利用目的の特定・明示」

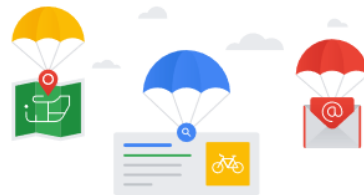


GOOGLE がデータを収集する目的

サービス向上のためのデータ使用

Google は、Google のすべてのサービスから収集した情報を以下の目的に使用します。

サービスの提供



お客様の情報を、サービスを提供するために使用します。たとえば、検索クエリを処理して結果を表示するため、お客様の連絡先から共有相手の名前を表示してコンテンツを共有しやすくするためなどに使用します。

クリックすると利用目的の具体例が展開する

サービスを提供

Google がサービスを提供するためにお客様の情報を使用する例としては、以下のような場合があります。

- YouTube 動画の読み込みなど、お客様がリクエストしたデータをお客様に送信するために、お客様のデバイスに割り当てられた IP アドレスを使用する場合
- お客様がその Google アカウントにアクセスできる本人であることの認証を行うために、お客様のデバイス上の Cookie に保存された固有 ID を使用する場合
- Google フォトにお客様がアップロードした写真や動画を使用して、お客様がアルバム、アニメーションなどを作成して共有できるようにする場合 [ヘルプ](#)

4. パーソナルデータの利用目的

当社は、以下の目的でパーソナルデータを利用します。

- ・当社サービスの提供・維持
- ・当社サービスやコンテンツの開発・改善
- ・不正アクセスなど、不正利用の防止
- ・お客様に最適化されたコンテンツの提供

当社は、お客様にサービスを提供したり、安心でより良いサービスを提供するための研究・開発に役立てたり、広告も含めよりお客様に関連性の強いサービスを提供するためにパーソナルデータを利用します。パーソナルデータの具体的な用途は以下のとおりです。

4.a. サービスの提供・維持

当社は、お客様から要請のあったサービスの提供や問合せ対応、キャンペーン応募のために必要な情報を利用します。

例えば、以下のような場合、当社は、サービスの提供・維持のためにパーソナルデータを利用します。

- ・LINEへのログインや端末変更の際のアカウントの引継ぎにおいてお客様ご本人であることをご登録情報と照合して確認する
- ・メッセージを投稿したり、投稿したメッセージの「既読」状況を伝達する
- ・ある端末で閲覧したメッセージの履歴を別の端末でも確認する
- ・お客様同士のつながりを構築、管理するためにプロフィールを設定・開示したり、ご登録情報を利用して他のお客様を検索し、または検索することを許可したりする
- ・商品購入時や有料サービス利用時などに請求処理を行う
- ・お客様からカスタマーサポートにお問い合わせ頂いた内容に回答するため、お客様の当社サービスの利用状況などを調査・回答する
- ・お客様がキャンペーンで獲得した賞品をご指定の配送先に発送する
- ・規約の改訂、サービスの計画停止、機能の変更など、当社のサービスに関する重要なお知らせを行う

4.b. サービスやコンテンツの開発・改善

当社は、将来にわたり、より良いサービス、製品、およびコンテンツをお客様へ提供するために、パーソナルデータを当社サービスの開発と改善のために利用します。

例えば、以下のような場合、当社は、サービスやコンテンツの開発・改善のためにパーソナルデータを利用します。

- ・サービス利用に関する統計やモデルを作成し、サービスを改善する
- ・スタンプの購入履歴からトレンドを把握し、新しいサービスやコンテンツの開発を行う
- ・アプリ内の各タブが利用されている頻度を把握し、画面デザインを改善する
- ・現在提供している、または今後提供を検討している当社のサービスに関するアンケートを実施する

プライバシーポリシーで「4. パーソナルデータの利用目的」の項を用意、前文ではデータ利用目的の概要について言及している

プライバシーポリシー「4. パーソナルデータの利用目的」では、より具体的な利用目的について例示も用いて解説をしている

スマートニュース株式会社 「利用目的の特定・明示」、「広告ビジネスにおける利用方法」

取得した情報の利用目的

当社が情報を取り扱う主な目的は、良質な情報をユーザに提供することにあります。当社は、以下のような様々な業務目的のためにユーザの情報を取り扱います。

1. サービスや情報の提供のため
2. パフォーマンスの測定と調査の実施のため
3. カスタマーサポートのため
4. 広告提供のため
5. 管理運営上又は法律上の目的のため

1. サービスや情報の提供のため。これには、以下の目的でユーザの情報を取り扱うことが含まれます。

- ユーザとの契約を履行するため
- 当社が取得したデータから推測されたユーザの興味関心に合わせて、コンテンツをカスタマイズして提供するため
- ローカルニュース機能や天気予報機能など、本サービスの特定の機能へのアクセスを提供するため
- ユーザのアカウントの作成と更新のため
- ユーザの情報の管理のため

2. パフォーマンスの測定と調査の実施のため。これには、以下の目的でユーザの情報を取り扱うことが含まれます。

- 本サービスにおける興味関心と滞在時間等の利用状況を測定するため
- 研究開発（マーケティング調査を含む）、ネットワークセキュリティ及び情報セキュリティ、不正行為防止など、当社の正当な利益を追求するため
- 当社の製品や本サービスを改善するため
- 新製品やサービスを開発するため
- 一定の分析を実施するため。例えば、個人情報やその他のデータを使用して、非識別化された人口統計情報、非識別化された位置情報、ユーザが本サービスにアクセスしたコンピュータや端末に関する情報その他の分析情報など、非識別化された統計情報を作成することがあります。

3. カスタマーサポートのため。これには、以下の目的でユーザの情報を取り扱うことが含まれます。

- ユーザからのご質問、ご意見、その他のご要望にお応えするため
- ユーザや技術サポートのための要望を調査し、お応えするため
- 本サービス上での行動や利用規約の変更について、ユーザと連絡を取り合うため

4. 広告提供のため。これには、以下の目的でユーザの情報を取り扱うことが含まれます。

- ユーザにパーソナライズされた広告を提供するため。当社及び当社のパートナーは、適用される法令の許容する範囲で、パーソナライズされた広告を提供することがあります。
- クロスデバイストラッキングを行うことで、異なるウェブサイト、端末、又はアプリでのユーザの閲覧履歴を照合するため。例えば、当社は、ユーザのモバイル端末での閲覧履歴と、ユーザのタブレット端末での閲覧履歴を照合しようとする場合があります。これを行うために、当社のパートナーは、ユーザの行動パターン、位置情報、端末識別子などのデータを共有することがあり、同じユーザが使用していると思われるブラウザ又は端末の情報を照合します。

5. 管理運営上又は法律上の目的のため

- 品質管理と安全性の確保のため
- 特定のご依頼やご請求に対応するための本人確認のため
- 監査の実施のため
- 禁止行為や不正違法の可能性のある行為を防止し、通報するため
- 契約の履行のため
- 当社の法的義務を遵守するため。例えば、当社は、本サービスの利用に関連する特定のクレームや紛争に関して、特定の司法又は行政機関にユーザの情報を開示することがあります。


広告へのデータ利用について記載

「通知・公表又は同意取得の方法、利用者関与の方法」、 「利用者の選択の機会の内容、データポータビリティに係る事項」

お客様の情報の書き出しおよび削除

お客様は、Google アカウントのご自分の情報をいつでも書き出ししたり、削除したりできます

バックアップ、または Google 以外のサービスでの使用を目的として、ご自分の Google アカウントに保存されているコンテンツを書き出すことができます。

 データを書き出す

ご自分の情報を削除する方法は次のとおりです。

- [特定の Google サービス](#)からご自分のコンテンツを削除する
- [\[マイ アクティビティ\]](#) ページで特定の項目を検索してアカウントから削除する
- [特定の Google サービス](#)を、関連付けられた自身の情報も含めて削除する
- [Google アカウント自体を削除する](#)

 ご自分の情報を削除する

ユーザー自身で情報の削除、開示（ポータビリティ）ができる機能を提供している。

← Google データ エクスポート

1 追加するデータの選択 45/46 件を選択中

 Chrome
Chrome のブックマーク、履歴などの設定 [詳細](#)

 複数の形式 Chrome のすべてのデータが含まれます

 Data Shared for Research
Google アカウントで保存された、参加している Google の調査やプロジェクトからの回答。

 複数の形式

Google サービスの削除

YouTube や Gmail といった特定の Google サービスをアカウントから削除できます

[サービスを削除](#)

Google アカウントの削除

Google アカウントとすべてのサービスやデータ（メール、写真など）を完全に削除できます

[アカウントを削除](#)

データをダウンロード

別のサービスで使用する Google データのアーカイブを作成できます

[データをエクスポート](#)

アカウントのプランを作成

アカウントの使用を停止した場合のデータの処理を設定します

アカウント無効化のプラン
 オン

[プランの管理](#)

iTunes株式会社 「通知・公表又は同意取得の方法、利用者関与の方法」、 「利用者の選択の機会の内容、データポータビリティに係る事項」

データの管理



データのコピーを取得

AppleのAppやサービスからデータのコピーをダウンロードします。これには、購入履歴やAppの使用履歴、およびAppleで保存するデータが含まれる場合があります。

[データのコピーをリクエスト](#)▶



データのコピーを転送

データのコピーを別の関連するサービスに転送することもできます。このオプションは現在、iCloudの写真とビデオで使用できます。

[データのコピーの転送をリクエスト](#)▶



データの修正

Appleが保管している個人情報に誤りがあると思われる場合は、情報更新をお手伝いします。

[データを修正する方法について](#)▶



アカウントを一時的に無効にする

アカウントの操作を一時停止し、データへのアクセスを制限します。アカウントが無効化されている間は、アカウントまたはAppleのAppとサービスにアクセスできなくなります。

[アカウントの無効化をリクエスト](#)▶



アカウントを削除

アカウントおよび関連するデータを、すべてのAppleのAppとサービスから完全に削除します。

[アカウントの削除をリクエスト](#)▶

ダウンロードしたいデータを選択する

ダウンロードするデータを選択してください。コピーを準備します。このプロセスは最大で7日間かかる場合があります。確実にデータを保護するため、Appleはこの時間を使ってリクエストを行ったのがお客様自身であることを確認します。

ダウンロードには次のものが含まれます：

- スプレッドシートまたはJSON、CSV、XML、PDFフォーマットのファイルでのApp使用状況とアクティビティの情報。
- オリジナルフォーマットの書類、写真、ビデオ。
- VCF、ICS、HTMLフォーマットの連絡先、カレンダー、ブックマーク。

ダウンロードには購入済みApp、ブック、映画、テレビ番組、音楽は含まれません。

戻る

すべてを選択

	Appleメディアサービス情報 App Store、iTunes Store、Apple Books、Apple Music、Podcastアクティビティが含まれます	<input type="checkbox"/>
	Apple IDアカウントとデバイス情報	<input type="checkbox"/>
	Apple Online StoreやApple Store直営店アクティビティ	さらに表示 <input type="checkbox"/>
	「ウォレット」アクティビティ	<input type="checkbox"/>
	AppleCareサポートの履歴、修理リクエストなど	さらに表示 <input type="checkbox"/>
	Game Centerアクティビティ	<input type="checkbox"/>
	iCloudブックマークとリーディングリスト	<input type="checkbox"/>
	iCloudカレンダーとリマインダー	<input type="checkbox"/>
	iCloud連絡先	<input type="checkbox"/>
	iCloudメモ	<input type="checkbox"/>

ユーザー自身で情報の削除、開示ができる機能を提供している。

Facebook Japan株式会社 「通知・公表又は同意取得の方法、利用者関与の方法」、 「利用者の選択の機会の内容、データポータビリティに係る事項」

ユーザー自身で情報の開示ができる機能を提供している。

個人データをダウンロード

Facebook情報は、完全なコピー、または特定の情報や期間に限定したものをいつでもダウンロードできます。閲覧しやすいHTML形式、あるいは他のサービスからインポートしやすいJSON形式のどちらかを選択して情報を受信できます。

個人データのダウンロードはパスワードで保護されており、他の人はアクセスできません。コピーの作成後、数日以内にダウンロードしてください。

ダウンロードせずに情報を確認したい場合は、いつでも**個人データ管理ツール**にアクセスできます。

ファイルオプションを選択

ダウンロードするファイルフォーマット、メディアの画質および期間を選択できます。HTML形式は見やすく、JSON形式は他のサービスでより簡単にファイルをインポートすることができます。メディアの画質は、写真や動画の画質のことで、ファイルサイズにも影響します。

フォーマット
HTML

メディアの画質
高

期間(必須)

ダウンロードする情報を選択

すべて、または必要な情報のタイプを選択してダウンロードできます。

Facebook全体でのアクティビティ

[選択をすべて解除](#)



保存済みのアイテムとコレクション

保存した投稿のリスト、およびコレクションでのあなたのアクティビティ



メッセージ

Messenger上で他の人と送受信したメッセージ



アマゾンジャパン合同会社 「通知・公表又は同意取得の方法、利用者関与の方法」、 「利用者の選択の機会の内容、データポータビリティに係る事項」

マイデータをリクエストする

開示をリクエストしたいデータを選択してください。なお、アカウントサービスから、多くのデータに簡単にアクセスして、個人情報の訂正等ができます。

データカテゴリーを選択する

リクエストを送信する

アカウントサービスから、多くのデータに簡単にアクセスして、個人情報の訂正等ができます。なお、購入履歴に関するデータは、注文履歴から直接ご確認ください。

Amazonがお客様へのサービスの提供と改善のためにどのようにデータを収集し使用しているのかについて、詳細をご覧ください。

- 住所
- 支払い方法
- 定期購入 (サブスクリプション)
- 検索履歴
- AlexaとEchoデバイス
- Kindle
- Fire TV
- Fireタブレット
- 広告
- Amazon Drive
- アプリなど
- ミュージックの設定 (Amazonミュージック)
- ビデオ設定 (Prime Video)
- Audible
- すべてのデータをリクエストする

ユーザー自身で情報の開示ができる機能を提供している。

オンラインプライバシー通知
 NTT Docomo

パーソナルデータの外部送信について、各送信先とそのプライバシーポリシー、オプトアウト方法を示している。

パーソナルデータを利用している外部サービス

このウェブサイトでは以下の第三者が提供するサービスを利用するため、パーソナルデータを送信しています。これらのサービスでパーソナルデータがどのように扱われるかについては、それぞれのプライバシーポリシーをご確認ください。お使いのブラウザにおいて、これらのサービスを無効化したい場合は、それぞれの無効化（オプトアウト）ページをご確認ください。

種類	サービス名	提供者	プライバシーポリシー	オプトアウト（無効化）
広告	adform	Adform	ページを開く	ページを開く
アクセス解析	Adobe Analytics	アドビシステムズ株式会社	ページを開く	ページを開く
データ収集	Adobe Audience Manager	アドビシステムズ株式会社	ページを開く	ページを開く
広告	AdStir	ユナイテッド株式会社	ページを開く	ページを開く
広告	Amazonアソシエイト	Amazon.com, Inc.	ページを開く	ページを開く
データ収集	Arbor	LiveRamp	ページを開く	ページを開く
データ収集		株式会社セールスフォース・ドット	ページを開く	ページを開く

株式会社NTTドコモ

「情報収集モジュールやタグ等の設置有無」

お客さまが閲覧するWebサイトでのNTTドコモによる情報収集と利用について

NTTドコモ（以下「当社」といいます）は、Webサイトなどの利用者（以下「お客さま」といいます）のアクセス履歴などの情報（以下「Webアクセス情報」といい、詳細は下記に定めます）を当社の情報収集モジュールにより収集し、利用する場合があります。

お客さまは、当社によるWebアクセス情報の収集を希望しない場合、下記に定める方法により、これを停止することができます。

Webアクセス情報の収集は、当社が提供する情報収集モジュールを、当社または当社のパートナー企業のWebサイト等に組み込むことにより可能になります。お客さまが情報収集モジュールを組み込んだWebサイト等にアクセスした場合、お客さまが利用するWebブラウザ等の機能により、お客さまの利用端末から、当社に対し、Webアクセス情報が自動的に送信されます。

1. 当社による情報の利用について

当社は、お客さまの利用端末から以下のWebアクセス情報を収集します。

- ① お客さまが利用するブラウザの識別子（Cookie）
- ② お客さまが利用するブラウザの種別
- ③ お客さまが閲覧要求するWebサイト等の情報

当社は、収集したWebアクセス情報を、当社が別途公表するプライバシーポリシーまたは、当社がお客さまとの間で締結した契約そのほかの規定に基づいて取扱います。当社とお客さまの間で別途同意があった場合、当社は収集した情報を第三者に提供することがあります。

[NTTドコモ プライバシーポリシー](#) >

なお、お客さまが当社のアカウントの認証をしている場合、当社はWebアクセス情報をお客さま個人に割当てられた識別子（ID）と組み合わせ、お客さまの属性情報等を付加した上で、上記に定める利用目的の範囲で利用します。なお、当社が付加する情報には、氏名等のお客さまを特定可能な情報は含まれません。

2. お客さまが当社によるWebアクセス情報の収集を停止する方法

お客さまは、利用するWebブラウザ等の設定により、「行動追跡の拒否」の意思表示をすることができます。当社は、そのような意思表示があった場合、Webアクセス情報の収集を停止します。主要なブラウザにおける設定方法を以下にご紹介しますが、詳細は各ブラウザのヘルプをご参照ください。

- Chrome（Windows版 ver.57の場合）
画面右上の「Google Chromeの設定」ボタンより、「設定」をクリック
⇒「詳細設定を表示」をクリックし、「プライバシー」の「閲覧トラフィックと一緒に『トラッキング拒否』リクエストを送信する」をチェック
- Internet Explorer（Windows版 ver.11の場合）
画面右上の「ツール」ボタンより、「インターネット オプション」をクリック
⇒「詳細」タブより、「セキュリティ」内の「Internet Explorerでアクセスしたサイトに Do Not Track 要求を送信する」をチェックし、「適用」ボタンをクリック
- Firefox（Windows版 ver.52の場合）
画面右上の「メニュー」ボタンより、「オプション」をクリック
⇒「プライバシー」タブより、「Do Not Track の設定を管理」をクリック
⇒「Do Not Track を常に有効にする」をチェックして「OK」ボタンをクリック
- Safari（iOS版の場合）
ホーム画面で「設定」をタップ
⇒「Safari」をタップし、「プライバシーとセキュリティ」内の「追跡しない」をチェック

Webサイトの利用を通じて情報収集していることを通知し、ブラウザ単位で情報収集を停止する方法を通知している。

KDDI株式会社

「情報収集モジュールやタグ等の設置有無」

動作環境、Cookie情報の利用、広告配信等について

お客さま情報表示について

本サイトは、au IDによるログイン後は、ログアウト等をしない限り、ログイン状態が継続します。ログイン中は、お客さまの情報を本サイト上で表示します。

※ ログイン状態を継続したくないお客さまは、ログアウトをするか、ブラウザのクッキー (Cookie) を削除することでログイン前の状態にすることができます。

表示されたお客さま情報および当該情報を複製または出力した媒体は、お客さまの責任により管理して下さい。

▣ My au利用規約

クッキー (Cookie)

本サイトでは、お客さまが訪問された際、より便利に閲覧していただくため、また継続的に本サイトを改善する目的で、Cookieを使用しております。

Cookieは、本サイトの運用に関連するサーバから、お客さまのブラウザに送信する情報で、お客さまのコンピュータに記録されます。

お客さまのコンピュータへ直接的な悪影響を及ぼすことはございません。

当社は、本サイトへのアクセス状況を把握するため、当社または当社の業務委託先のCookieを使用する場合がございます。

お客さまは、ご自身でブラウザの設定を操作することで、Cookieの受信を拒否することも可能です。その場合でも本サイトの閲覧に大きな支障を来すことはございません。ブラウザの設定方法は各ソフトのヘルプページもしくは製造元へお問い合わせください。

アクセスデータについて

本サイトでは、お客さまのアクセスデータを集計するための、収集タグを埋め込んでいるページがあります。アクセスデータには、お客さまがアクセスされたページのURL、アクセスされた日時、ブラウザを識別する情報等が含まれます。

当社は、アクセスデータを、お客さまの利便性向上および本ホームページの品質維持・向上のために利用させていただきます。また、当社は、アクセスデータをCookie並びに当社が付与する個人識別子 (以下「当社識別子」といいます) およびお客さまの属性情報等と組み合わせることにより、本ホームページにおいて、お客さまごとに有益と思われる情報を表示させることができます。

お客さまは、下記の企業のオプトアウトページより、無効化 (オプトアウト) することにより、当社による本ホームページにおける当社識別子およびお客さまの属性情報の利用を停止することができます。

- ▣ Adobe.comオプトアウトページ
- ▣ Google アナリティクス オプトアウト アドオン (Googleアナリティクス、Googleオプティマイズ)
- ▣ 株式会社ユーザーローカル オプトアウトページ
- ▣ 株式会社ロックオン オプトアウトページ
- ▣ 株式会社popIn オプトアウトページ
- ▣ デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社 オプトアウトページ

※ 遷移先サイトの「4. インフォマティブデータの利用目的と取得方法、オプトアウト」をご確認の上、①の「データマネージメントプラットフォームにおけるクッキーを希望しない」より設定ください。

- ▣ 株式会社 電通 オプトアウトページ
- ▣ 株式会社マクロミル オプトアウトページ
- ▣ 株式会社マルクト
- ▣ クリックテールオプトアウトページ
- ▣ 株式会社セールスフォース・ドットコム

※ ただし、検索機能およびチャット機能利用の為に、Cookieを使用しない場合であっても、本サイトから株式会社 SyncThoughtまたはLivePerson Netherlands B.V.のサイトへ、ホスト名、ユーザーエージェント、リファラ等が自動で送信されます。
この但し書に同意されない場合は、本サイトをご利用頂けません。

Webサイトの利用を通じて情報収集していることを通知し、外部送信先ごとにデータ利用を停止する方法を通知している。

楽天モバイル株式会社 「情報収集モジュールやタグ等の設置有無」

Cookieポリシー

楽天株式会社およびその個人情報保護方針を採用する楽天グループの会社（以下、「私たち」といいます）のウェブサイトおよびサービス上では、Cookieその他のトラッキングのための技術が使用されています。

Cookie等とは、お客様がウェブサイトにアクセスした際にユーザーのデバイスに保存されるテキストファイルおよびこれに類似する技術（Webビーコン等を含む）によって保存される電子ファイルをいいます。私たちは、ユーザーエクスペリエンスの向上を図り、また、ウェブサイトがどのように利用されているかを把握する目的でCookie等を使用しています。また、Cookie等の使用により、私たちは、お客様が私たちのウェブサイトを以前に訪れたことがあるかどうかも知ることでできる場合があります。

本ポリシーにおいて、私たちが管理するCookie等（楽天のCookie）および私たちのウェブサイトおよびサービス上で提携する他社が設置するCookie等（第三者が設置するCookie）の詳細、ならびにお客様による管理・選択方法を記載しています。

私たちのウェブサイトには下記の3種類のCookie等が設定されています。

(1) ウェブサイトの動作に必要な不可欠なCookie等

ウェブサイトのページ間の移動や、セキュアページへのアクセスなど、ウェブサイトの機能を利用するうえで必要不可欠なCookie等です。

(2) 効果測定目的のCookie等

訪問者数や、最も頻繁に閲覧されているページなど、お客様がどのようにウェブサイトを利用しているかについての情報を収集するために使用されません。

(3) 広告・宣伝のためのCookie等

本ポリシーおよび私たちの個人情報保護方針の規定に基づき、オンライン広告、レポートの作成、ならびにサービスおよびウェブサイトの改善の目的で使用しています。

楽天のCookie

【(3) 広告・宣伝のためのCookie等】を利用した広告を許可したくない場合は、以下の手順に従い、楽天の行動ターゲティング広告の機能無効化（オプトアウト）を行ってください。ただし、無効化以降もお客様の属性、行動情報等によらずに配信される通常のバナー広告等は継続して表示されます。また、ブラウザの変更、Cookie等の削除及び別のPCやスマートデバイスへの変更等の異なる環境においては再度無効化が必要です。

お客様の現在のステータス：

このブラウザにおいて、楽天の行動ターゲティング広告の機能は<有効>な状態です。

無効にする(オプトアウト)

有効にする

第三者が設置するCookie

私たちのウェブサイトやサービス上において、他社が発行するCookie等を利用して行動情報の取得や広告配信等が行われる場合があります。当該第三者のプライバシーポリシー等を確認する場合、および第三者が発行したCookie等による広告配信等の無効化をご希望の場合は、下記をご確認ください。

+ 広告・宣伝のためのCookie

+ 効果測定目的のCookie

楽天グループ株式会社が定める「Cookieポリシー」のリンク先において、Webサイトの利用を通じて情報収集していることにつき説明を行っている。

クロスデバイスのためのCookie等およびその利用

私たちは、お客様が複数のブラウザや環境で私たちのサービスを利用する場合であっても、お客様に適切と思われる広告をシームレスに提供するため、お客様に紐づく種々の識別子（Cookie ID、ADID/IDFA、IPアドレス等を含みます。）をリンクさせる場合があります。これにより、異なるブラウザまたは環境を使っているお客様の一致を確認し、または推測することにより、お客様により適切な広告をお届けすることができます。また、法令の許容するところに従い、提携先である第三者からもクロスデバイスのために情報を受け取る場合があります。

Cookie等の管理方法

多くのブラウザでは、自動的にCookie等を有効にしていますが、ユーザーの選択によって、Cookie等を拒否し、また、ユーザーのデバイスに保存されているCookieを削除することもできます。なお、Cookie等を削除した場合、ウェブサイトが正常に動作しなくなる場合がありますので、ご注意ください。Cookie等の設定に関する具体的な方法については、ブラウザのヘルプメニュー等をご確認いただくか、<http://www.allaboutcookies.org/> をご覧ください。

Cookie以外の広告配信のオプトアウト

+ 郵送ダイレクトメール(DM)

+ e-Mail

+ スマートフォン

楽天グループ株式会社 「情報収集モジュールやタグ等の設置有無」

Cookieポリシー

楽天株式会社およびその個人情報保護方針を採用する楽天グループの会社（以下、「私たち」といいます）のウェブサイトおよびサービス上では、Cookieその他のトラッキングのための技術が使用されています。

Cookie等とは、お客様がウェブサイトにアクセスした際にユーザーのデバイスに保存されるテキストファイルおよびこれに類似する技術（Webビーコン等を含む）によって保存される電子ファイルをいいます。私たちは、ユーザーエクスペリエンスの向上を図り、また、ウェブサイトがどのように利用されているかを把握する目的でCookie等を使用しています。また、Cookie等の使用により、私たちは、お客様が私たちのウェブサイトを以前に訪れたことがあるかどうかを知ることができる場合があります。

本ポリシーにおいて、私たちが管理するCookie等（楽天のCookie）および私たちのウェブサイトおよびサービス上で提携する他社が設置するCookie等（第三者が設置するCookie）の詳細、ならびにお客様による管理・選択方法を記載しています。

私たちのウェブサイトには下記の3種類のCookie等が設定されています。

(1) ウェブサイトの動作に必要なCookie等

ウェブサイトのページ間の移動や、セキュアページへのアクセスなど、ウェブサイトの機能を利用するうえで必要不可欠なCookie等です。

(2) 効果測定目的のCookie等

訪問者数や、最も頻繁に閲覧されているページなど、お客様がどのようにウェブサイトを利用しているかについての情報を収集するために使用されません。

(3) 広告・宣伝のためのCookie等

本ポリシーおよび私たちの個人情報保護方針の規定に基づき、オンライン広告、レポートの作成、ならびにサービスおよびウェブサイトの改善の目的で使用しています。

楽天のCookie

【(3) 広告・宣伝のためのCookie等】を利用した広告を許可したくない場合は、以下の手順に従い、楽天の行動ターゲティング広告の機能無効化（オプトアウト）を行ってください。ただし、無効化以降もお客様の属性、行動情報等によらずに配信される通常のバナー広告等は継続して表示されます。また、ブラウザの変更、Cookie等の削除及び別のPCやスマートデバイスへの変更等の異なる環境においては再度無効化が必要です。

お客様の現在のステータス：

このブラウザにおいて、楽天の行動ターゲティング広告の機能は<有効>な状態です。

無効にする(オプトアウト)

有効にする

第三者が設置するCookie

私たちのウェブサイトやサービス上において、他社が発行するCookie等を利用して行動情報の取得や広告配信等が行われる場合があります。当該第三者のプライバシーポリシー等を確認する場合、および第三者が発行したCookie等による広告配信等の無効化をご希望の場合は、下記をご確認ください。

+ 広告・宣伝のためのCookie

+ 効果測定目的のCookie

「Cookieポリシー」において、Webサイトの利用を通じて情報収集していることにつき説明を行っている。

クロスデバイスのためのCookie等およびその利用

私たちは、お客様が複数のブラウザや環境で私たちのサービスを利用する場合であっても、お客様に適切と思われる広告をシームレスに提供するため、お客様に紐づく種々の識別子（Cookie ID、ADID/IDFA、IPアドレス等を含みます。）をリンクさせる場合があります。これにより、異なるブラウザまたは環境を使っているお客様の一致を確認し、または推測することにより、お客様により適切な広告をお届けすることができます。また、法令の許容するところに従い、提携先である第三者からもクロスデバイスのために情報を受け取る場合があります。

Cookie等の管理方法

多くのブラウザでは、自動的にCookie等を有効にしていますが、ユーザーの選択によって、Cookie等を拒否し、また、ユーザーのデバイスに保存されているCookieを削除することもできます。なお、Cookie等を削除した場合、ウェブサイトが正常に動作しなくなる場合がありますので、ご注意ください。Cookie等の設定に関する具体的な方法については、ブラウザのヘルプメニュー等をご確認くださいか、<http://www.allaboutcookies.org/> をご覧ください。

Cookie以外の広告配信のオプトアウト

+ 郵送ダイレクトメール(DM)

+ e-Mail

+ スマートフォン

8.他社モジュール、Cookieなどの利用について

当社は、本ポリシーに記載した目的のために、Cookieおよび他社が提供するSDKなどを利用することがあります。

8.a.他社モジュール

当社は、以下のような目的のために、他社が提供するソフトウェア・デベロップメント・キット（SDK）などのモジュールを当社サービス内に設置する場合があります。

- ・当社サービスの利用状況を分析するため
- ・当社に代わって広告を配信したり、その効果を測定したりするため

他社が提供するモジュールを通じて、他社が取り扱うパーソナルデータについては、当該他社のプライバシーポリシーが適用されます。このような他社モジュールに関する詳細は、「[他社モジュールの設置について](#)」から確認することができます。

8.b.Cookieその他の解析ツール

Cookieとは、ウェブサイトを訪問するとき、お客様のコンピュータに保存される小さなテキストファイルです。このテキストファイルは、後日再びそのウェブサイトを訪問した際にサイト運営者が読むことができるような情報を格納保存します。当社は、以下のような目的でCookieや類似のウェブ追跡技術（ウェブビーコン、ピクセルなど）を使用する場合があります。

- ・ログイン状態を記憶し、訪問者の認証やセッションの維持、セキュリティ対策に利用するため
- ・言語などの設定内容や最終訪問日時などを記憶しておき、利便性を向上するため
- ・訪問回数や利用形態などを把握することにより、より良いサービスを提供するため
- ・より関心の強い広告を配信するため(*3)
- ・広告の効果を計測するため

ブラウザの設定やその他のツールを用いて、Cookieを受け入れるかどうかを制御することができます。しかし、お客様がもしCookieを無効化するか、Cookieを設定する機能を制限する場合は、ウェブサイトの全部または一部の機能にアクセスできなくなり、その結果としてお客様の全体的な利便性を制限する可能性があります。

8.c.Google Analyticsの利用に関する情報

当社は、当社サービスの向上のため、Google社のGoogle Analyticsを利用してウェブサイトなどの当社サービスの計測を行っています。データ取得のためにGoogle社がCookieを設定し、または既存のCookieを読み取る場合があります。その際、Google社に対して、お客様がアクセスしたページのURLやIPアドレスなどの情報を自動的に送信します。当社は、それらの情報を、利用状況の把握や当社サービスなどに利用する場合があります。Google AnalyticsにおけるGoogle社によるデータの取扱いについては、Google Analyticsサービス利用規約およびGoogle社プライバシーポリシーをご確認ください。

8.d.Appleが提供するTrue Depth APIの利用に関する情報

当社は、当社サービスで提供するカメラや映像通話の品質向上、エフェクトなどの機能向上の目的のために、Apple社のTrueDepthカメラ機能を利用し、カメラから得られる付加的な情報を取得する場合があります。ただし、これらの情報はこれらの目的にかかるリアルタイムでの処理を行うためにのみ使用されます。この情報がサーバーに送信・保存されたり、第三者と共有されることはありません。

**情報収集モジュール、Cookieその他のツールについて
利用する可能性に言及。**

●プライバシーポリシー

2.3

クッキー

クッキーとは、ユーザーのコンピュータやモバイル端末に保存される小さなデータのことです。多くのウェブサイトのように、Twitterもクッキーや類似技術を使用することで、ウェブサイトの利用に関するさらなるデータを収集してTwitterのサービスを運営しています。公開プロフィールの検索や閲覧などといったTwitterのサービスの多くの部分では、クッキーは必要ありません。大半のウェブブラウザは自動的にクッキーを受け入れますが、多くのブラウザでは設定を変更することでクッキーをブロックしたり、ウェブサイトがコンピュータにクッキーを保存しようとする場合に警告ダイアログを表示させたりすることができます。ただし、クッキーを無効化すると、Twitterのサービスの一部が正常に機能しなくなる場合があります。ブラウザまたは端末がクッキーを受け入れる場合、Twitterは、Twitterのサービスとユーザーとのやり取りの把握、Twitterのサービスの総合的な利用状況のモニタリング、そしてアカウントのセキュリティの提供、広告などの表示コンテンツのカスタマイズ、およびユーザーの言語設定の記憶等のTwitterのサービスのパーソナライズあるいは運営を目的として、セッションごとのクッキーおよび永続的なクッキーの両方を使用します。Twitterではブラウザの「Do Not Track（トラッキング拒否）」オプションはサポートされていません、Twitterによるクッキーとその類似技術の使用方法については、こちらをご覧ください。

Cookieの利用や、無効化によって一部サービスが利用不可になる点について記載

●ヘルプセンター



TwitterにおけるCookieの用途

Cookieの概要や用途

CookieとCookieの類似技術（ピクセルやローカルストレージなど）は、より快適で安全なTwitterエクスペリエンスを実現しています。また、CookieはさまざまなTwitterサービス（Twitterの各種ウェブサイト、アプリケーション、API、ピクセル、埋め込み機能、メーリングリストなど）の運営にも使用されています。Twitterがこうした技術を使用する用途は、具体的には以下のとおりです。

- Twitterへのログイン状態の維持。
- Twitterサービスのさまざまな機能の提供。
- 個人設定の保存や、個人の嗜好の尊重。
- 表示するコンテンツのカスタマイズ。
- スпамや不正利用の防衛。
- より関連性の高い広告の表示。
- サブスクリプション機能の提供や、特定のコンテンツの配布。
- Twitterサービスの利用状況や、改善の余地の把握。
- Twitterの広告やマーケティングの効果の測定。
- Twitterサービスのパフォーマンスの評価や、バグと品質に関するその他の問題の特定。
- オーディエンス規模の把握からTwitterルールの適用まで、Twitterのさまざまな業務の遂行に使用するデータの収集。

[Cookie、ピクセル、ローカルストレージとは](#)
[Twitterのサービスでこれらの技術が使われている理由](#)
[これらの技術が使用されている分野](#)
[プライバシーに関する利用者のオプションとは](#)
[プライバシーに関するその他のオプション](#)

Cookie、ピクセル、ローカルストレージとは

Cookieとは、ウェブサイトを開いたり、ウェブに対応したアプリを使用したりする利用者のパソコンに保存される小さなファイルのことです。Twitterでは、サービスを運営したり、サービスの利用状況を把握したり、サービスの改善方法などを理解したりするためにCookieを使用しています。Cookieのその他の用途例については、上記の説明をご覧ください。

ピクセルとは、ウェブページやウェブ対応のアプリ、またはメールに組み込まれている少量のコードのことです。Twitterでは、他の多くのサービスと同様に、特定のウェブコンテンツやメールコンテンツの利用の有無を把握する目的で、ピクセルを使用しています。そうしたピクセルの一部は、Twitterから広告主に提供され、広告主のウェブサイトやアプリに設置されます。これにより、Twitterは提供するサービスの測定や改善、そしてTwitterエクスペリエンスのカスタマイズ（表示される広告やコンテンツなどのカスタマイズ）を行うことができます。

Twitterではローカルストレージを使用して、パソコンやモバイル端末にデータを保存しています。ローカルストレージのデータは、ウェブナビゲーション機能を有効にした時、動画プレーヤーの個人設定を維持したり、過去のTwitterサービスの利用状況に基づいて表示するコンテンツをカスタマイズしたり、個人設定を保存したり、広告の効果測定のために使用されます。また、Twitter以外のウェブサイトやアプリで利用者に特定の機能を提供する必要がある場合、そのウェブサイトのローカルストレージを使用して、利用者のウェブサイトへのアクセス状況に関する情報を取得することもあります。

Twitterのサービスでこれらの技術が使われている理由

Cookie、ピクセル、ローカルストレージは、Twitterのさまざまな業務の遂行および支援助に使用されたり、Twitterエクスペリエンスの改善に役立てられたりしています。これらの技術は、以下の分野で使用されています。

- 認証とセキュリティ
- 機能
- 個人設定
- アナリティクス
- 研究開発
- コンテンツのカスタマイズ
- 広告
- マーケティング
- 複数の端末におけるカスタマイズ

利用目的

Twitter Japan株式会社 「情報収集モジュールやタグ等の設置有無」

どのようなCookieに遭遇するかは、使用する機能により異なります。Twitterサービスで特に頻繁に使われているCookieを以下の表にまとめました。なお、こちらの表は随時更新されます。なお、こちらの表は随時更新されます。一部の分野では、Cookieの有効期限の上限が13か月に定められています。

(出所) <https://help.twitter.com/ja/rules-and-policies/twitter-cookies>

ヘルプセンターの説明から
別頁のCookie一覧にリンク

クッキー説明リスト

名称	外部向け記述	コントロール	詳細について	Webドメイン
m_session	このCookieは、位置情報に基づくライブイベントのためのビデオ機能用です	Twitter Inc.またはTwitter Intl Co.	https://twitter.com/en/privacy	.twitter.com
lang	このCookieは言語機能用です	Twitter Inc.またはTwitter Intl Co.	https://twitter.com/en/privacy	.twitter.com
Authorization	このCookieはライブイベントのためのビデオ機能用です	Twitter Inc.またはTwitter Intl Co.	https://twitter.com/en/privacy	.lv.twimg.com
_support_session	このCookieはアカウントサポート用です	Twitter Inc.またはTwitter Intl Co.	https://twitter.com/en/privacy	help.twitter.com
fontsLoaded	このCookieはフォント機能用です	Twitter Inc.またはTwitter Intl Co.	https://twitter.com/en/privacy	すべてのTwitterドメイン
form-lead-gen	このCookieは、事業アカウント機能用です	Twitter Inc.またはTwitter Intl Co.	https://twitter.com/en/privacy	business.twitter.com
ssa-calendar-signup	このCookieは、事業アカウント機能用です	Twitter Inc.またはTwitter Intl Co.	https://twitter.com/en/privacy	business.twitter.com
mp_	このCookieは、製品調査のためにTwitterでのユーザーのインタラクションを分析します。	Twitter Inc.またはTwitter Intl Co.	https://twitter.com/en/privacy	すべてのTwitterドメイン
eu_cn	このCookieはCookie通知用です	Twitter Inc.またはTwitter Intl Co.	https://twitter.com/en/privacy	.twitter.com
kampyleInvitePresented	このCookieは、help.twitter.comのヘルプセンター機能用です	Twitter Inc.またはTwitter Intl Co.	https://twitter.com/en/privacy	help.twitter.com
md_isSurveySubmittedInSession	このCookieは、help.twitter.comのヘルプセンター機能用です	Twitter Inc.またはTwitter Intl Co.	https://twitter.com/en/privacy	help.twitter.com
kampyleUserSessionsCount	このCookieは、help.twitter.comのヘルプセンター機能用です	Twitter Inc.またはTwitter Intl Co.	https://twitter.com/en/privacy	help.twitter.com
DECLINED_DATE	このCookieは、help.twitter.comのヘルプセンター機能用です	Twitter Inc.またはTwitter Intl Co.	https://twitter.com/en/privacy	help.twitter.com

(出所) <https://cdn.cms-twdigitalassets.com/content/dam/help-twitter/rules-and-policies/cookie-description-lists/cookie-description-list-ja.pdf>

KDDI株式会社 「プライバシーポリシーの変更を行う場合の手続き」

改訂履歴

- ▶ 2006年4月1日 改定
- ▶ 2006年10月1日 改定
- ▶ 2007年1月1日 改定
- ▶ 2007年4月1日 改定
- ▶ 2007年8月1日 改定
- 📄 2009年3月1日 改定 (247KB)
- 📄 2010年2月9日 改定 (309KB)
- 📄 2010年5月10日 改定 (310KB)
- 📄 2010年9月1日 改定 (317KB)
- 📄 2011年7月13日 改定 (574KB)
- 📄 2011年9月1日 改定 (603KB)
- 📄 2012年2月17日 改定 (429KB)
- 📄 2012年7月23日 改定 (289KB)
- 📄 2012年10月18日 改定 (438KB)
- 📄 2013年7月1日 改定 (600KB)
- 📄 2013年10月10日 改定 (538KB)
- 📄 2014年8月21日 改定 (523KB)
- 📄 2014年10月1日 改定 (524KB)

プライバシーポリシー

KDDI株式会社（以下、「当社」という。）は、個人情報の重要性を認識し、その保護の徹底をはかるため、電気通信事業法、電気通信役務利用放送法、個人情報の保護に関する法律、電気通信事業における個人情報保護に関するガイドライン、放送受信者等の個人情報の保護に関する指針、その他の法令等を遵守するとともに、このプライバシーポリシーを公開し、これに従うことを宣言します。

1 個人情報の取得について

当社は、当社が提供する電気通信サービス等（電気通信サービスに付随するサービスを含む）およびそれ以外のサービス等（**別掲1参照**）を提供するために必要な範囲でお客様の個人情報（氏名、住所、電話番号、eメールアドレス等の情報）を取得いたします。取得したお客様の個人情報は、それぞれのサービス等において相互に利用することがあります。また、当社は、お客様の個人情報を取得しようとする場合または取得した場合には、その利用目的をお客様に明示または公表（もしくは通知）いたします。なお、お客様の個人情報には契約者等の他、au通信サービスにおける「利用者登録制度」により取得した利用者の個人情報を含みます。

2 個人情報の利用について

(1) 個人情報の利用目的

当社は、当社が保有する個人情報について、次の各号に該当する場合を除き、利用目的（**別掲2参照**）の達成に必要な範囲をこえて取扱いいたしません。

- 1) お客様の同意がある場合
- 2) 法令に基づき

2019年9月30日改訂

改訂箇所	改訂前	改訂後
1. 個人情報の利用目的	電気通信サービスの提供等を目的として、	電気通信サービスの提供等（関連商品の販売および貸与を含み、以下同様とします）にあたり、
	4) 当社は、当社が取り扱う個人データを、個人の識別ができない情報に加工した上で、第三者に提供する場合があります。	4) 当社は、当社が取り扱う個人データを、個人の識別ができない情報に加工した上で、第三者に提供する場合があります。 [注] ※ お客さま情報の利活用にあたってのプライバシー保護の取り組み
附則	この改訂規定を、2018年7月12日より適用します。	この改訂規定を、2019年9月30日より適用します。

「プライバシーポリシーの変更を行う場合の手続き」

更新情報: プライバシー ポリシー

Google では、プライバシー ポリシーの変更についてはできるだけ高い透明性を維持するよう努めております。このアーカイブでは、ポリシーの以前のバージョンをご覧いただけます。

- [現在のバージョン](#)
- [2021年7月1日](#)
- [2021年2月4日](#)
- [2020年9月30日](#)
- [2020年8月28日](#)
- [2020年3月31日](#)
- [2019年10月15日](#)
- [2019年1月22日](#)
- [2018年5月25日](#)
- [2017年12月18日](#)
- [2017年10月2日](#)
- [2017年4月17日](#)
- [2017年3月1日](#)

これは過去のバージョンのプライバシー ポリシーです。最新のバージョンまたは過去のすべてのバージョンをご覧ください。

GOOGLE プライバシー ポリシー

お客様が Google のサービスをご利用になる際、Google は、お客様の情報を託していただくことになります。Google はこのことに伴う重大な責任を認識し、お客様の情報を保護し、お客様がご自身の情報を管理できるようにすべく尽力しています。

このプライバシー ポリシーは、Google が収集する情報、情報を収集する理由、およびお客様がご自分の情報を更新、管理、書き出し、削除する方法について理解を深めていただくためのものです。

[プライバシー診断](#)

[プライバシー設定を変更しますか？](#)

[プライバシー診断を行う](#)

発効日: 2021年7月1日 | [旧版](#) | [PDF をダウンロード](#)

Google は、大勢の人々が日常的にこれまでにない方法で世界について知り、世界の人々と交流することを支援するさまざまなサービスを開発しています。Google のサービスには以下のようなものがあります。

- Google のアプリ、サイト、デバイス (検索、YouTube、Google Home など)

Previous Privacy Policies

Please Note: These documents are NOT current. Please read the [current privacy policy](#).

Version 16: June 18, 2020
Version 15: January 1st, 2020
Version 14: May 25th, 2018
Version 13: June 18, 2017
Version 12: September 30, 2016
Version 11: January 27 2016
Version 10: April 17, 2015
Version 9: September 8, 2014
Version 8: October 21, 2013
Version 7: July 3, 2013
Version 6: May 17, 2012
Version 5: June 23, 2011
Version 4: November 16, 2010
Version 3: June 8, 2010
Version 2: November 18, 2009
Version 1

株式会社NTTドコモ 「利用者の選択の機会の内容、データポータビリティに係る事項」、 「ユーザーが同意状況を認識・確認するための工夫」

パーソナルデータダッシュボード

ドコモは法令順守はもちろんのこと、お客さまのプライバシーに十分配慮した上で、
お一人おひとりに便利・おトクをお届けし、社会貢献できるよう、データを有効に活用して参ります
※ドコモのプライバシーに対する取組みは [こちら](#) (プライバシー影響評価)



ご自身のデータの取り扱いに関する同意事項の
確認はこちら

[「同意事項一覧」](#) へ



ご自身の位置情報の利用に関する同意状況の確
認・変更はこちら

[「位置情報利用の管理」](#) へ



第三者提供の管理

ご自身のデータ提供に同意いただくと、さまざまな特典をお受け取りいただけます

※サービスのご利用に必要なデータ提供は、表示されておりません

[設定を変更する](#)

ご自身のデータの提供先の確認状況

②ドコモグループ・dポイント加盟店・その他提携先とは

	ドコモ グループ	dポイント 加盟店	その他 提携先
基本情報 ②	☑	☑	☑
利用情報 ②	☑	☑	☑
位置情報 ②	☑	☑	☑
医療健康情報 ②	☑	☑	☑

パーソナルデータダッシュボードを提供している。

KDDI株式会社 「利用者の選択の機会の内容、データポータビリティに係る事項」、 「ユーザーが同意状況を認識・確認するための工夫」

Cookie等を利用した広告配信事業者による広告配信について

当社は、複数の広告配信事業者と提携することにより、インターネット上のさまざまなサイトにおいて、当社の広告を掲載しています。

広告配信事業者は、Cookie、アクセスデータ、当社識別子およびお客様の属性情報を利用して、お客様の趣味・嗜好に沿った広告を配信します。また、お客様がCookieの受取りを可能な設定にしている場合は、広告配信事業者が当サイトを訪問したお客様の閲覧履歴等のCookie情報を取得し、当該広告配信事業者の広告枠上にて、当社の広告が配信される場合があります。当該広告配信事業者によって取得されたお客様のCookie情報は、当該広告配信事業者のプライバシーポリシーに従って取り扱われます。

お客様は、広告配信事業者のオプトアウトページにアクセスし、無効化（オプトアウト）することにより、広告配信事業者によるCookieおよびアクセスデータの利用を停止できる場合があります。その場合、お客様の趣味・嗜好に沿った広告が配信されなくなったり、同じ広告が繰り返し配信されたりすることがあります。

無効化（オプトアウト）したい場合は、以下のオプトアウトページへアクセスし、各事業者サイトの手順に従い、設定をしてください。

オプトアウトページはこちら

また、当社は、当社がお客様にとって有益と判断した様々な情報（広告を含みます）の表示や配信を行うために、au IDに紐付くお客様情報を匿名化し、個人を特定できない状態にしたうえで、当社のグループ企業に提供することがあります。

提供を拒否（オプトアウト）したい場合は、ご自身でブラウザの設定を操作し、Cookieの受信を拒否してください。ブラウザの設定方法は各ソフトのヘルプページもしくは製造元へお問い合わせください。なお、au IDに紐付くお客様情報の利用については、下記より確認・変更することができます。

■ プライバシー設定の変更

プライバシー設定の変更のタグを提供している。

会員情報

プライバシー設定の変更

お知らせ

詳細はこちら ▼

1 - 7 [7 件中]

プライバシー設定の項目	同意状況
位置情報のマーケティング利用 同意日時: 2021/11/24	<input type="button" value="同意"/>
『おトクなお知らせ』SMSの配信 同意日時: 2021/11/24	<input type="button" value="同意"/>
当社グループ会社を介したデジタル広告の配信等 同意日時: 2021/11/24	<input type="button" value="同意"/>
au IDに紐づく情報のKDDIグループ間での利用 同意日時: 2021/11/24	<input type="button" value="同意"/>
データ連携に関する確認事項 同意日時: 2020/05/21	<input type="button" value="同意"/>
情報提供サービス規約(みんなのPontaナビ等、メールによるお知らせ) 同意日時: 2020/05/21	<input type="button" value="同意"/>
情報提供サービス規約(SMS/+メッセージによるお知らせ) 同意日時: 2020/05/21	<input type="button" value="同意"/>

1

グーグル合同会社 「ユーザーが同意状況を認識・確認するための工夫」

情報の管理、確認、更新

ログイン中いつでも、お使いのサービスにアクセスして情報を確認、更新できます。たとえば、Google フォトと Google ドライブは、お客様が Google サービスを使用して保存した特定の種類のコンテンツを管理できるように作られています。

また、ご自分の Google アカウントに保存された情報を確認、管理できる場所もご用意しています。Google アカウントには次の設定画面があります。

履歴（アクティビティ）を管理するダッシュボードを提供している

プライバシー管理



アクティビティ管理

ご自分のアカウントに保存するアクティビティの種類を指定します。たとえば、通勤時間の予測が表示されるようにロケーション履歴をオンにする、よりご自分の好みに合ったおすすめ動画が表示されるように YouTube の再生履歴を保存する、などの活用があります。

[アクティビティ管理に移動](#)



広告設定

Google のサイトで、また Google と提携して広告を表示するサイトやアプリで表示される広告についての設定を管理できます。関心のある事柄を変更したり、より関連性の高い広告を表示するための個人情報使用の可否を選択したり、特定の広告サービスをオンまたはオフにしたりできます。

[広告設定に移動](#)



ユーザー情報

各種 Google サービスにおいて他のユーザーに表示されるご自分の情報を管理できます。

[ユーザー情報に移動](#)



共有おすすめ情報

広告に表示されるアクティビティ（投稿したレビューやおすすめなど）にご自分の名前と写真を表示するかどうかを選択できます。

[共有おすすめ情報に移動](#)

アクティビティ管理

アカウントに保存されるデータにより、Google サービス全体でさらにカスタマイズされた機能をご利用になれます。Google アカウントに保存されるデータはご自身で設定できます。



Safer with Google

アカウントにどのデータを保存するかを管理できます。 [詳細](#)



ウェブとアプリのアクティビティ

Google マップや Google 検索などの Google サービスにおいて、検索の高速化、おすすめ機能の精度向上、カスタマイズの充実を図るため、Google のサイトやアプリでのアクティビティを保存します。これには、位置情報などの関連情報も含まれます。 [詳細](#)

オフ

[有効にする](#)

サブ設定

- Chrome の履歴と Google サービスを使用するサイト、アプリ、デバイスでのアクティビティを含める。
- 音声録音を含める。 [詳細](#)

ヤフー株式会社 「利用者の選択の機会の内容、データポータビリティに係る事項」、 「ユーザーが同意状況を認識・確認するための工夫」

プライバシー・メール配信

プライバシー・メール配信について、同意状況を確認し、変更するダッシュボードを提供している。



設定をカスタマイズしていただくことで、
あなたに最適なコンテンツをお届けします。

広告の最適化設定

表示される広告の内容を、お客様の興味関心に合わせて最適化する設定ができます。

[設定する](#)

メール設定

Yahoo!からお客様にお届けするメールの配信設定や、Yahoo!メールの便利機能や広告最適化の設定ができます。

[設定する](#)

位置情報の送信設定

お客様のYahoo! JAPAN IDに紐づく、アプリからの位置情報の送信・蓄積についての設定ができます。

[設定する](#)

各アプリケーションでのデータ利用

アプリケーションやサービス上での情報やデータ利用の設定ができます。

[ログインして設定する](#)

グループ企業へのデータ連携設定

グループ企業へ情報やデータを連携する設定ができます。

[ログインして設定する](#)

外部企業へのデータ提供設定

パーソナルデータを、外部企業に提供する設定ができます。

[ログインして設定する](#)

LINE株式会社 「通知・公表又は同意取得の方法、利用者関与の方法」、 「利用者の選択の機会の内容、データポータビリティに係る事項」

●プライバシーポリシー

7. パーソナルデータに対するお客様の選択肢

お客様は、当社に対して適用法において認められる限りにおいて、ご自身のパーソナルデータにアクセスする権利やパーソナルデータを訂正する権利など、当社が取り扱うお客様のパーソナルデータに係る権利を有しています。

当社は、お客様ご自身が、プロフィール編集、パーソナルデータの取得・使用・共有に関する設定・管理を行うことができる機能を当社サービス上で提供するよう努めています。

お客様は、当社が取り扱うお客様のパーソナルデータについて、適用法において認められる限りにおいて、アクセスする権利、訂正を求める権利、消去を求める権利、取扱いを制限する権利、同意を撤回する権利、データポータビリティの権利、データ処理の存在を確認する権利、データ処理に基づく自動的な決定のレビューを要求する権利などを有します。またお客様は、適用法において認められる限りにおいて、一定の場合に当社によるお客様のパーソナルデータの取扱いに異議を申し立てる権利を有します。

当社は、パーソナルデータをアプリ上からお客様ご自身で管理することができるよう、プロフィール編集、取得・使用・共有に関する設定、投稿の公開範囲、広告のオプトアウト、アカウント削除などのパーソナルデータの設定・管理に係る機能を当社サービス上で提供するよう努めています。古い情報や不正確な情報が残っていないか定期的にご確認頂き、適切に更新してください。

具体的には、以下のような機能を提供しています。

- ・公開プロフィール情報の確認・変更、およびLINE IDの設定
- ・電話番号やメールアドレスの確認・変更、メールアドレスの削除、およびFacebookアカウントの運動解除
- ・他のお客様がお客様のLINE IDを使ってお客様に連絡することを許可するかどうか
- ・お客様の電話番号を既に持っている他のお客様に、LINEでお客様に到達することを可能にするかどうか
- ・端末内のアドレス帳を用いて連絡先を自動的に追加するかどうか
- ・友だちが保持するお客様に関連するパーソナルデータを第三者が開覧することを許可するかどうか

また、一部の国または地域では以下の**利用者情報の利用についての選択とその手段に言及**

- ・サービス向上のための情報利用を許可するかどうか(*1)
- ・位置情報の削除(*2)
- ・関連性の強い広告を受信するかどうか(*3)

お客様が、当社に対し、当社サービス上で確認できないパーソナルデータの開示や事実でないパーソナルデータの訂正・削除、利用目的の通知、その他適用法で認められる権利の行使を求める場合には、**お問い合わせフォーム**からご連絡ください。

お客様の身元を確認した後、合理的な期間内に開示する次第に、当社がお客様の要求に応じます。お客様が又別の要求を希望したい場合は、後述する郵送先情報をお送りください。**利用目的の通知やデータ削除はお問合せフォームを案内**

- ・開示することで生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ・開示することで当社の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ・開示することが法令に違反することとなる場合
- ・開示の請求がご本人からであることが確認できない場合
- ・その他、適用法上、請求に応じることを当社が拒否することが認められる場合

もしお客様が当社サービスを使用することをこれ以上望まない場合、あるいは当社が当社サービスを提供するにあたり必要なパーソナルデータの取扱いについて同意を撤回する場合、お客様はアカウント全体を削除することを選択することができます。ただし、同意の撤回は、撤回前の同意に基づく当社による取扱いの適法性に影響を与えません。

また、パーソナルデータの利用に関する要望や苦情に関しては、いつでもこちらの**お問い合わせフォーム**からお問い合わせください。

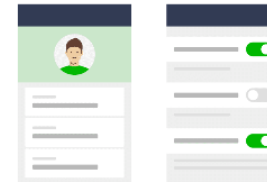
なお、適用法において認められない場合を除き、当社が別途定めた手続きに従って手数料をいただく場合があります。

(出所) <https://line.me/ja/terms/policy/>

●LINE Privacy Center

あなたの選択肢、あなたの権利

私たちがあなたのパーソナルデータを保有している場合、あなたには以下の権利があります。



利用者情報の利用選択方法について記載

パーソナルデータの管理

LINEアプリの設定でいつでもパーソナルデータの確認変更ができます。例えば、

- ・「プロフィール」では、表示名、アイコン画像およびその他の情報を変更できます。
- ・「アカウント」では、電話番号を更新したり、メールアドレスやその他の項目を変更したりできます。
- ・「プライバシー管理」では、広告の最適化のオン・オフ、位置情報取得のオン・オフ、他人の人があなたのLINE IDやその他の情報を使って検索することの許可に関するオン・オフを切り替えることができます。

特定の国でのみ利用可能な機能もあり、上記の例が該当しない場合や、あなたの所在地によっては表示が違ってしまう場合があるかもしれません。しかし、私たちは常に、できる限りプライバシーを管理する手段を提供するように努めています。



実際の画面イメージで理解を促進

(出所) https://linecorp.com/ja/privacy/your_choices_your_rights/

Twitter Japan株式会社 「通知・公表又は同意取得の方法、利用者関与の方法」、「利用者の選択の機会の内容」、「ユーザーが同意状況を認識・確認するための工夫」

Twitterとのユーザーの個人情報管理

ユーザーは自身がTwitterと共有する個人情報を管理できます。ユーザーはいつでもこの情報にアクセスしたり、情報を修正したりできます。ユーザーは自身のアカウントを停止することもできます。Twitterでは、ユーザーがTwitterに提供した情報の使用に関して、必要に応じて、ユーザーが**反対**、**制限**または**同意**を撤回できるツールも提供しています。また、Twitterは、Twitterのサービスを通じてユーザーが共有した情報を携帯可能にし、ユーザーがTwitterに簡単に問い合わせを行うことができる方法を提供しています。ユーザーのプライバシーを守り、安全性を確保することに役立てるため、Twitterは、ユーザーが自らの個人情報にアクセスすることを認めたり、削除、ポータビリティその他の関連する要求に対応する前に、ユーザーの本人確認のためのいくつかの手続きを設けています。

4.1

自身の個人情報へのアクセスまたはその修正

→ユーザー自身で情報の削除、ポータビリティができる機能を提供している。

Twitterアカウントをお持ちのユーザーには、Twitterに提供され、自身のアカウントに関連付けられた個人情報にアクセスし、それらを修正、削除、または変更するためのツールおよび**アカウント設定**ページが提供されます。ユーザーは、**こちら**の手順に従って自身のツイートなどのアカウント情報をダウンロードすることができます。Periscopeでは、**こちら**の手順に従って、自身の個人情報、またはユーザーが他者から委任を受けた代理人である場合にはその他者の情報の修正、削除または変更を請求し、または、アカウント情報をダウンロードすることができます。Twitterがユーザーについて推測している興味・関心については、**Twitterデータ**で知ることができます。また追加情報へのアクセスを希望される場合は、**こちら**をご覧ください。ユーザー情報についてアクセス、訂正、削除に関する要求をする場合には、本プライバシーポリシーのお問い合わせに記載の方法でご連絡いただくこともできます(その他の情報またはサポート)。Twitterは、ユーザーに対して認証のための追加情報を提供しよう求める場合があります。

4.3

反対、制限または**同意**の撤回

Twitterアカウントにログインしているときには、**こちら**でプライバシー設定とその他のアカウント機能をいつでも管理することができます。プライバシー設定がTwitterのシステム全体に完全に反映されるまでには多少の時間がかかる場合があります。

4.4 アカウント内の同意管理の設定画面へ直リンクを用意している

ポータビリティ

Twitterでは、**こちら**の手順に従うことで、Twitterのサービスを通じてユーザーが共有した情報をダウンロードできるようになっています。Periscopeでは、**こちら**の手順に従うことで、Twitterのサービスを通じてユーザーが共有した情報をダウンロードできるようになっています。

データポータビリティについて、手順等を記載

(出所) <https://twitter.com/ja/privacy>

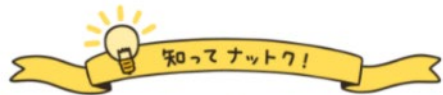
●アカウント設定画面

設定	プライバシーと安全
アカウント	Twitterで表示および共有する情報を管理します。
Twitter Blue	Twitterアクティビティ
セキュリティとアカウントアクセス	オーディエンスとタグ付け Twitterで他のユーザーに表示する情報を管理します。
プライバシーと安全	ツイート ツイートに関連する情報を管理します。
通知	表示するコンテンツ トピックや興味関心の設定に基づいてTwitterの表示内容を決定します。
アクセシビリティ、表示、言語	ミュートとブロック ミュートまたはブロックしているアカウント、キーワード、通知を管理します。
その他のリソース	ダイレクトメッセージ ダイレクトメッセージを送信できるユーザーを管理します。
	スペース スペースのリスニングアクティビティを確認できるユーザーを管理
	見つけやすさと連絡先 見つけやすさの設定とインポートした連絡先を管理します。
	データ共有とTwitter外でのアクティビティ
	広告の環境設定 Twitterでの広告の表示を管理します。
	Twitter外でのアクティビティ 表示内容をカスタマイズするため、Twitter外部でのオンラインアクティビティ(アクセスしたウェブサイトなど)をTwitterが使用する方法を管理します。
	ビジネスパートナーとのデータ共有 Twitterのビジネスパートナーとの追加情報の共有を許可します。
	位置情報 Twitterが表示内容のカスタマイズに使用する位置情報を管理します。
	Twitterのプライバシーについて詳しく知る
	プライバシーセンター
	プライバシーポリシー
	お問い合わせ

アカウント内の設定から
各種プライバシーを設定可能
※ログインが必要

株式会社NTTドコモ 「ユーザーの理解を容易にするための工夫」

パーソナルデータについて



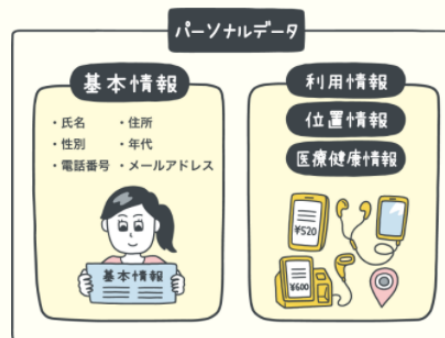
ドコモのパーソナルデータ活用



イラストによる説明ページを提供している。

ドコモのパーソナルデータ活用

パーソナルデータって何だろう？



ドコモやパートナーのサービスなどを通じて得られた、お客さま個人に関するすべてのデータ（基本情報、利用情報、位置情報、医療健康情報など）を「パーソナルデータ」と呼んでいます。

ドコモは、お客さまのプライバシーに配慮しながらこれらのデータを大切に扱っています。

【主なパーソナルデータの種類】

基本情報：お客さまの属性や連絡先などのデータ

利用情報：お客さまの契約情報やサービス利用履歴などのデータ

位置情報：お客さまが利用する機器の位置を表すデータ

医療健康情報：お客さまの医療健康に関するデータ

KDDI株式会社 「ユーザーの理解を容易にするための工夫」

プライバシーポータル

このページを印刷する



お客さまに当社のデータ活用についてご理解いただいたうえで、安心してサービスをご利用いただけるよう、データの活用に関する当社の理念やお客さま自身によるデータの管理方法を、「プライバシーポータル」としてまとめ、公表します。

更新履歴

- ・ 2021年11月16日
トップページを更新しました
データの連携（第三者への提供）について具体的な事例を追記しました
- ・ 2021年10月5日 プライバシーポータルをリニューアルしました

データ活用によるお客さまの体験価値の向上と社会の持続的発展のために



適切なデータ活用にむけて

- ・ 当社は安心してKDDIグループのサービスをご利用いただくために、「データ利用における基本指針」を定め、この指針に従って、適切にデータを取り扱います。また、本指針に基づき、お客さまのデータの取り扱いに関する方針として「プライバシーポリシー」を定めています。本サイトではプライバシーポリシーに基づいた当社のデータの取り扱いについての概要を公表しています。

基調の方法

当社は「パーソナルデータ」をプライバシーポリシーや各サービスの利用規約等に定める利用目的達成のために、社内で分析・加工等を行います。主な事例は以下の通りです。

例1: お客さま毎にサービスの利用情報を分析し、基本情報（性・年代等）をもとに合わせたうえで、お客さま毎の興味や関心を算出し、お客さまへのご案内内容の選定などに活用します



例2: 各サービスの利用情報を分析し、そのサービスに興味・関心があるお客さまの特徴を予測し、該当のサービスをまだご利用されていないお客さまへの情報提供に活用



利用するデータ

当社は、お客さま個人に関するデータを「パーソナルデータ」とし、プライバシーポリシーや各サービスの利用規約等で取扱い内容を規定し、大切に取り扱いいたします。

パーソナルデータには例えば以下のようなものが含まれます。

基本情報

- ・ お客さまの年代や居住地域などの属性情報



「プライバシーポータル」というイラスト入りのプライバシーポリシーの簡略版のページを提供している。

「ユーザーの理解を容易にするための工夫」

GOOGLE サービス プライバシー ガイド

プライバシーに関するサービスごとの説明ページを併設している。

このガイドでは、Google サービスの仕組みとご自身でプライバシーを管理する方法に関する情報をご案内します。ご自身と家族のオンライン上の安全を守る方法について詳しくは、Google の[安心利用センター](#)をご覧ください。

検索

検索内容や閲覧履歴の削除

検索での現在地

Google からの情報の削除

YouTube

YouTube 再生履歴の表示と管理

YouTube 検索履歴の表示と管理

動画プライバシー設定の表示と管理

インタレスト ベースの YouTube 広告の制御

YouTube Kids での情報の収集と使用

YouTube のアカウント設定

YouTube の動画設定

YouTube チャンネルの削除

Gmail

Gmail 広告の仕組み

画像を表示するかどうかを選択する

Gmail アカウントの不正使用

アカウントの削除、復元

連絡先のインポート、エクスポート、同期

Gmail セキュリティ チェックリスト

ハングアウト

ハングアウトの履歴のオンまたはオフ

ハングアウトのメッセージ履歴の削除

ステータスとプロフィール写真の変更

他のユーザーからの連絡方法を設定する

楽天グループ株式会社 「ユーザーの理解を容易にするための工夫」

「お客様の個人情報の利用について」にて、イラストによる説明ページを提供している。

お客様の個人情報の利用について

楽天グループ株式会社（以下「楽天」）の個人情報保護方針を採用する楽天グループの会社（以下「私たち」）は、お客様からお預かりした個人情報や、プライバシーに配慮して安全に取り扱うとともに、お客様にとって便利で快適なサービスを提供するために利用させていただきます。
個人情報保護方針に基づき、お客様の個人情報の利用について以下にご説明いたします。

 「個人情報保護方針」改定の目的	 ご注文やご予約などを行っていただくための利用	 グループ会社間で連携してサービスを提供するための利用	 お客様が楽天会員であることを確認するための利用
 広告宣伝のための利用	 マーケティングや研究開発のための利用	 不正利用を防止するための利用	 よくあるご質問 お問い合わせ

お客様が楽天会員であることを確認するための利用

楽天会員のみが利用できるサービスや機能をご提供するとき、あらかじめお客様にご登録いただいたID、パスワードなどの情報を利用して、楽天会員であることを認証を行います。
海外の楽天グループの会社が提供するサービスを利用するための認証においては、ID、パスワードなどの情報が海外の認証サーバーに提供される場合があります。



グループ会社間で連携してサービスを提供するための利用

例として、楽天カード株式会社の「楽天カード」※申し込まれたお客様に、楽天が「楽天ポイント」※付与するとき、楽天カード株式会社と楽天との間で、お客様の情報をやりとりし、ポイント付与や、関連するお問い合わせ対応のために利用します。
この時やりとりされるお客様の情報には、氏名などの個人情報が紐づいた状態でサービス利用履歴、お問い合わせ内容などの情報が含まれる場合があります。



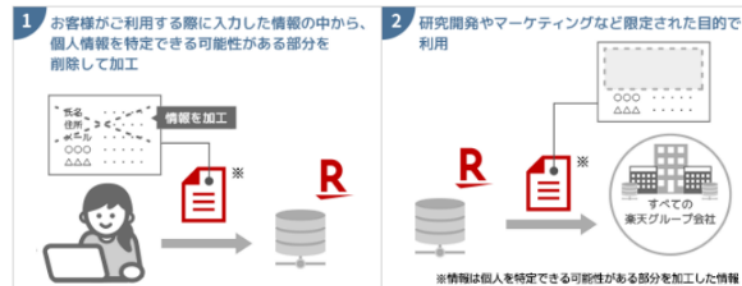
ご注文やご予約などを行っていただくための利用

お客様が「楽天市場」のショップでお買い物をしたり、「楽天トラベル」でホテルを予約した場合、私たちは、そのお取り引きを実行するために必要な範囲内で、氏名、住所、電話番号などの個人情報をご利用のショップやホテルに提供いたします。
提供された個人情報は、商品の配送や予約に関するご連絡など、お取り引きを実行するために必要な範囲内で、ショップやホテルによって利用されます。



マーケティングや研究開発のための利用

私たちは、グループ内のマーケティング活動や、より良いサービスを提供するための研究開発への利用を目的として、お客様が特定されご連絡されることのないように氏名、住所、メールアドレス等の個人情報を削除して加工した上で、お客様が利用したことのないサービスを提供するグループ会社にも提供することがあります。



広告宣伝のための利用


私たちは、お客様の性別や年代、WEB閲覧履歴などの情報を使って、お客様の興味、関心にマッチした広告の表示（行動ターゲティング広告）やメールマガジンの配信、DM（ダイレクトメール）の発送等を行います。
これらの広告表示、メールマガジン配信、DM発送には、楽天グループではない他社の広告宣伝が含まれます。ただし、その際、お客様の同意なく住所やメールアドレスを他社に提供することはありません。

Cookie ポリシーについて、詳しくは以下のページをご覧ください。
■ [Cookie ポリシー](#)
メールマガジンについて不明な点は、以下のヘルプページをご覧ください。
■ [メールマガジンに関するヘルプページ](#)



ヤフー株式会社 「ユーザーの理解を容易にするための工夫」

安心な毎日を更新しています。

 Yahoo! JAPAN プライバシーセンター



久々の晴れマークにシーツの洗濯を決意したり。
ニュースを読みながら検索する内容を忘れてたり。
そんな愛おしい毎日を守るために。
お客様からお預かりした大切なデータを守ること。
これは私たちの、あたりまえの使命です。

一方でお客様のデータには、社会の課題を解決する力があります。
データを活用し、快適で安心な毎日を更新し続けること。
これは私たちの、もう一つの重要な使命です。

「ヤフーは便利だ」「ヤフーなら信頼できる」。
これからもそう思っていたくために。
私たちがお客様のプライバシーとどう向き合っているかをお伝えします。

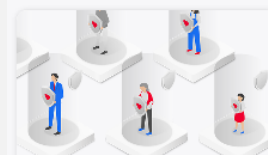


データの取り扱い

**データは
大切に守ります。
活用目的は公開します。**

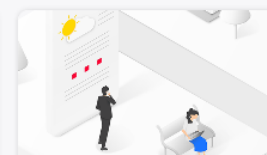
インターネット上に存在するお客様のデータは、お客様そのものです。大切な情報を、ヤフーに託してくださったその信頼に、私たちは安心で応えます。

私たちは、お客様のデータをパーソナルデータと定義し、徹底したセキュリティの下、何よりも大切にお取り扱いしています。そして、**データの利用目的**をすべて公開し、プライバシーに十分配慮した上で、適切に活用していきます。



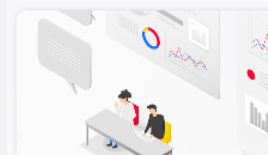
パーソナルデータ

パーソナルデータにはどんな情報が含まれるのかご説明します。



パーソナルデータの取得

パーソナルデータがいつのよう
に取得されるのかお知らせしま
す。



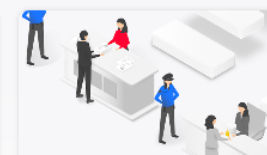
パーソナルデータの活用

パーソナルデータがどんなシ
ンで役立っているのかご紹介しま
す。



パーソナルデータの連携

パーソナルデータをパートナー企
業と連携することがあります。



法執行機関からの開示請求

対応方針や透明性レポートにつ
いてご説明します。

プライバシーに関連する情報の具体的な取り扱いにつき、動画、イラスト付きのYahoo! Japanプライバシーセンターで説明している。

通知・同意取得方法に関するユーザー調査 調査設計

各整理項目に対してそれぞれ以下の事業者の取組みが利用者の理解や安心に資するもの（ベストプラクティス）であると思われる。（ 1 / 2 ）

#	整理項目	利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組み
1	情報を取得する者の氏名又は名称	(該当なし)
2	取得される情報の項目	<p>✓ 取得する情報の項目について、取得方法と併せて記載している (A/Bテストで検証)</p> <p>該当：グーグル、Facebook Japan、アマゾンジャパン、楽天グループ、スマートニュース</p>
3	取得方法	
4	利用目的の特定・明示	<p>✓ 各利用目的に対して具体的な利用例を補記している (A/Bテストで検証)</p> <p>該当：NTTドコモ、グーグル、LINE、スマートニュース</p>
5	通知・公表又は同意取得の方法、利用者関与の方法	<p>✓ ユーザー自身により開示手続きが取れる機能を提供している</p> <p>該当：グーグル、iTunes、Facebook Japan、アマゾンジャパン</p>
6	第三者提供の有無	(該当なし)
	情報収集モジュールやタグ等の設置有無	<p>✓ 設置する情報収集モジュールについて個別に設置目的やオプトアウト動線を明示している (A/Bテストで検証)</p> <p>該当：NTTドコモ、KDDI（モジュール提供者名のみ）、楽天モバイル（楽天Gの説明ページにリンクを貼る形で説明） 楽天グループ、LINE、Twitter Japan</p>

一部の取組みについてはA/Bテストによる検証を実施した

各整理項目に対してそれぞれ以下の事業者の取組みが利用者の理解や安心に資するもの（ベストプラクティス）であると思われる。（ 2 / 2 ）

#	整理項目	利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組み
7	問合せ窓口・苦情の申出先	(該当なし)
8	プライバシーポリシーの変更を行う場合の手続き	<p>✓ 過去のプライバシーポリシーを確認できる 該当：KDDI、ソフトバンク（新旧対照表形式） グーグル、Twitter Japan</p>
9	利用者の選択の機会の内容	<p>✓ 同意状況を一覧化し、必要に応じて撤回するダッシュボードを提供している 該当：NTTドコモ、KDDI、グーグル、iTunes、Facebook Japan、ヤフー、LINE、Twitter Japan</p>
	データポータビリティに係る事項	<p>✓ ユーザー自身によりポータビリティの手続きが取れる機能を提供している（# 5と同様）</p>
10	委託に関する事項	(該当なし)
11	ユーザーの理解を容易にするための工夫	<p>✓ プライバシーポリシーとは別に、わかりやすいユーザーガイドを提供している 該当：NTTドコモ（知ってナットク、ドコモのパーソナルデータ活用）、 KDDI（プライバシーポータル）、グーグル（Youtube動画）、 楽天G（お客様の個人情報の利用について）、ヤフー（プライバシーセンター）</p>
12	ユーザーが同意状況を認識・確認するための工夫	<p>✓ 同意状況を一覧化し、必要に応じて撤回するダッシュボードを提供している（# 9と同様）</p>

調査設計

調査票は全46問。通知・同意取得における考え方を確認した上で、A群・B群に分け、ベストプラクティスと思われる取組みに対する反応を把握する。

調査票の構成

設問設計の観点	設問例	設問数
基本事項 (スクリーニング調査で質問)	<ul style="list-style-type: none"> 性別・年代 情報端末の利用状況 	2問
通知・同意取得における利用者の考え方を分ける要素	<ul style="list-style-type: none"> 提供する情報の必要性に対する疑問 等 	22問
利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組み 一部A/Bテストを実施	(左記)	22問
		計46問

A/Bテストの実施方法

#	ベストプラクティスと思われる取組み	A群	B群
1	ユーザー自身により開示手続きが取れる機能を提供	共通の設問	
2	過去のプライバシーポリシーを確認	共通の設問	
3	同意状況を一覧化し、必要に応じて撤回するダッシュボードを提供	共通の設問	
4	プライバシーポリシーとは別に、わかりやすいユーザーガイドを提供	共通の設問	
5	取得する情報の項目について、取得方法と併せて記載	Aに基づき回答	Bに基づき回答
6	各利用目的に対して具体的な利用例を補記	Aに基づき回答	Bに基づき回答
7	設置する情報収集モジュールについて個別に設置目的やオプトアウト動線を明示	Aに基づき回答	Bに基づき回答

通知・公表又は同意取得の方法、利用者関与の方法／データポータビリティに係る事項 ：ユーザー自身により開示手続きが取れる機能を提供している

提示画像

ダウンロードしたいデータを選択してください

ダウンロードには次のものが含まれます：

- ・ スプレッドシートまたはJSON、CSV、XML、PDFフォーマットのファイルでのApp使用状況とアクティビティの情報。
- ・ オリジナルフォーマットの書類、写真、ビデオ。

ダウンロードには購入済みApp、ブック、映画、テレビ番組、音楽は含まれません。

以下のサービス・アプリのうちダウンロードしたいものを選択してください：

すべてを選択

 メディアサービス情報 Point Club Store, P-Music Store, P-Books, Podcat アクティビティが含まれます	<input type="checkbox"/>
 ポイントクラブ IDアカウントとデバイス情報	<input type="checkbox"/>
 ポイントクラブ Online Storeやポイントクラブ Store 直営店アクティビティ	さらに表示 <input type="checkbox"/>
 「ウォレット」アクティビティ	<input type="checkbox"/>
 ポイントクラブ Care サポートの履歴、修正リクエストなど	さらに表示 <input type="checkbox"/>
 Game Centerアクティビティ	<input type="checkbox"/>
 ブックマークとリーディングリスト	<input type="checkbox"/>
 カレンダーとリマインダー	<input type="checkbox"/>
 連絡先	<input type="checkbox"/>
 メモ	<input type="checkbox"/>

Q：画像をご覧ください。このように企業が取得しているあなたの情報をあなた自身で確認できる機能があるとしたら、あなたは利用したいと思いますか。

1	とても利用したいと思う
2	利用したいと思う
3	やや利用したいと思う
4	あまり利用したいと思わない
5	利用したいと思わない
6	全く利用したいと思わない

Q：このように、企業が取得しているあなたの情報をあなた自身で確認できる機能を企業が提供していたら、あなたはその企業を信用できると思いますか。

1	とても信用できる
2	信用できる
3	やや信用できる
4	あまり信用できない
5	信用できない
6	全く信用できない

プライバシーポリシーの変更を行う場合の手続き：過去のプライバシーポリシーを確認できる

提示画像

2022年4月1日改訂

改定箇所	改定前	改定後
パーソナルデータの 利用目的	<p>パーソナルデータの利用目的 当社は以下の目的でお客様のパーソナルデータを利用いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●お客様に当社サービスをご提供するため ●当社が提供するサービスをお客様にご案内するため ●お客様に最適なコンテンツをご提案するため ●お客様からのお問合せに回答、サービスに関してお客様さまへご連絡するため ●サービスやコンテンツを開発・改善するため ●セキュリティ対策・不正利用の防止のため 	<p>パーソナルデータの利用目的 当社は以下の目的でお客様のパーソナルデータを利用いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●お客様に当社サービスをご提供するため ●当社が提供するサービスをお客様にご案内するため ●お客様に最適なコンテンツをご提案するため※ ●お客様からのお問合せに回答、サービスに関してお客様さまへご連絡するため ●サービスやコンテンツを開発・改善するため ●セキュリティ対策・不正利用の防止のため ※お客様のサービス利用状況や閲覧履歴を分析し、お客様の興味・ご関心を推定した上で配信のご案内を含みます。
共同利用	(記載なし)	<p>パーソナルデータの共同利用 当社は、お客様のパーソナルデータを次のとおり共同利用します。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 共同利用するデータの項目 氏名、住所、生年月日、電話番号、メールアドレス、サービス利用履歴 (2) 共同利用する者の範囲 当社のグループ会社 (3) 共同利用する者の利用目的 <ul style="list-style-type: none"> ●お客様に当社サービスをご提供するため ●当社が提供するサービスをお客様にご案内するため (4) 共同利用責任者 ○○○株式会社（会社概要・役員一覧）
附則	本プライバシーポリシーは2021年4月1日より適用します。	本プライバシーポリシーは2022年4月1日より適用します。

Q：画像をご覧ください。このように、過去のプライバシーポリシー改定を確認できるとしたら、あなたは確認したいと思いますか。

1	とても確認したいと思う
2	確認したいと思う
3	やや確認したいと思う
4	あまり確認したいと思わない
5	確認したいと思わない
6	全く確認したいと思わない

Q：このように、過去のプライバシーポリシー改定を確認できる仕組みを企業が提供していたら、あなたはその企業を信用できると思いますか。

1	とても信用できる
2	信用できる
3	やや信用できる
4	あまり信用できない
5	信用できない
6	全く信用できない

利用者の選択の機会の内容／ユーザーが同意状況を認識・確認するための工夫 ：同意状況を一覧化し、必要に応じて撤回するダッシュボードを提供している

提示画像



Q：画像をご覧ください。このように、企業によるあなたの情報の利用状況について管理できるとしたら、あなたは利用したいと思いますか。

1	とても利用したいと思う
2	利用したいと思う
3	やや利用したいと思う
4	あまり利用したいと思わない
5	利用したいと思わない
6	全く利用したいと思わない

Q：このように、あなたの情報の利用状況を管理できる仕組みを企業が提供していたら、あなたはその企業を信用できると思いますか。

1	とても信用できる
2	信用できる
3	やや信用できる
4	あまり信用できない
5	信用できない
6	全く信用できない

ユーザーの理解を容易にするための工夫

：プライバシーポリシーとは別に、わかりやすいユーザーガイドを提供している

提示画像

パーソナルデータをどのように使っているの？

クーポン・ポイントなど特典のお渡し



製品・サービスなどサポート情報のご提供



Q：画像をご覧ください。このように、企業があなたの情報の利用について、プライバシーポリシーとは別のわかりやすい説明を提供していたら、確認したいと思いませんか。

1	とても確認したいと思う
2	確認したいと思う
3	やや確認したいと思う
4	あまり確認したいと思わない
5	確認したいと思わない
6	全く確認したいと思わない

Q：このように、あなたの情報の利用について、プライバシーポリシーとは別のわかりやすい説明を企業が提供していたら、あなたはその企業を信用できると思いませんか。

1	とても信用できる
2	信用できる
3	やや信用できる
4	あまり信用できない
5	信用できない
6	全く信用できない

取得される情報の項目／取得方法

取得する情報の項目について、取得方法と併せて記載している（A/Bテストで検証）

提示画像A：工夫なし

当社が取得するパーソナルデータの項目

当社が取得するお客様のパーソナルデータは以下の通りです。

- 電話番号・メールアドレス
- 端末に保存された画像データ
- 端末に登録された連絡先（アドレス帳データ）
- サービス利用履歴
- IPアドレス
- GPSデータ
- 端末・ブラウザの識別情報

パーソナルデータの取得方法

パーソナルデータの取得にあたっては、お客様自身にご登録いただくか、サービスの利用にあたって当社が自動的に取得する場合があります。

Q：提示している画像（A/Bいずれかを提示）を読んでからお答えください。
上記の説明で、取得するパーソナルデータについてそれぞれどのような形で企業が取得しているか、あなたはわかりますか。

1	とてもよく分かる
2	よく分かる
3	やや分かる
4	あまり分からない
5	分からない
6	全く分からない

提示画像B：工夫あり

当社が取得するパーソナルデータの項目

当社が取得するお客様のパーソナルデータは以下の通りです。

■お客様自身にご登録いただくデータ

- 電話番号・メールアドレス
アカウントを開設する際や端末変更時に登録をお願いする場合があります
- 端末に保存された画像データ
お客様の許可のもと、端末の画像データにアクセスする場合があります
- 端末に登録された連絡先（アドレス帳データ）
お客様の許可のもと、端末のアドレス帳データにアクセスする場合があります

■サービスのご利用にあたり当社が自動で取得するデータ

- サービス利用履歴
お客様が当社のサービスを利用された日時や利用されたコンテンツの内容を取得する場合があります
- IPアドレス
- GPSデータ
お客様の許可のもと、お客様の端末からのアクセスに関する情報を取得する場合があります
- 端末・ブラウザの識別情報
お客様の許可のもと、お客様の端末を識別する情報（CookieIDや広告識別子）を取得する場合があります

取得される情報の項目／取得方法 設問続き

選択肢1～3を回答

Q：前問で「分かる」とお答えになった方にお聞きします。なぜそう思ったか、理由として、当てはまるものをすべてお答えください。

1	具体的に説明されているから
2	企業がどのように情報取得しているかイメージできるから
3	知りたい部分が見つけやすいから
4	細かいことまで説明されているから
5	文章が短いから
6	読みなれているから
7	その他（）

選択肢4～6を回答

Q：前問で「分からない」とお答えになった方にお聞きします。なぜそう思ったか、理由として、当てはまるものをすべてお答えください。

1	具体的に説明されていないから
2	企業がどのように情報取得しているかイメージできないから
3	知りたい部分が見つげにくいから
4	細かいことまで説明されていないから
5	文章が長いから
6	読みなれていないから
7	その他（）

Q：画像のような形で、企業があなたの情報の取得について説明を行っているとしたら、あなたはその企業を信用できますか。

1	とても信用できる
2	信用できる
3	やや信用できる
4	あまり信用できない
5	信用できない
6	全く信用できない

利用目的の特定・明示

各利用目的に対して具体的な利用例を補記している（A/Bテストで検証）

提示画像A：工夫なし

パーソナルデータの利用目的

当社は以下の目的でお客様のパーソナルデータを利用いたします。

- お客様に当社サービスをご提供するため
- 当社が提供するサービスをお客様にご案内するため
- お客様に最適なコンテンツをご提案するため
- お客様からのお問合せに回答、サービスに関してお客さまへご連絡するため
- サービスやコンテンツを開発・改善するため
- セキュリティ対策・不正利用の防止のため

Q：提示している画像（A/Bいずれかを提示）を読んでからお答えください。
上記の説明で、企業がパーソナルデータをどのように利用しているか、あなたは分かりますか。

1	とてもよく分かる
2	よく分かる
3	やや分かる
4	あまり分からない
5	分からない
6	全く分からない

提示画像B：工夫あり

パーソナルデータの利用目的

当社は以下の目的でお客様のパーソナルデータを利用いたします。

- お客様に当社サービスをご提供するため
例) サービスログイン時にお客様ご本人であることを確認する
例) 有料サービス利用時にご請求処理をする
- 当社が提供するサービスをお客様にご案内するため
例) お客様が未利用の当社サービスをご紹介する
例) お客様が未登録のキャンペーンをお知らせする
- お客様に最適なコンテンツをご提案するため
例) お客様に事前登録いただいた関心事項に合致するコンテンツをご案内する
- お客様からのお問合せに回答、サービスに関してお客さまへご連絡するため
例) 利用規約の改定など重要なお知らせをお伝えする
- サービスやコンテンツを開発・改善するため
例) コンテンツ提供にあたってのバグを修正する
例) 新規コンテンツを企画する
- セキュリティ対策・不正利用の防止のため
例) 利用規約違反、違法行為、不正アクセスなどがないかを確認する
例) 不正利用が発生した場合に、事実確認やお客様ご本人への連絡などを行う

利用目的の特定・明示 設問続き

選択肢1～3を回答

Q：前問で「分かる」とお答えになった方にお聞きします。なぜそう思ったか、理由として、当てはまるものをすべてお答えください。	
1	具体的に説明されているから
2	企業がどのように情報を利用しているかイメージできるから
3	知りたい部分が見つけやすいから
4	細かいことまで説明されているから
5	文章が短いから
6	読みなれているから
7	その他（）

選択肢4～6を回答

Q：前問で「分からない」とお答えになった方にお聞きします。なぜそう思ったか、理由として、当てはまるものをすべてお答えください。	
1	具体的に説明されていないから
2	企業がどのように情報を利用しているかイメージできないから
3	知りたい部分が見つげにくいから
4	細かいことまで説明されていないから
5	文章が長いから
6	読みなれていないから
7	その他（）

Q：画像のような形で、企業があなたの情報の利用目的について説明を行っているとしたら、あなたはその企業を信用できますか。

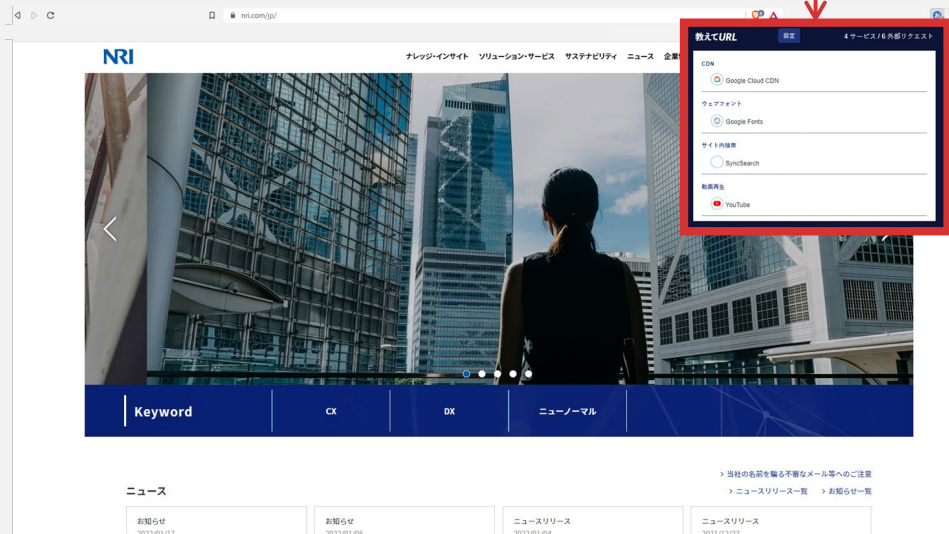
1	とても信用できる
2	信用できる
3	やや信用できる
4	あまり信用できない
5	信用できない
6	全く信用できない

調査設計：ベストプラクティスと思われる取組み

情報収集モジュールやタグ等の設置有無

提示画像

画像のWebサイトでは、訪問するとGoogleやYouTubeなどへのアクセスが画面上からは確認できませんが生じています。



Q：あなたがWebサイトを閲覧する際、あなたのPCやスマートフォンは閲覧しているサイト以外にもアクセスを行っています。（表示している画像ではGoogleやYouTubeへも同時にアクセスを行っています。）
このように閲覧先とは異なるWebサイトへのアクセスが行われていることをあなたは知っていますか。

1	よく知っている
2	なんとなく知っている
3	どちらでもない
4	あまり知らない
5	全く知らない

Q：閲覧先以外へのアクセスはWebサイトが利用している外部サービスにより生じています。外部サービスを提供する第三者は、アクセスによってあなたの情報を取得しています。
このように閲覧先以外へのアクセスによって、情報が取得されていることをあなたは知っていますか。

1	よく知っている
2	なんとなく知っている
3	どちらでもない
4	あまり知らない
5	全く知らない

情報収集モジュールやタグ等の設置有無

： 設置するモジュール個別に設置目的やオプトアウト動線を明示している（A/Bテストで検証）

提示画像A：工夫なし

外部サービスによる情報取得について

本サイトでは、認証・セキュリティ、アクセス解析、お客様にあわせた広告の表示・広告効果測定、その他本サイトを利用するお客様のエクスペリエンス向上を目的として、第三者が提供するサービス（以下、外部サービスといいます。）を利用しています。当該第三者は外部サービスの提供にあたり、お客様の情報（クッキーや端末のID情報など）を取得します。

Q：提示している画像（A/Bいずれかを提示）を読んでからお答えください。

Webサイトを管理している企業によっては、表示している画像のような形で利用中の外部サービスについて個別に説明を行っているところもあります。

上記の説明であなたは「Webサイトが外部サービスを利用していること」や「外部サービスを通じて第三者が情報取得していること」がわかりますか。

- | | |
|---|----------|
| 1 | とてもよく分かる |
| 2 | よく分かる |
| 3 | やや分かる |
| 4 | あまり分からない |
| 5 | 分からない |
| 6 | 全く分からない |

提示画像B：工夫あり

外部サービスによる情報取得について

本サイトでは、認証・セキュリティ、アクセス解析、お客様にあわせた広告の表示・広告効果測定、その他本サイトを利用するお客様のエクスペリエンス向上を目的として、第三者が提供するサービス（以下、外部サービスといいます。）を利用しています。当該第三者は外部サービスの提供にあたり、お客様の情報（クッキーや端末のID情報など）を取得します。

本サイトが利用中の外部サービス

Google Analytics Android SDK

提供会社：Google Inc.

取得項目：<http://www.google.com/policies/privacy/partners/>

利用目的：利用状況分析のため

Google AdWords iOS App conversion tracking

提供会社：Google Inc.

取得項目：Advertising Identifier

利用目的：広告掲載効果測定のため

Facebook SDK for iOS

提供会社：Meta Platforms, Inc.

取得項目：認証キー

利用目的：広告掲載効果測定のため

AD-X SDK for iOS

提供会社：Criteo

取得項目：Advertising Identifier

利用目的：広告掲載効果測定のため

Adjust SDK for iOS

提供会社：Adjust GmbH, Adjust Inc. and Adjust KK

取得項目：デバイス情報、IPアドレス、User-Agent

利用目的：広告掲載効果測定のため

オプトアウト動線の提供について
十分な明示を図ることができなかった

情報収集モジュールやタグ等の設置有無 設問続き

選択肢1～3を回答

選択肢4～6を回答

Q：前問で「分かる」とお答えになった方にお聞きます。なぜそう思ったか、理由として、当てはまるものをすべてお答えください。

1	具体的に説明されているから
2	外部サービスがどのように情報取得しているかイメージできるから
3	知りたい部分が見つけやすいから
4	細かいことまで説明されているから
5	文章が短いから
6	読みなれているから
7	その他（）

Q：前問で「分からない」とお答えになった方にお聞きます。なぜそう思ったか、理由として、当てはまるものをすべてお答えください。

1	具体的に説明されていないから
2	外部サービスがどのように情報取得しているかイメージできないから
3	知りたい部分が見つげにくいから
4	細かいことまで説明されていないから
5	文章が長いから
6	読みなれていないから
7	その他（）

Q：先ほど表示した画像のような形で、企業が自社のサービスで利用している外部サービスについて説明しているとしたら、あなたはその企業を信用できますか。

1	とても信用できる
2	信用できる
3	やや信用できる
4	あまり信用できない
5	信用できない
6	全く信用できない

通知・同意取得における考え方の違いによる利用者の特徴

インターネットアンケート

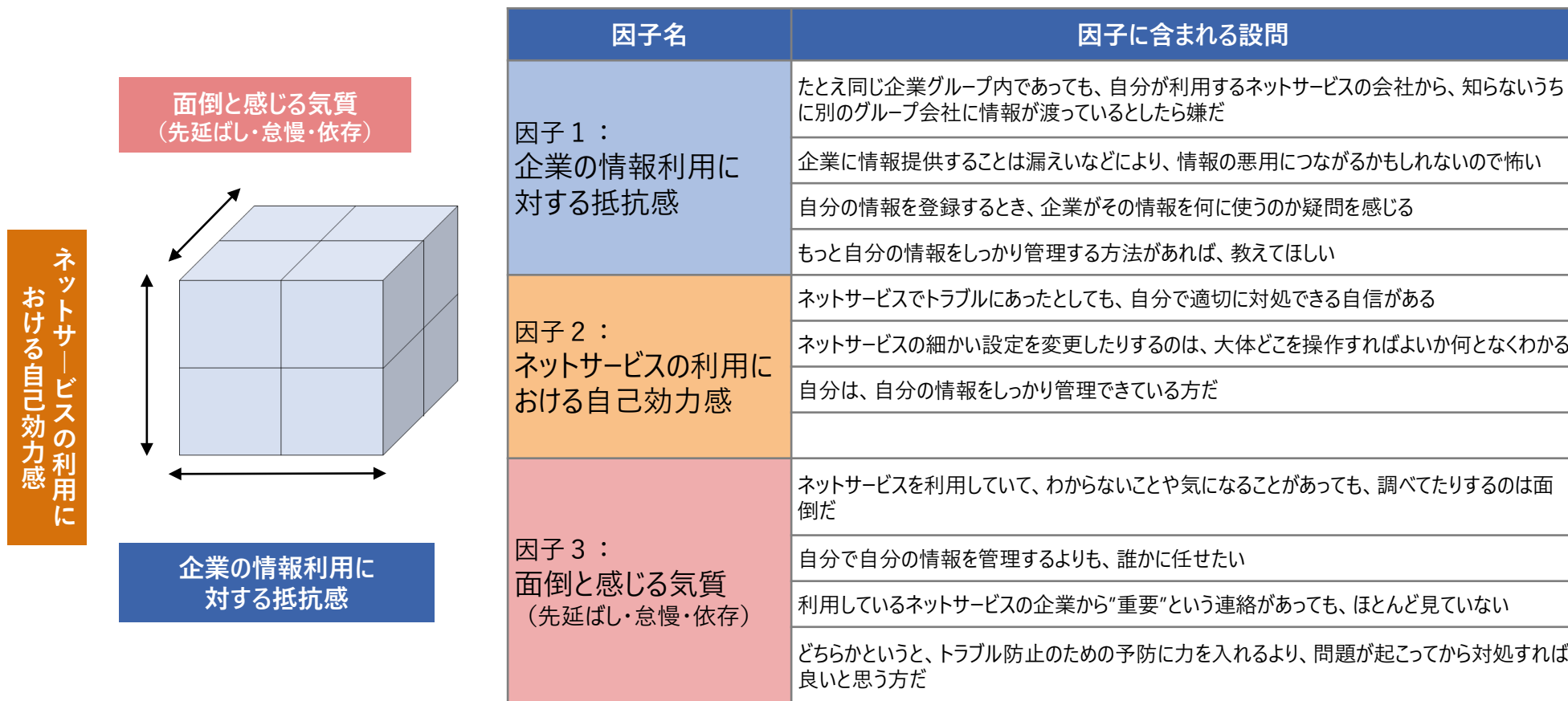
： 回答に利用する媒体は、PC、スマートフォン、タブレット等問わない

回答収集数：2,000名

： 性年代別均等割り付け（20代、30代、40代、50代、60代以上の5区分。各区分男女200名ずつ回収）

調査対象者について、抵抗感／自己効力感／面倒と感じる気質の3軸からの分析を行った。

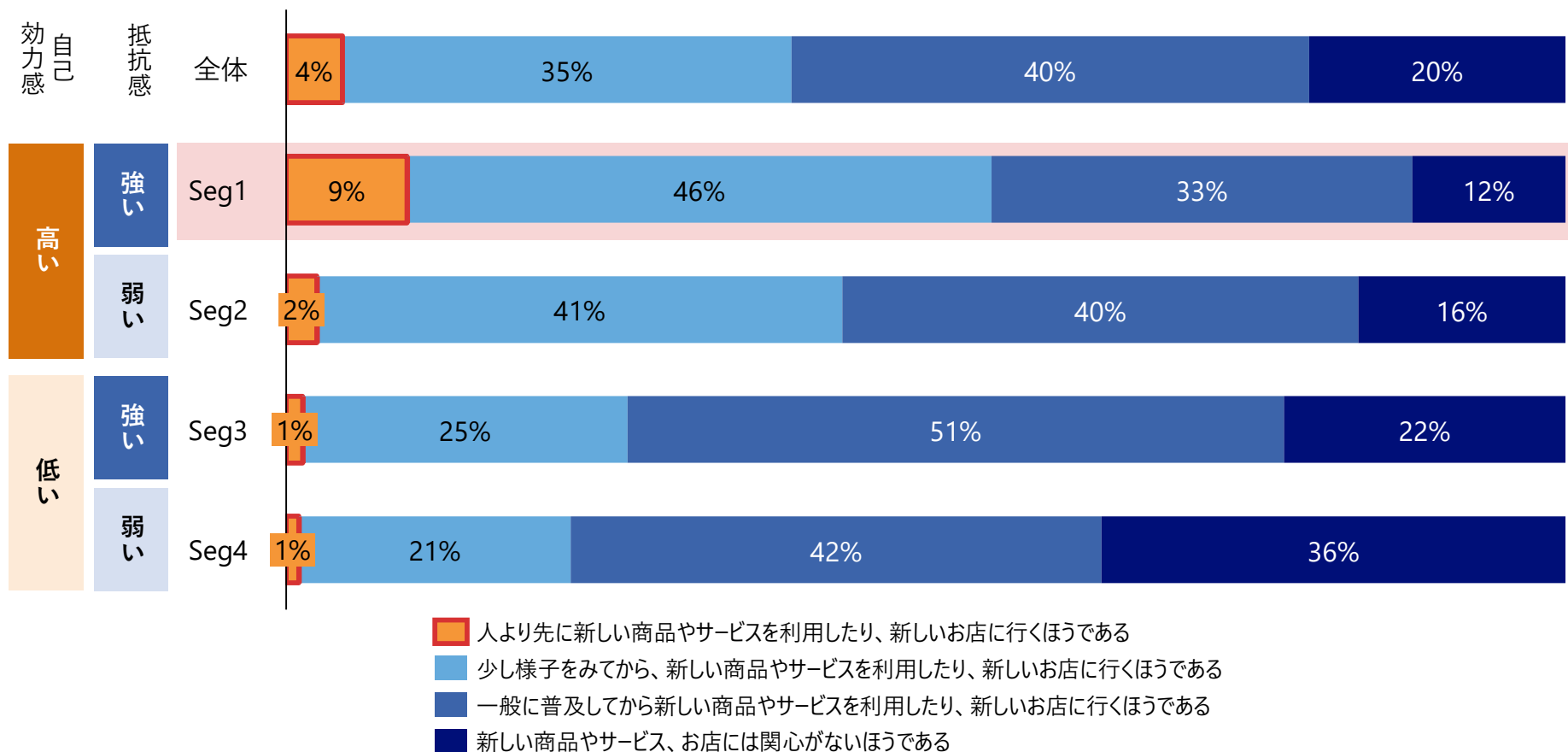
通知・同意取得における利用者の考え方を分ける要素



通知・同意取得における考え方の違いによる利用者の特徴 : アーリーアダプター※への該当

自己効力感が高く、抵抗感が強い利用者（Seg1）は先進的なネットサービスの利用に対して相対的に意欲的であることが再確認された。

新しい商品やサービスを利用する際に、あなたは、次にあげるタイプの中で、どれにもっとも近いとお考えになりますか。



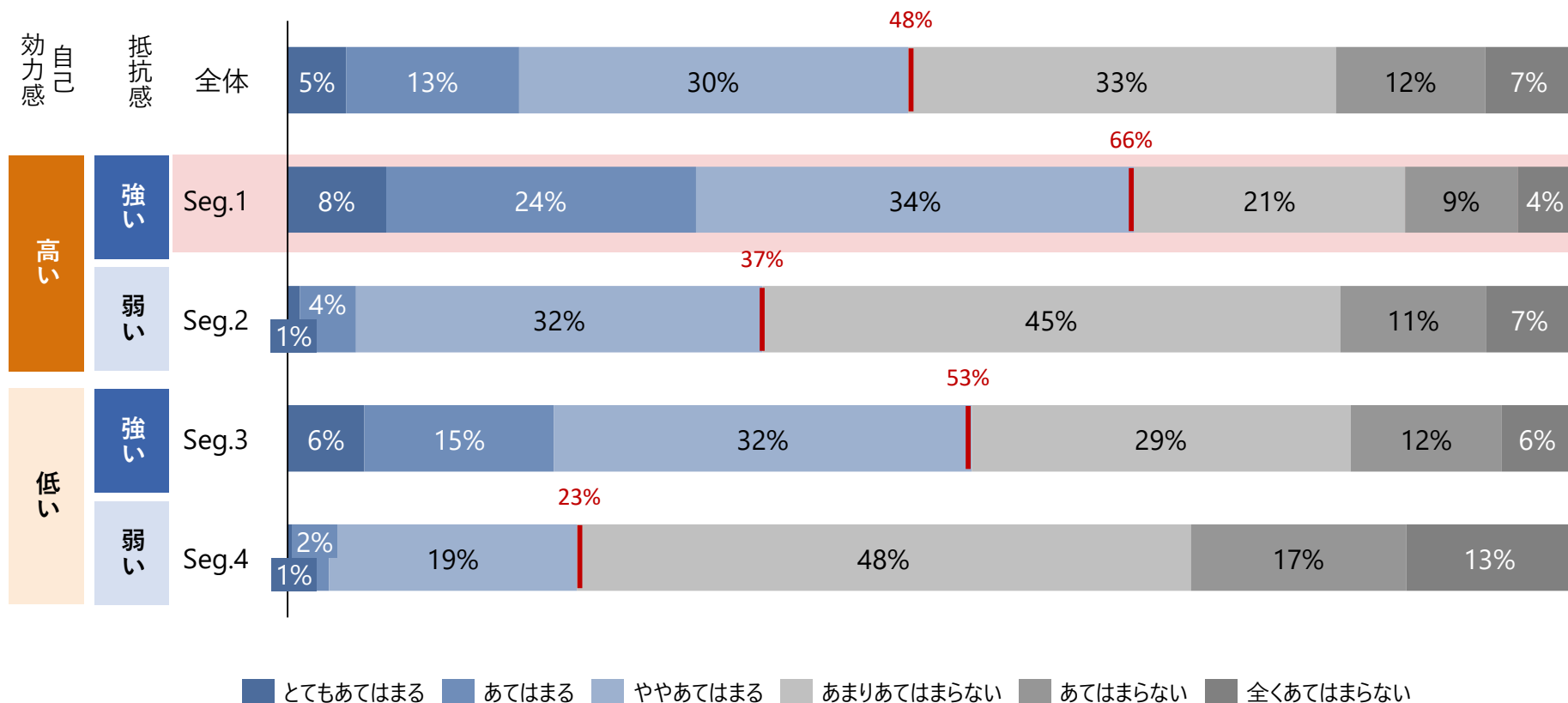
全体：n=2,000 Seg.1：n=718 Seg.2：n=414 Seg.3：n=468 Seg.4：n=400

※ アーリーアダプター：新しい商品やサービスなどを早期に受け入れ、消費に大きな影響を与える者

通知・同意取得における考え方の違いによる利用者の特徴 : プライバシーを原因としたサービス利用忌避

他方で、自己効力感が高く、抵抗感が強い利用者（Seg1）ほど自身の情報の取扱い方に敏感であり、その内容に応じてサービスそのものの利用を忌避する傾向にある。

自分の情報の使われ方が気になって、ネットサービスの利用をやめることがある

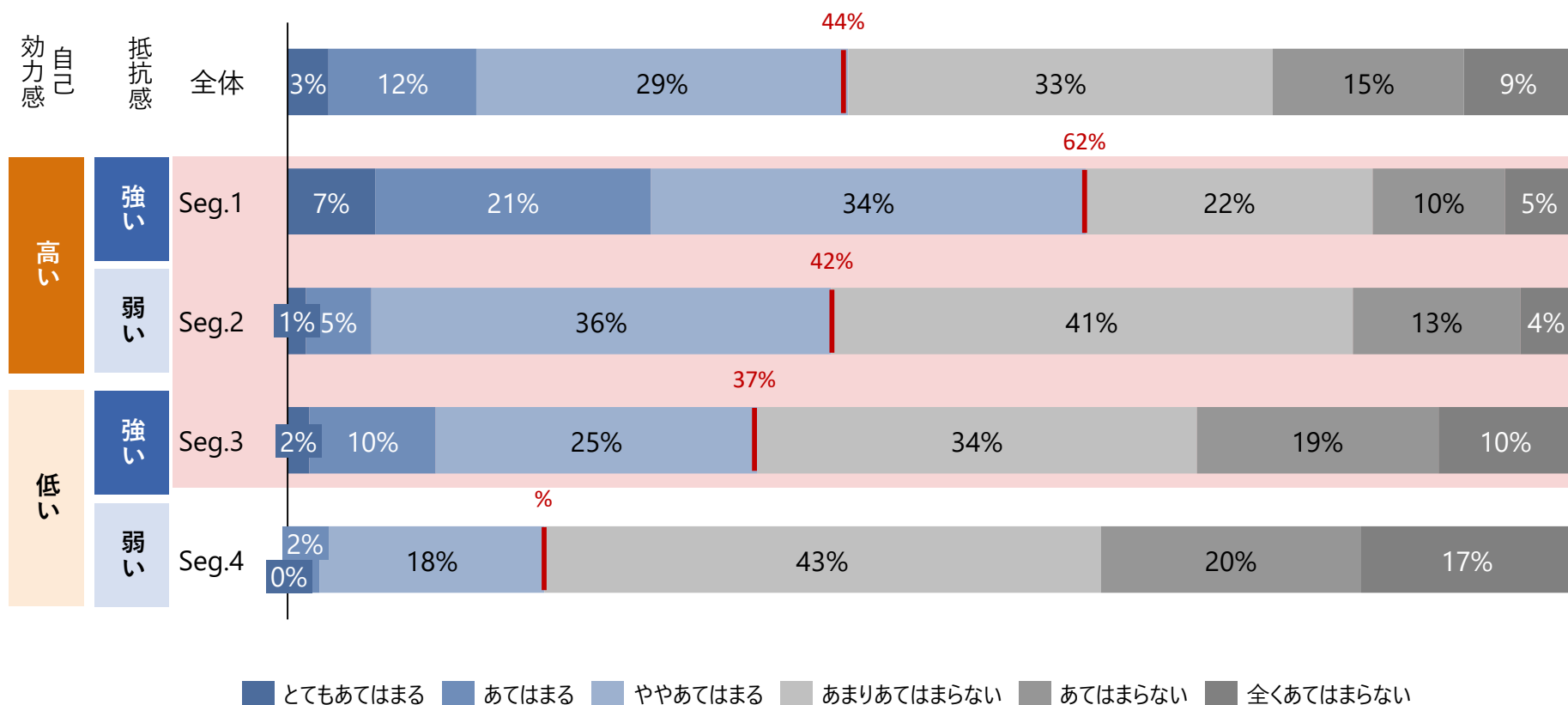


全体 : n=2,000 Seg.1 : n=718 Seg.2 : n=414 Seg.3 : n=468 Seg.4 : n=400

通知・同意取得における考え方の違いによる利用者の特徴 : プライバシーポリシーの読了状況

なお、自己効力感の高低・抵抗感の強弱に応じて、プライバシーポリシーの読了状況にも差が生じている。

ネットサービスを利用するときは利用規約やプライバシーポリシーを読んでいる



全体 : n=2,000 Seg.1 : n=718 Seg.2 : n=414 Seg.3 : n=468 Seg.4 : n=400

利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果

利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果 : サマリー

取得情報の項目、利用目的の特定、情報収集モジュールやタグ等の設置有無に関する工夫についても企業の情報利用に関する抵抗感が強い利用者に対し、効果が見られた。

利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果 (A/Bテスト結果)

取得する情報の項目について取得方法と併せて記載

調査資料

提示画像A: 工夫なし	提示画像B: 工夫あり
当社が取得するパーソナルデータの項目 当社が取得するお客様のパーソナルデータは以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none">電話番号・メールアドレス端末に保存された画像データ端末に登録された連絡先 (アドレス帳データ)サービス利用履歴IPアドレスGPSデータ端末・ブラウザの識別情報 パーソナルデータの取得方法 パーソナルデータの取得にあたっては、お客様自身にご登録いただくか、サービスの利用にあたって当社が自動的に取得する場合があります。	当社が取得するパーソナルデータの項目 当社が取得するお客様のパーソナルデータは以下の通りです。 <ul style="list-style-type: none">■お客様自身にご登録いただくデータ<ul style="list-style-type: none">電話番号・メールアドレスIPアドレスGPSデータ端末に保存された画像データお客様の許可のもと、端末の画像データにアクセスする場合があります端末に登録された連絡先 (アドレス帳データ)お客様の許可のもと、端末のアドレス帳データにアクセスする場合があります■サービスのご利用にあたり当社が自動で取得するデータ<ul style="list-style-type: none">サービス利用履歴お客様が当社のサービスを利用された日時や利用されたコンテンツの内容を取得する場合がありますIPアドレスGPSデータお客様の許可のもと、お客様の端末からのアクセスに関する情報を取得する場合があります端末・ブラウザの識別情報お客様の許可のもと、お客様の端末を識別する情報 (CookieIDや広告識別子) を取得する場合があります

- 工夫を講じることで、利用者の「理解」「事業者への信用」の両方に対してプラスの効果が見られた。
 - 特に抵抗感が強い利用者では、「事業者への信用」が高まっている。

各利用目的に対して具体的な利用例を補記

調査資料

提示画像A: 工夫なし	提示画像B: 工夫あり
パーソナルデータの利用目的 当社は以下の目的でお客様のパーソナルデータを利用いたします。 <ul style="list-style-type: none">● お客様に当社サービスをご提供するため● 当社が提供するサービスをお客様にご案内するため● お客様に最適なコンテンツをご提案するため● お客様からのお問合せに回答、サービスに関してお客様へご連絡するため● サービスやコンテンツを開発・改善するため● セキュリティ対策・不正利用の防止のため	パーソナルデータの利用目的 当社は以下の目的でお客様のパーソナルデータを利用いたします。 <ul style="list-style-type: none">● お客様に当社サービスをご提供するため <i>例) サービスのログイン時にお客様へご案内いただくことを確認する</i> <i>例) 有利なサービス利用のために提供結果を算出する</i>● お客様に最適なコンテンツをご提案するため <i>例) お客様の興味関心や嗜好に基づいておすすめの商品を紹介する</i>● お客様からのお問合せに回答、サービスに関してお客様へご連絡するため <i>例) お客様の問い合わせに対して迅速に回答するためのチャットボットを構築する</i>● サービスやコンテンツを開発・改善するため <i>例) アンケート提供にあたってのUI/UXを修正する</i> <i>例) 新規UI/UXを開発する</i>● セキュリティ対策・不正利用の防止のため <i>例) 利用規約違反、違法行為、不正アクセスがないかを監視する</i> <i>例) 不正利用の発生した場合には、事業運営やお客様へのご案内の連携などを行う</i>

- 工夫を講じることで、利用者の「理解」に対してプラスの効果が見られた。
 - 抵抗感が強い人では、「事業者への信用」にも寄与する。

設置するモジュールについて個別に設置目的やオプトアウト動線を明示

調査資料

提示画像A: 工夫なし	提示画像B: 工夫あり
外部サービスによる情報取得について 本サイトでは、認証・セキュリティ、アクセス解析、お客様にあわせて広告の表示・広告効果測定、その他本サイトを利用するお客様のエクスペリエンス向上を目的として、第三者が提供するサービス (以下、外部サービスといいます。) を利用しています。当該第三者は外部サービスの提供にあたり、お客様の情報 (Cookieや端末のID情報など) を取得します。 本サイトが利用中の外部サービス	外部サービスによる情報取得について 本サイトでは、認証・セキュリティ、アクセス解析、お客様にあわせて広告の表示・広告効果測定、その他本サイトを利用するお客様のエクスペリエンス向上を目的として、第三者が提供するサービス (以下、外部サービスといいます。) を利用しています。当該第三者は外部サービスの提供にあたり、お客様の情報 (Cookieや端末のID情報など) を取得します。 本サイトが利用中の外部サービス

オプトアウト動線の提供について
十分な明示を図ることができなかった

- モジュールの設置に対する認知度は利用者の3割に留まる。
- 部分的な工夫であっても、サービス利用停止経験を持つ利用者にとっては、「事業者への信用」を大幅に高める効果があると考えられる。

「取得情報と取得方法の併記」や「利用目的の具体例補記」は抵抗感が強い層に対する取り組みとして有用。情報収集モジュールの個別明示は「事業者への信用」に寄与するが、他方で、仕組みそのものに関する認識浸透が必要。

各取組みに対する検証内容

#	ベストプラクティスと思われる取組み	A群	B群	検証内容
1	ユーザー自身により開示手続きが取れる機能を提供	共通の設問		✓ 機能等が提供されたら、 <u>利用してみたいと思うか</u> ✓ 機能等が提供されたら、 <u>事業者を信用できると思うか</u>
2	過去のプライバシーポリシーを確認	共通の設問		
3	同意状況を一覧化し、必要に応じて撤回するダッシュボードを提供	共通の設問		
4	プライバシーポリシーとは別に、わかりやすいユーザーガイドを提供	共通の設問		
5	取得する情報の項目について、取得方法と併せて記載	Aに 基づき回答	Bに 基づき回答	✓ 表示内容を、 <u>理解できるか</u> ✓ 表示が示されることで、 <u>事業者を信用できると思うか</u>
6	各利用目的に対して具体的な利用例を補記	Aに 基づき回答	Bに 基づき回答	
7	設置する情報収集モジュールについて個別に設置目的やオプトアウト動線を明示	Aに 基づき回答	Bに 基づき回答	

工夫 1～4 について 5 割以上の回答者が利用意向を示した。

「利用したい」・「確認したい」と回答した割合

赤字：60%以上の回答者が「利用したい」・「確認したい」と回答

通知・同意取得における 利用者の考え方 利用者の理解や安心に資すると思 われる工夫		全体	ネットサービスの利用における自己効力感			
			自己効力感が高い		自己効力感が低い	
			企業の情報利用に対する抵抗感			
			抵抗感が強い	抵抗感が弱い	抵抗感が強い	抵抗感が弱い
			Seg.1	Seg.2	Seg.3	Seg.4
1	ユーザー自身により開示手続きが取れる機能を提供	50%	64%	50%	42%	31%
2	過去のプライバシーポリシーを確認	59%	77%	54%	60%	32%
3	同意状況を一覧化し、必要に応じて撤回するダッシュボードを 提供	57%	71%	58%	55%	37%
4	プライバシーポリシーとは別に、わかりやすいユーザーガイドを提供	69%	83%	65%	71%	44%

約 6 割の回答者が機能等が提供されることで、事業者を信用できると回答している。

機能等が提供されることで、企業を「信用できる」と回答した割合

赤字：60%以上の回答者が「信用できる」と回答

通知・同意取得における 利用者の考え方 利用者の理解や安心に資すると思われる工夫		全体	ネットサービスの利用における自己効力感			
			自己効力感が高い		自己効力感が低い	
			企業の情報利用に対する抵抗感			
			抵抗感が強い	抵抗感が弱い	抵抗感が強い	抵抗感が弱い
			Seg.1	Seg.2	Seg.3	Seg.4
1	ユーザー自身により開示手続きが取れる機能を提供	55%	66%	58%	49%	39%
2	過去のプライバシーポリシーを確認	60%	73%	60%	59%	39%
3	同意状況を一覧化し、必要に応じて撤回するダッシュボードを提供	58%	70%	59%	56%	39%
4	プライバシーポリシーとは別に、わかりやすいユーザーガイドを提供	65%	77%	63%	64%	46%

利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果

A/Bテストで検証：

取得する情報の項目について、取得方法と併せて記載している

提示画像A：工夫なし

当社が取得するパーソナルデータの項目

当社が取得するお客様のパーソナルデータは以下の通りです。

- 電話番号・メールアドレス
- 端末に保存された画像データ
- 端末に登録された連絡先（アドレス帳データ）
- サービス利用履歴
- IPアドレス
- GPSデータ
- 端末・ブラウザの識別情報

パーソナルデータの取得方法

パーソナルデータの取得にあたっては、お客様自身にご登録いただくか、サービスの利用にあたって当社が自動的に取得する場合があります。

提示画像B：工夫あり

当社が取得するパーソナルデータの項目

当社が取得するお客様のパーソナルデータは以下の通りです。

■お客様自身にご登録いただくデータ

- 電話番号・メールアドレス
アカウントを開設する際や端末変更時に登録をお願いする場合があります
- 端末に保存された画像データ
お客様の許可のもと、端末の画像データにアクセスする場合があります
- 端末に登録された連絡先（アドレス帳データ）
お客様の許可のもと、端末のアドレス帳データにアクセスする場合があります

■サービスのご利用にあたり当社が自動で取得するデータ

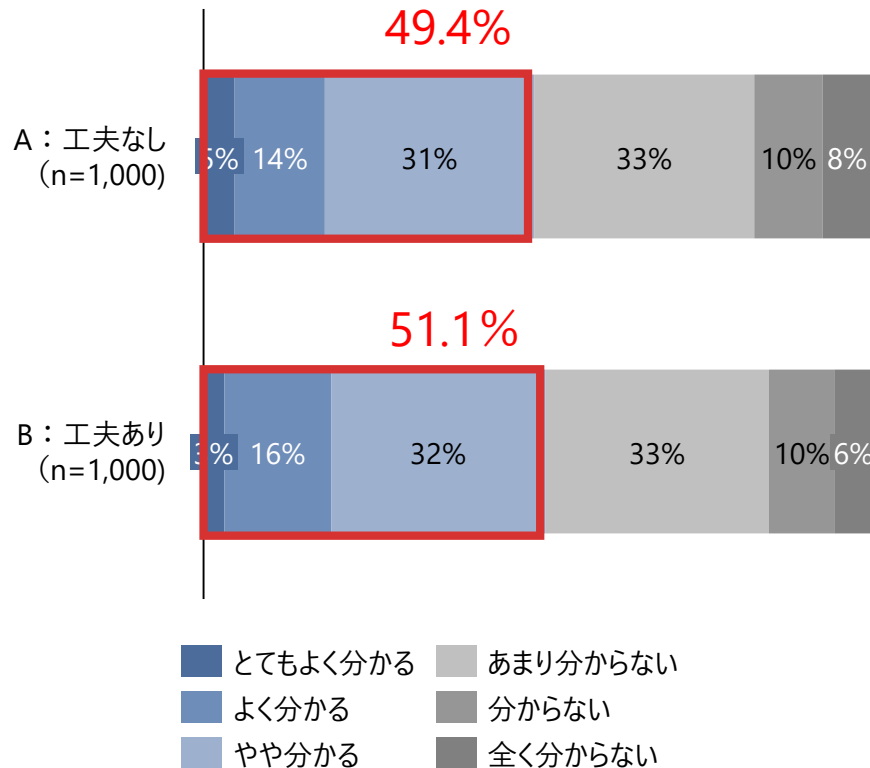
- サービス利用履歴
お客様が当社のサービスを利用された日時や利用されたコンテンツの内容を取得する場合があります
- IPアドレス
- GPSデータ
お客様の許可のもと、お客様の端末からのアクセスに関する情報を取得する場合があります
- 端末・ブラウザの識別情報
お客様の許可のもと、お客様の端末を識別する情報（CookieIDや広告識別子）を取得する場合があります

利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果

取得情報の項目を取得方法と併せて記載する工夫は、回答者全体で見ると理解や信用に大きな違いを生じさせていない。

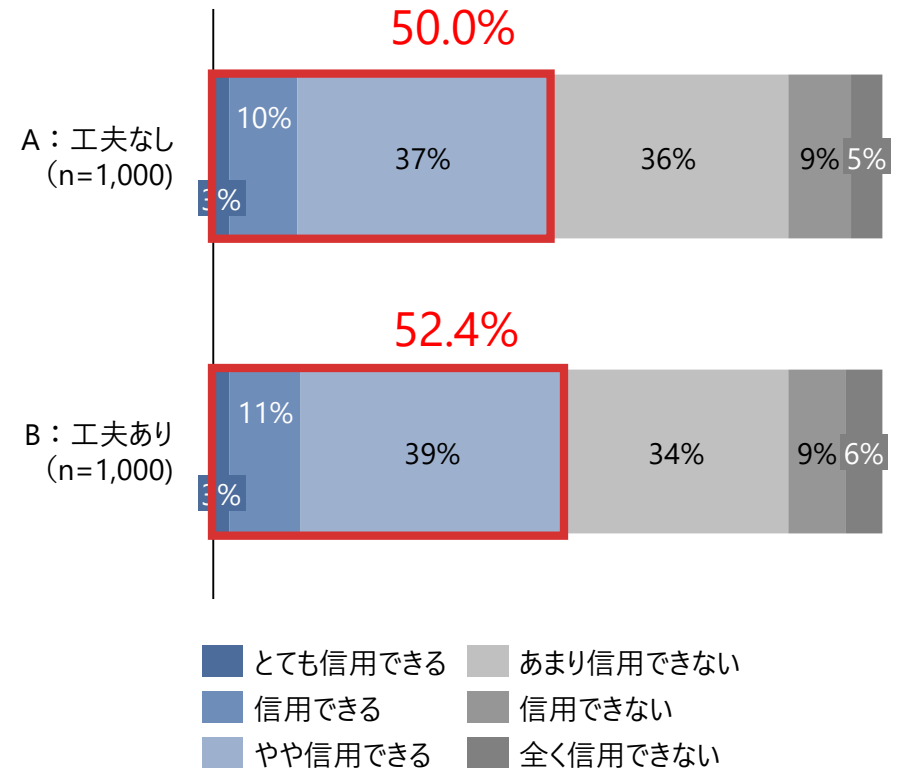
理解の度合い

設問文：上記の説明で、取得するパーソナルデータについてそれぞれどのような形で企業が取得しているか、あなたはわかりますか。



事業者に対する信用への寄与

設問文：画像のような形で、企業があなたの情報の取得について説明を行っているとしたら、あなたはその企業を信用できますか。



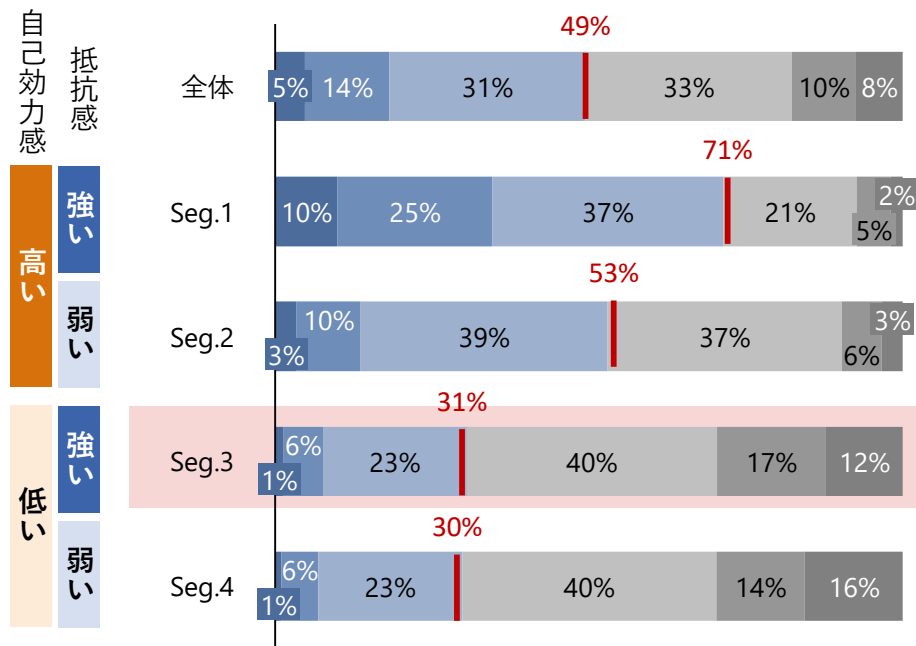
利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果

他方で、回答者の属性別に確認すると、工夫を講じることで「自己効力感は低いが抵抗感が強い」利用者の理解に資することが確認できた。

理解の度合い

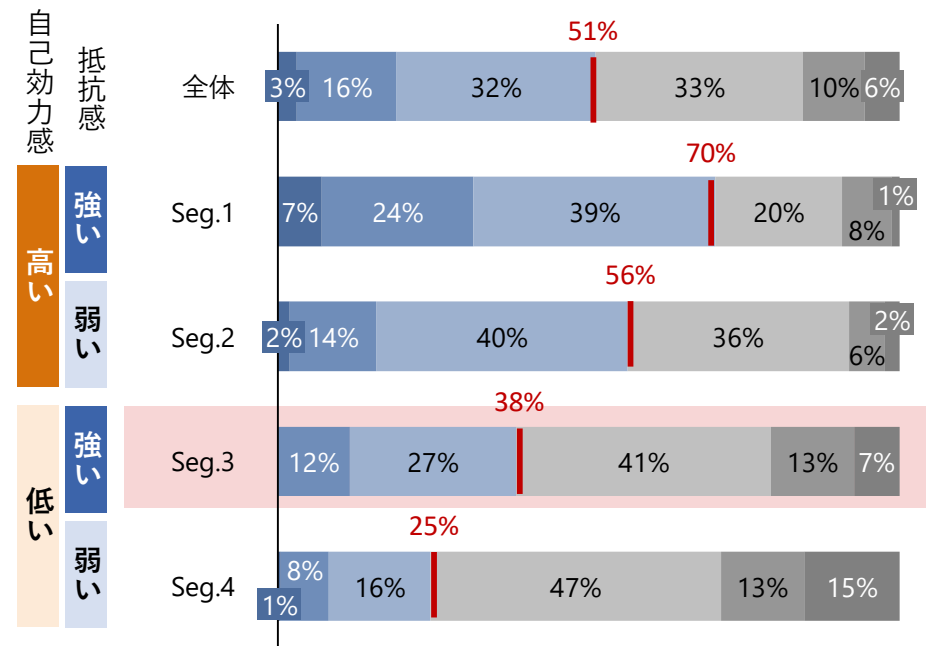
設問文：上記の説明で、取得するパーソナルデータについてそれぞれどのような形で企業が取得しているか、あなたはわかりますか。

A：工夫なし



全体：n=1,000 Seg.1：n=353 Seg.2：n=206 Seg.3：n=236 Seg.4：n=205

B：工夫あり



全体：n=1,000 Seg.1：n=365 Seg.2：n=208 Seg.3：n=232 Seg.4：n=195

■ とてもよく分かる ■ よく分かる ■ やや分かる ■ あまり分からない ■ 分からない ■ 全く分からない

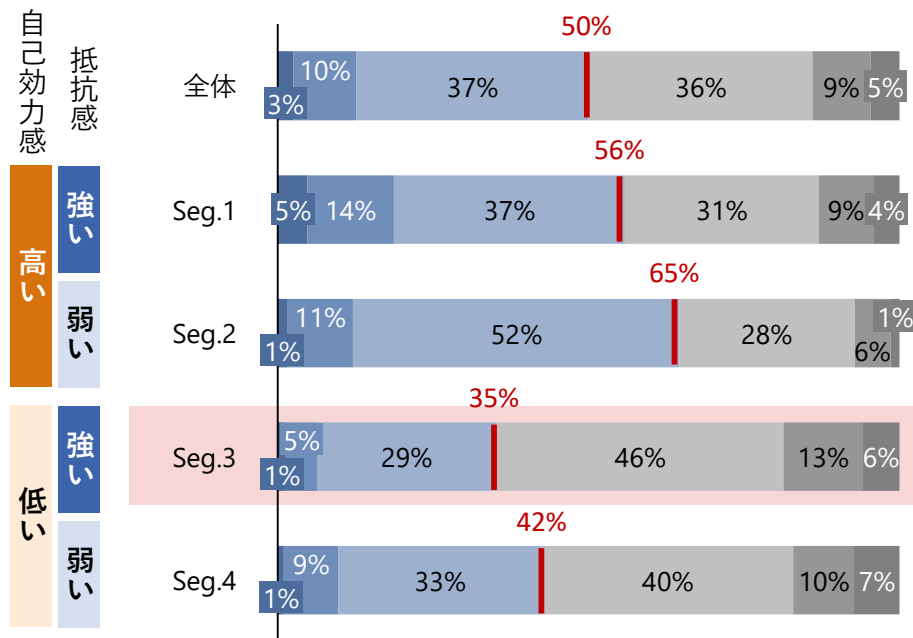
利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果

事業者に対する信用も工夫を講じることで、「自己効力感は低いが抵抗感が強い」層において大幅に増加することが確認できた。

事業者に対する信用への寄与

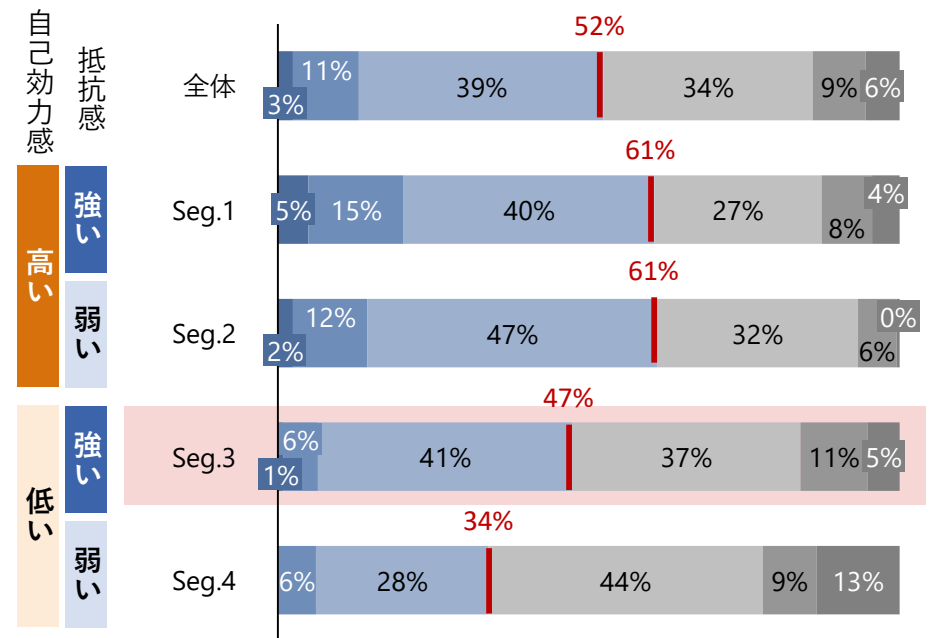
設問文：画像のような形で、企業があなたの情報の取得について説明を行っているとしたら、あなたはその企業を信用できますか。

A：工夫なし



全体：n=1,000 Seg.1：n=353 Seg.2：n=206 Seg.3：n=236 Seg.4：n=205

B：工夫あり



全体：n=1,000 Seg.1：n=365 Seg.2：n=208 Seg.3：n=232 Seg.4：n=195

■ とても信用できる ■ 信用できる ■ やや信用できる ■ あまり信用できない ■ 信用できない ■ 全く信用できない

利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果

A/Bテストで検証：

各利用目的に対して具体的な利用例を補記している

提示画像A：工夫なし

パーソナルデータの利用目的

当社は以下の目的でお客様のパーソナルデータを利用いたします。

- お客様に当社サービスをご提供するため
- 当社が提供するサービスをお客様にご案内するため
- お客様に最適なコンテンツをご提案するため
- お客様からのお問合せに回答、サービスに関してお客さまへご連絡するため
- サービスやコンテンツを開発・改善するため
- セキュリティ対策・不正利用の防止のため

提示画像B：工夫あり

パーソナルデータの利用目的

当社は以下の目的でお客様のパーソナルデータを利用いたします。

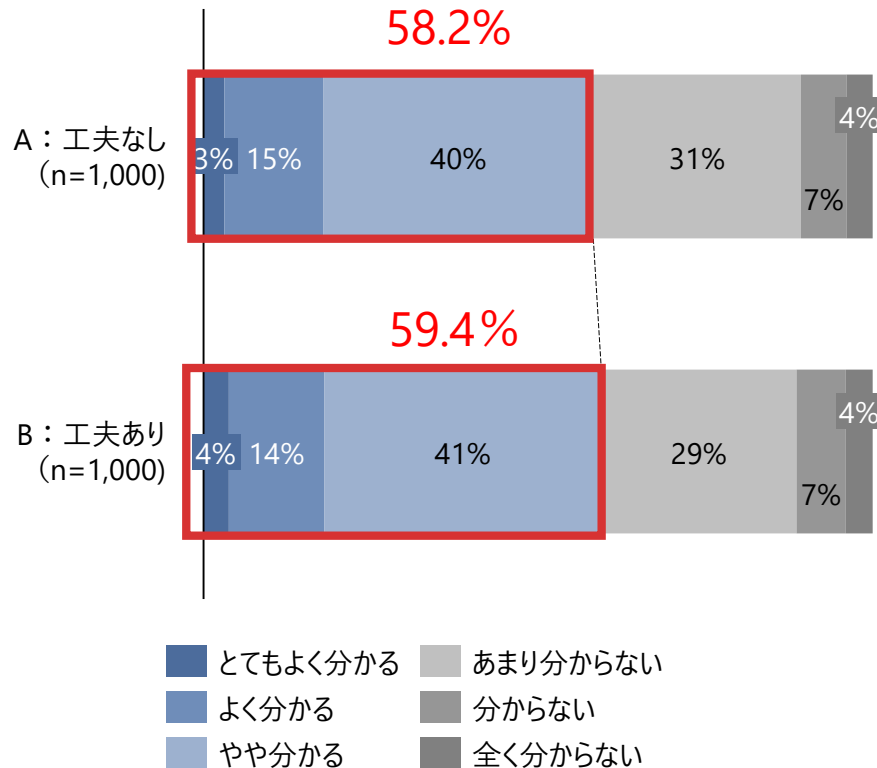
- お客様に当社サービスをご提供するため
例) サービスログイン時にお客様ご本人であることを確認する
例) 有料サービス利用時にご請求処理をする
- 当社が提供するサービスをお客様にご案内するため
例) お客様が未利用の当社サービスを紹介する
例) お客様が未登録のキャンペーンをお知らせする
- お客様に最適なコンテンツをご提案するため
例) お客様に事前登録いただいた関心事項に合致するコンテンツをご案内する
- お客様からのお問合せに回答、サービスに関してお客さまへご連絡するため
例) 利用規約の改定など重要なお知らせをお伝える
- サービスやコンテンツを開発・改善するため
例) コンテンツ提供にあたってのバグを修正する
例) 新規コンテンツを企画する
- セキュリティ対策・不正利用の防止のため
例) 利用規約違反、違法行為、不正アクセスなどがないかを確認する
例) 不正利用が発生した場合に、事実確認やお客様ご本人への連絡などを行う

利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果

利用目的に具体例を補記する工夫も回答者全体で見ると理解や信用に大きな違いを生じさせていない。

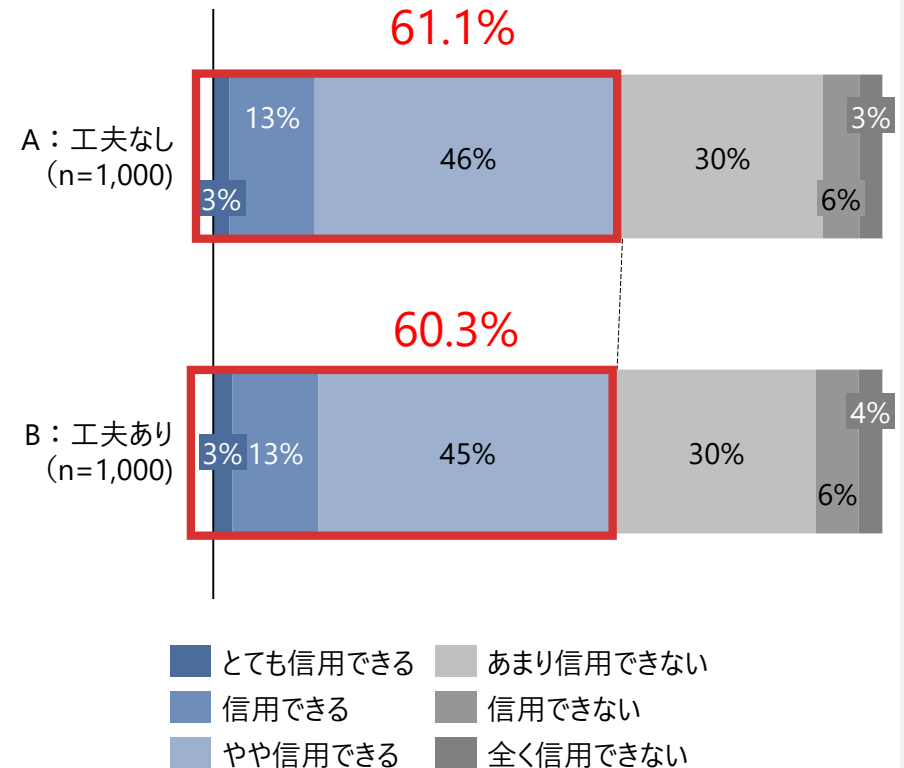
理解の度合い

設問文：上記の説明で、企業がパーソナルデータをどのように利用しているか、あなたはわかりますか。



事業者に対する信用への寄与

設問文：画像のような形で、企業があなたの情報の利用目的について説明を行っているとしたら、あなたはその企業を信用できますか。



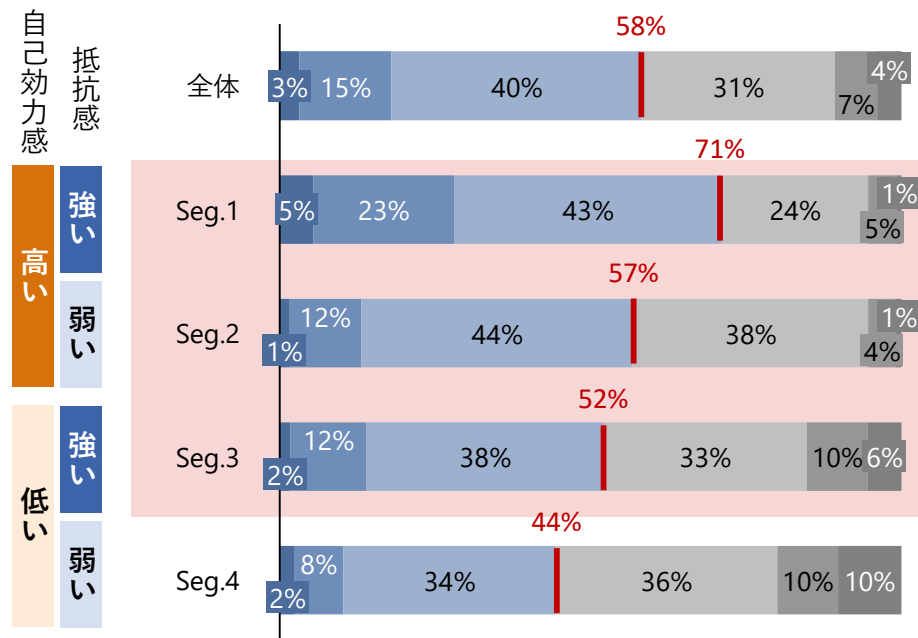
利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果

ただし、回答者の属性別に確認すると、相対的にプライバシーポリシーの読了率が高い層 (Seg1~3) において、理解の度合いが高まっていると考えられる。

理解の度合い

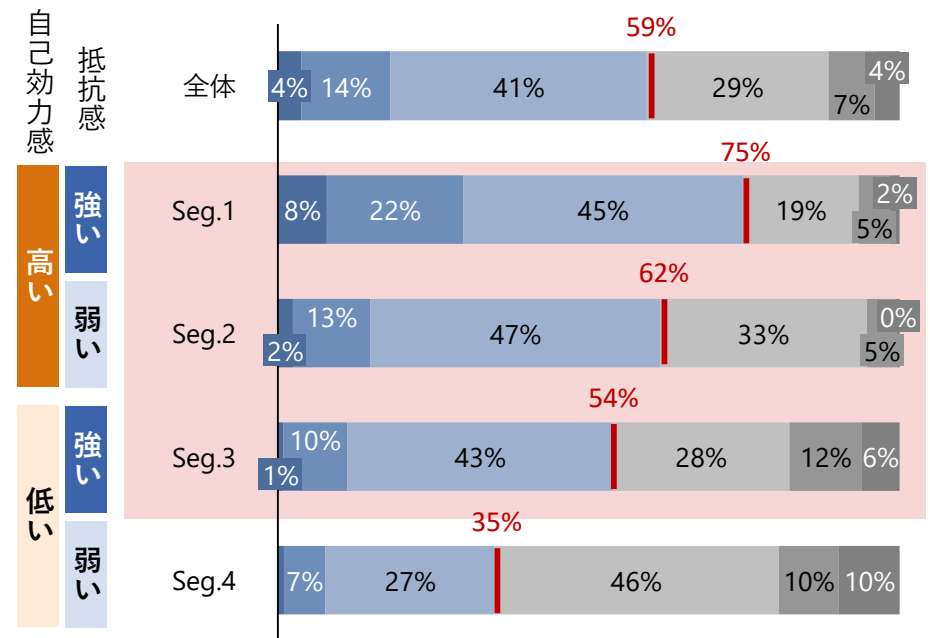
設問文：上記の説明で、企業がパーソナルデータをどのように利用しているか、あなたはわかりますか。

A：工夫なし



全体：n=1,000 Seg.1：n=353 Seg.2：n=206 Seg.3：n=236 Seg.4：n=205

B：工夫あり



全体：n=1,000 Seg.1：n=365 Seg.2：n=208 Seg.3：n=232 Seg.4：n=195

■ とてもよく分かる ■ よく分かる ■ やや分かる ■ あまり分からない ■ 分からない ■ 全く分からない

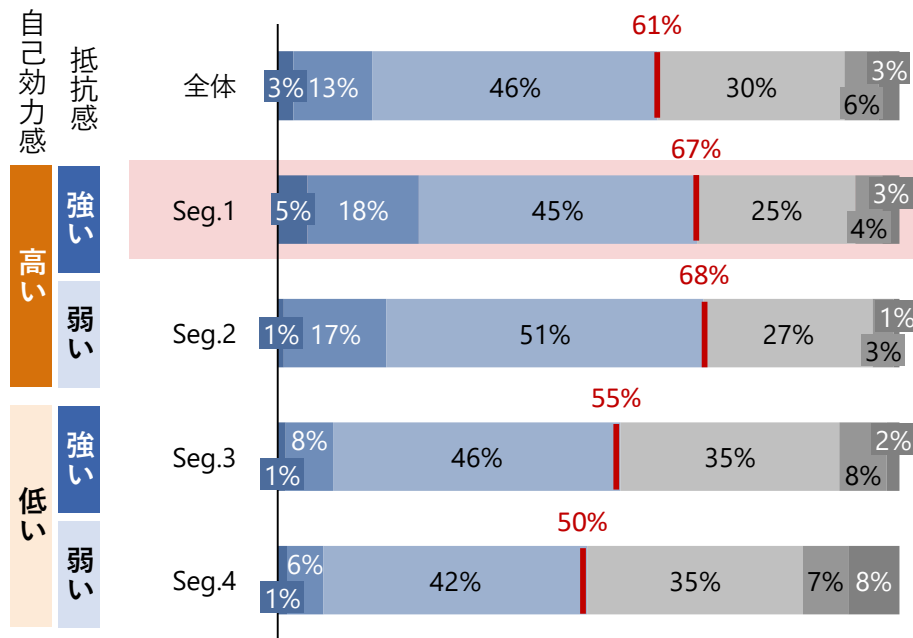
利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果

事業者に対する信用においても同様の傾向が確認される。

事業者に対する信用への寄与

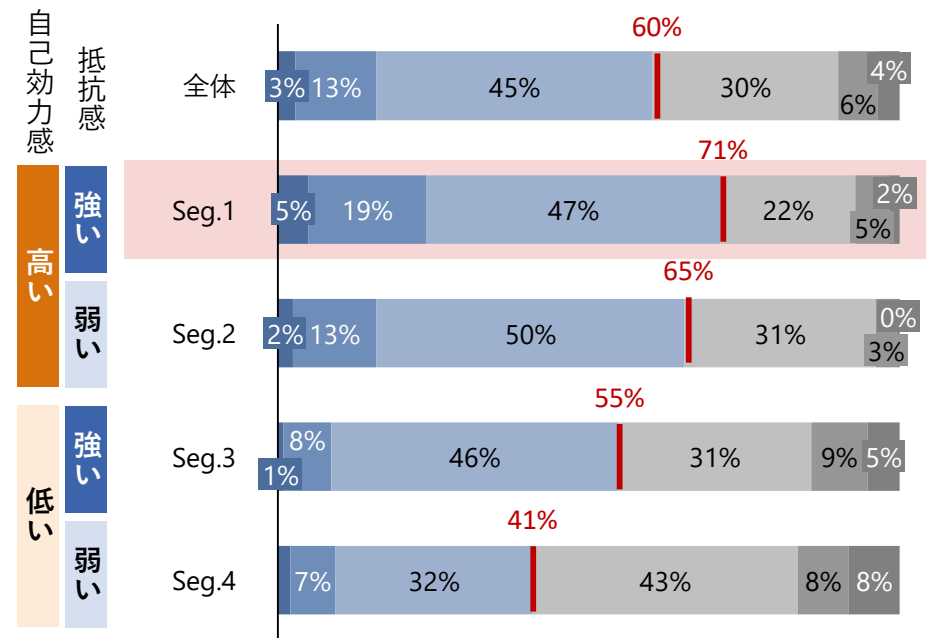
設問文：画像のような形で、企業があなたの情報の利用目的について説明を行っているとしたら、あなたはその企業を信用できますか。

A：工夫なし



全体：n=1,000 Seg.1：n=353 Seg.2：n=206 Seg.3：n=236 Seg.4：n=205

B：工夫あり



全体：n=1,000 Seg.1：n=365 Seg.2：n=208 Seg.3：n=232 Seg.4：n=195

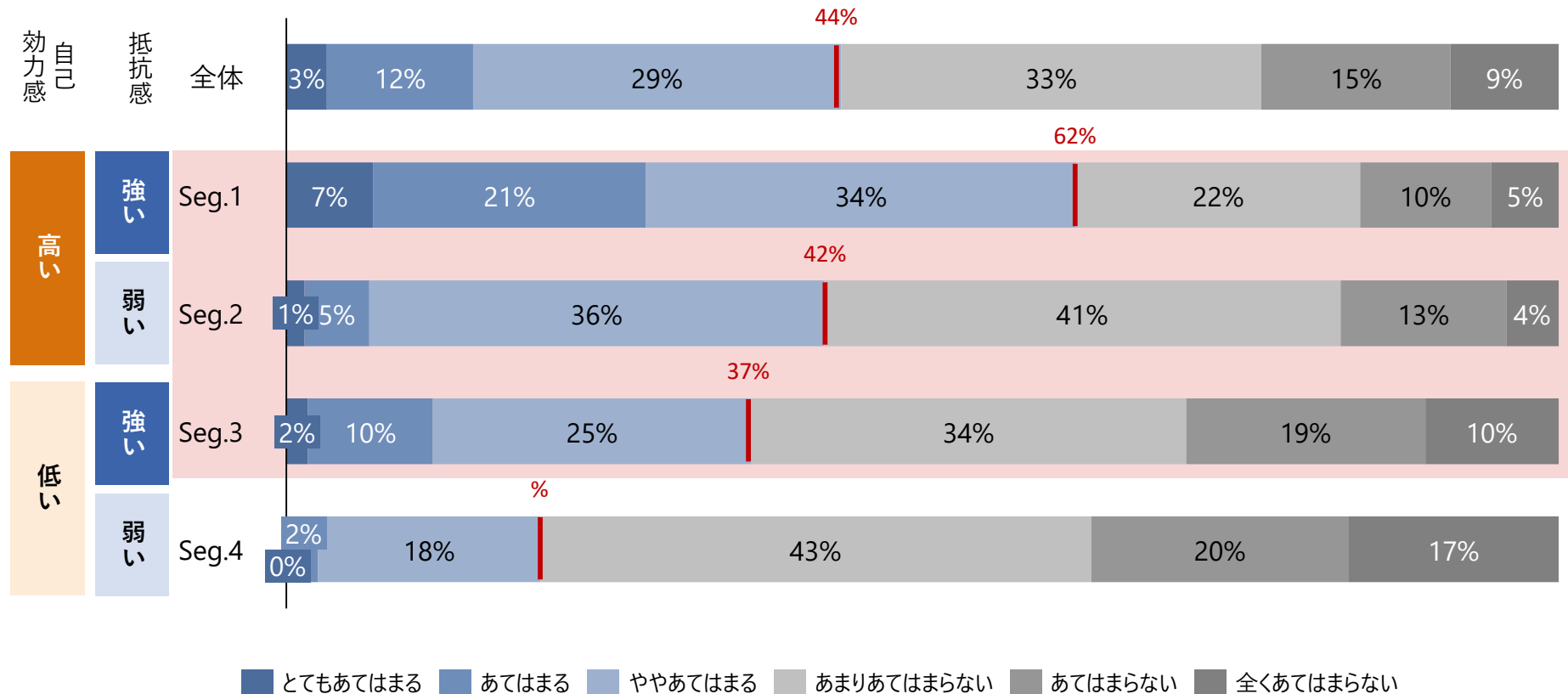
■ とても信用できる ■ 信用できる ■ やや信用できる ■ あまり信用できない ■ 信用できない ■ 全く信用できない

通知・同意取得における考え方の違いによる利用者の特徴 : プライバシーポリシーの読了状況

参考 :

利用者の属性別のプライバシーポリシーの読了状況

ネットサービスを利用するときは利用規約やプライバシーポリシーを読んでいる

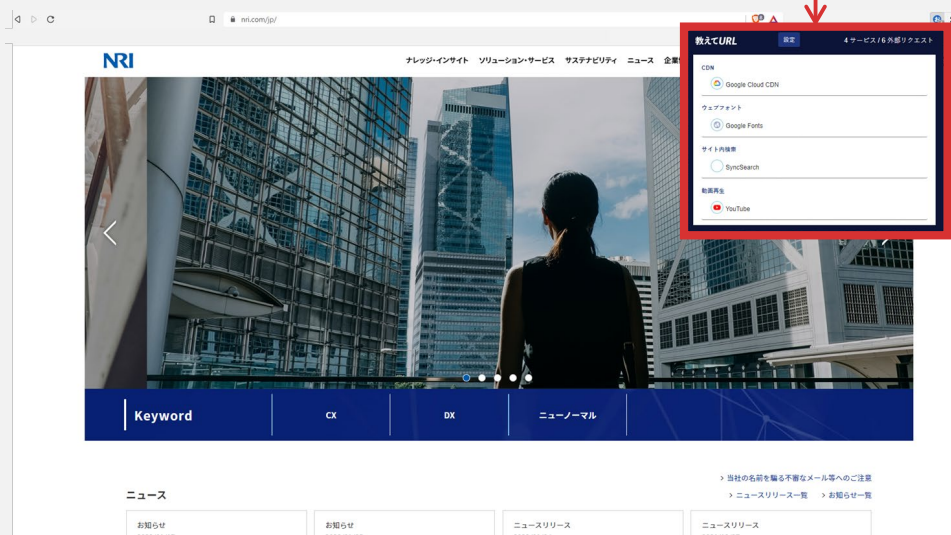


全体 : n=2,000 Seg.1 : n=718 Seg.2 : n=414 Seg.3 : n=468 Seg.4 : n=400

利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果 情報収集モジュールやタグ等の設置有無

提示画像

画像のWebサイトでは、訪問するとGoogleやYouTubeなどへのアクセスが画面上からは確認できませんが生じています。



Q：あなたがWebサイトを閲覧する際、あなたのPCやスマートフォンは閲覧しているサイト以外にもアクセスを行っています。（表示している画像ではGoogleやYouTubeへも同時にアクセスを行っています。）
このように閲覧先とは異なるWebサイトへのアクセスが行われていることをあなたは知っていますか。

1	よく知っている
2	なんとなく知っている
3	どちらでもない
4	あまり知らない
5	全く知らない

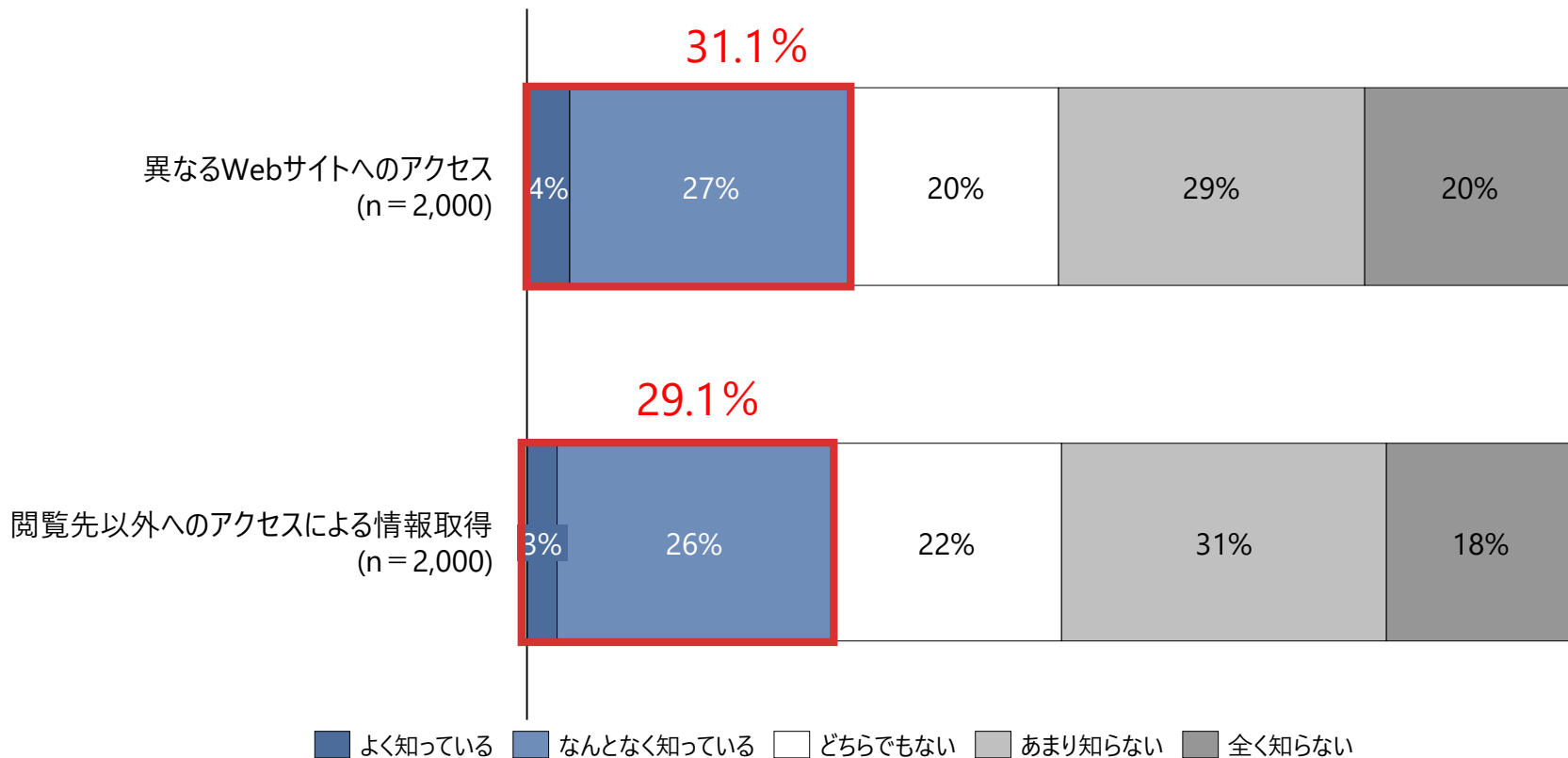
Q：閲覧先以外へのアクセスはWebサイトが利用している外部サービスにより生じています。外部サービスを提供する第三者は、アクセスによってあなたの情報を取得しています。
このように閲覧先以外へのアクセスによって、情報が取得されていることをあなたは知っていますか。

1	よく知っている
2	なんとなく知っている
3	どちらでもない
4	あまり知らない
5	全く知らない

利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果

Webサイト上の情報収集モジュールによって、「閲覧先と異なるアクセス」や「それによる情報取得」が起きていることについて、全体の3割程度が認知している。

情報収集モジュールの設置に関する認知



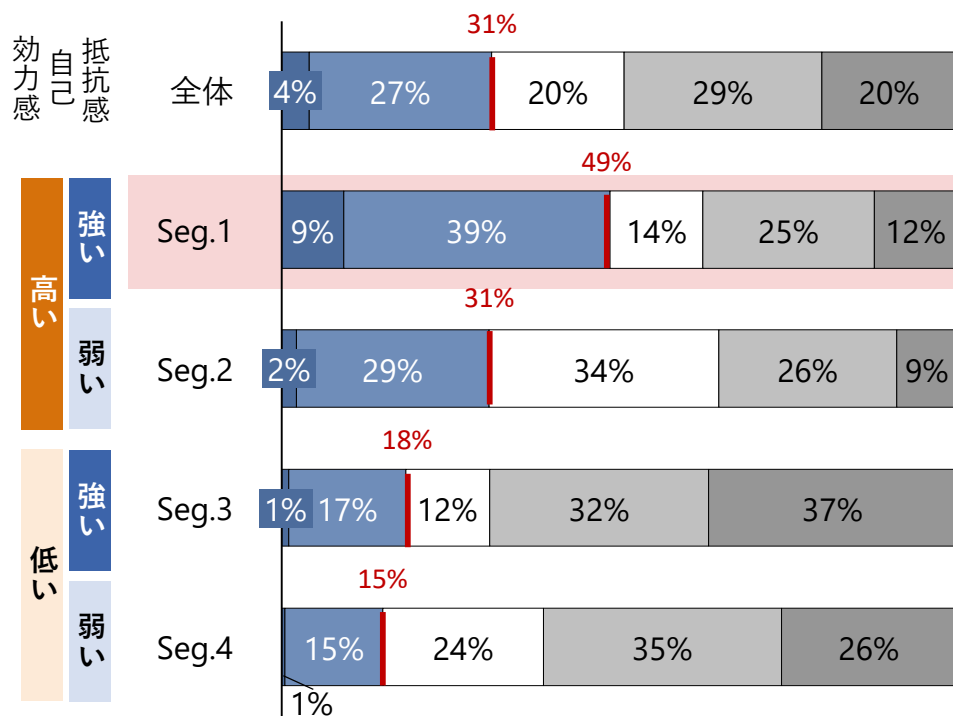
設問文：

- 異なるWebサイトへのアクセス：あなたがWebサイトを閲覧する際、あなたのPCやスマートフォンは閲覧しているサイト以外にもアクセスを行っています。（表示している画像ではGoogleやYouTubeへも同時にアクセスを行っています。）このように閲覧先とは異なるWebサイトへのアクセスが行われていることをあなたは知っていますか。
- 閲覧先以外へのアクセスによる情報取得：閲覧先以外へのアクセスはWebサイトが利用している外部サービスにより生じています。外部サービスを提供する第三者は、アクセスによってあなたの情報を取得しています。このように閲覧先以外へのアクセスによって、情報が取得されていることをあなたは知っていますか。

利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果

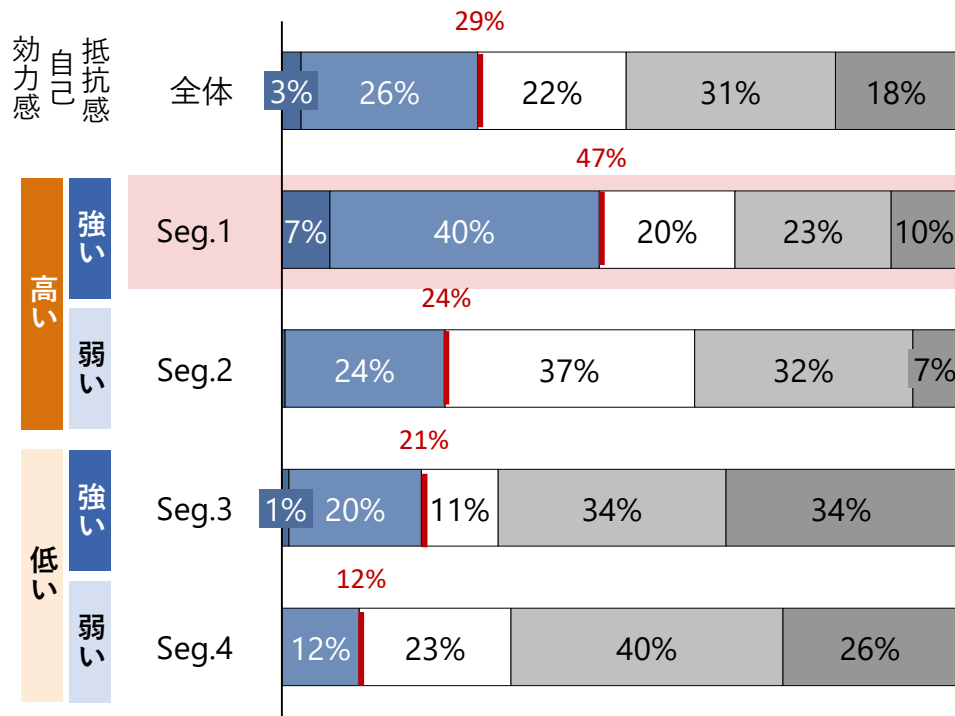
回答者を属性別に分解したところ、最も高い反応を示した層（Seg1）でも5割の認知に留まった。

異なるWebサイトへのアクセス



全体：n=2,000 Seg.1：n=718 Seg.2：n=414 Seg.3：n=468 Seg.4：n=400

閲覧先以外へのアクセスによる情報取得



全体：n=2,000 Seg.1：n=718 Seg.2：n=414 Seg.3：n=468 Seg.4：n=400

よく知っている
 何となく知っている
 どちらでもない
 あまり知らない
 全く知らない

設問文：

- 異なるWebサイトへのアクセス：あなたがWebサイトを閲覧する際、あなたのPCやスマートフォンは閲覧しているサイト以外にもアクセスを行っています。（表示している画像ではGoogleやYouTubeへも同時にアクセスを行っています。）このように閲覧先とは異なるWebサイトへのアクセスが行われていることをあなたは知っていますか。
- 閲覧先以外へのアクセスによる情報取得：閲覧先以外へのアクセスはWebサイトが利用している外部サービスにより生じています。外部サービスを提供する第三者は、アクセスによってあなたの情報を取得しています。このように閲覧先以外へのアクセスによって、情報が取得されていることをあなたは知っていますか。

A/Bテストで検証：

設置するモジュールについて個別に設置目的やオプトアウト動線を明示している

提示画像A：工夫なし

外部サービスによる情報取得について

本サイトでは、認証・セキュリティ、アクセス解析、お客様にあわせた広告の表示・広告効果測定、その他本サイトを利用するお客様のエクスペリエンス向上を目的として、第三者が提供するサービス（以下、外部サービスといいます。）を利用しています。当該第三者は外部サービスの提供にあたり、お客様の情報（クッキーや端末のID情報など）を取得します。

提示画像B：工夫あり

外部サービスによる情報取得について

本サイトでは、認証・セキュリティ、アクセス解析、お客様にあわせた広告の表示・広告効果測定、その他本サイトを利用するお客様のエクスペリエンス向上を目的として、第三者が提供するサービス（以下、外部サービスといいます。）を利用しています。当該第三者は外部サービスの提供にあたり、お客様の情報（クッキーや端末のID情報など）を取得します。

本サイトが利用中の外部サービス

Google Analytics Android SDK

提供会社：Google Inc.

取得項目：<http://www.google.com/policies/privacy/partners/>

利用目的：利用状況分析のため

Google AdWords iOS App conversion tracking

提供会社：Google Inc.

取得項目：Advertising Identifier

利用目的：広告掲載効果測定のため

Facebook SDK for iOS

提供会社：Meta Platforms, Inc.

取得項目：認証キー

利用目的：広告掲載効果測定のため

AD-X SDK for iOS

提供会社：Criteo

取得項目：Advertising Identifier

利用目的：広告掲載効果測定のため

Adjust SDK for iOS

提供会社：Adjust GmbH, Adjust Inc. and Adjust KK

取得項目：デバイス情報、IPアドレス、User-Agent

利用目的：広告掲載効果測定のため

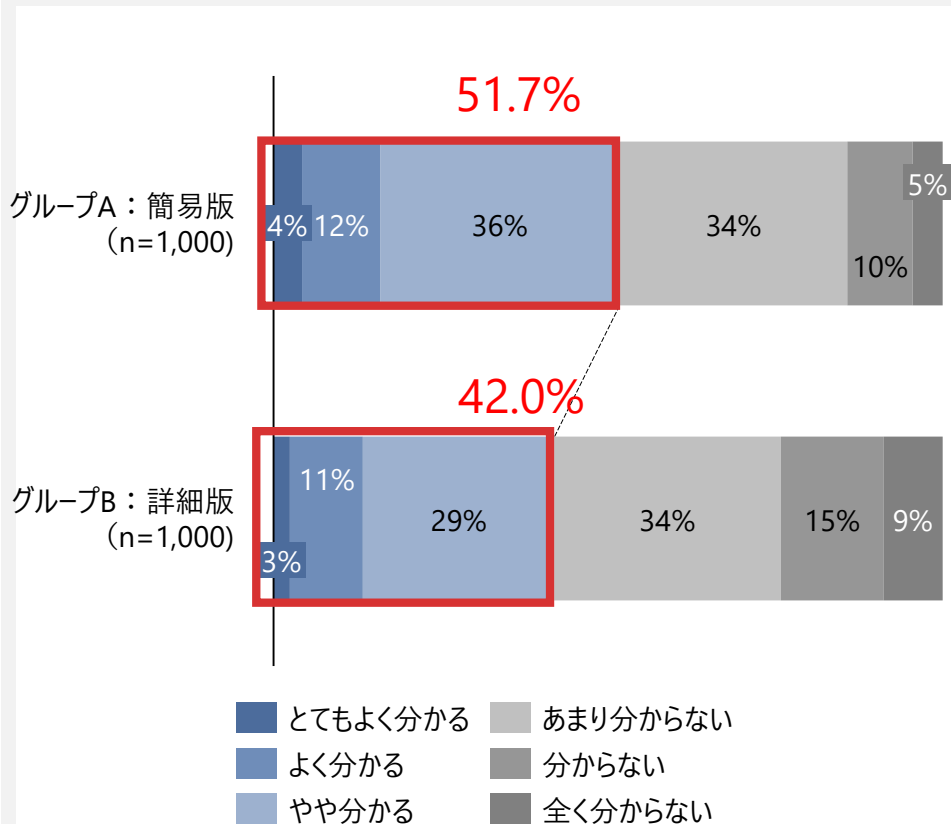
オプトアウト動線の提供について
十分な明示を図ることができなかった

利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果

外部サービスの名称を示すだけでは十分な理解が得られない傾向が見られた。
 オプトアウト動線を示した場合については調査結果が得られていない。

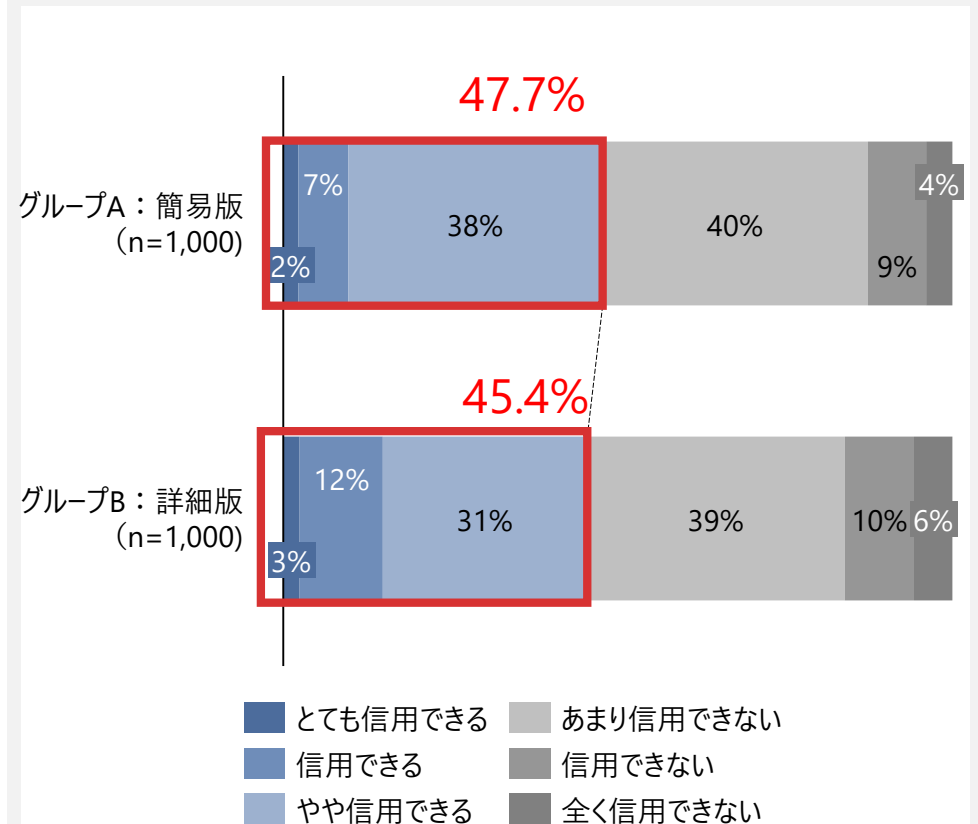
理解の度合い

設問文：Webサイトを管理している企業によっては、表示している画像のような形で利用中の外部サービスについて個別に説明を行っているところもあります。上記の説明であなたは「Webサイトが外部サービスを利用していること」や「外部サービスを通じて第三者が情報取得していること」が分かりますか。



事業者に対する信用への寄与

設問文：先ほど表示した画像のような形で、企業が自社のサービスで利用している外部サービスについて説明しているとしたら、あなたはその企業を信用できますか。



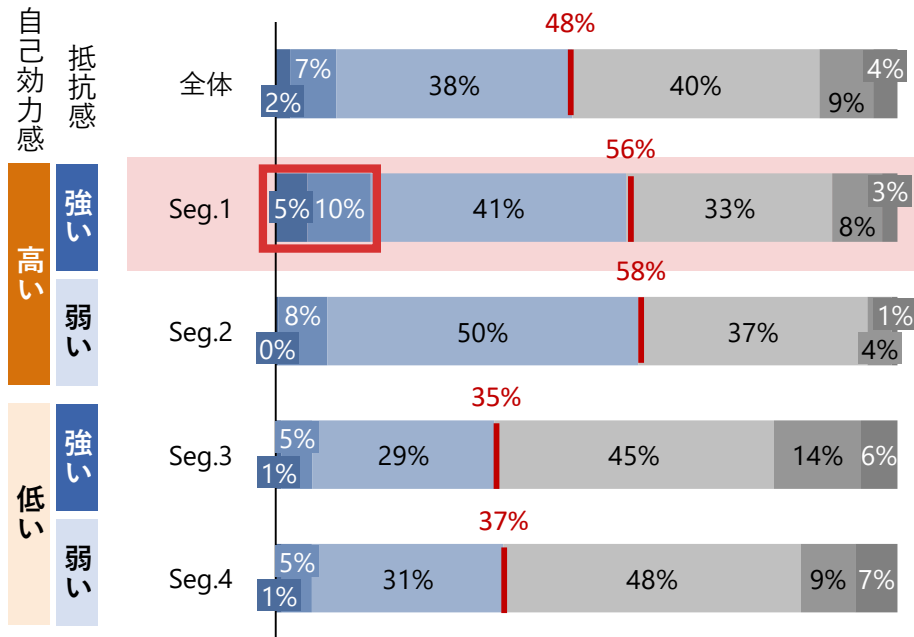
利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果

他方で、自己効力感が高く、抵抗感も強い層（Seg1）においては、部分的に工夫を講じることであっても、信用が深まっていることが確認できた。

事業者に対する信用への寄与

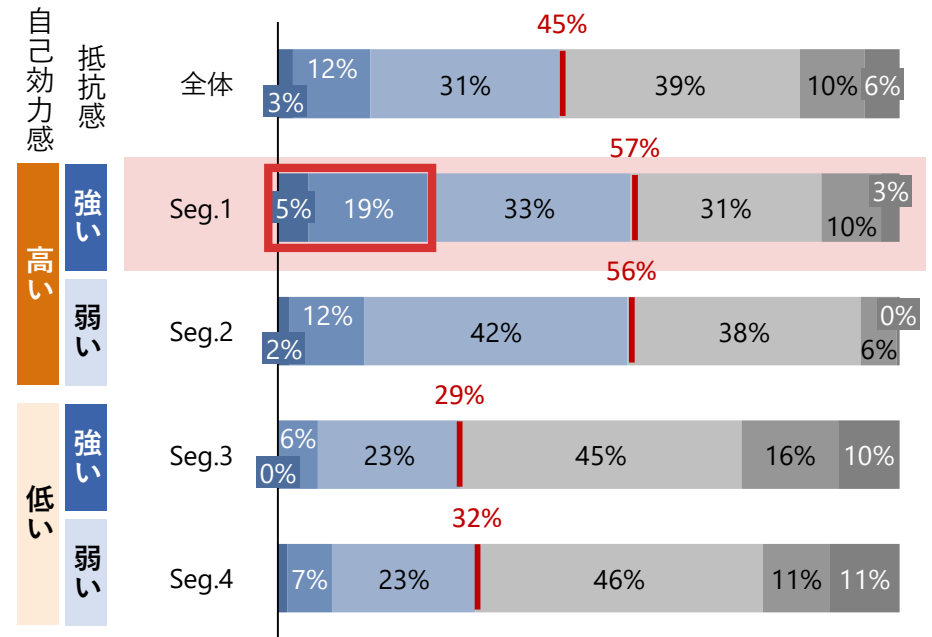
設問文：先ほど表示した画像のような形で、企業が自社のサービスで利用している外部サービスについて説明しているとしたら、あなたはその企業を信用できますか。

A：工夫なし



全体：n=1,000 Seg.1：n=353 Seg.2：n=206 Seg.3：n=236 Seg.4：n=205

B：工夫あり



全体：n=1,000 Seg.1：n=365 Seg.2：n=208 Seg.3：n=232 Seg.4：n=195

■ とても信用できる ■ 信用できる ■ やや信用できる ■ あまり信用できない ■ 信用できない ■ 全く信用できない

利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果

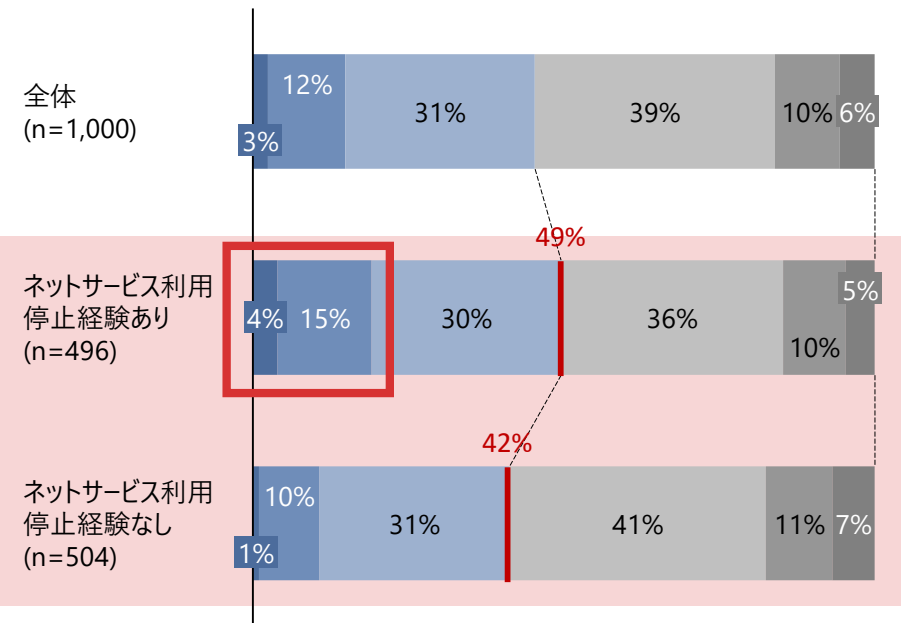
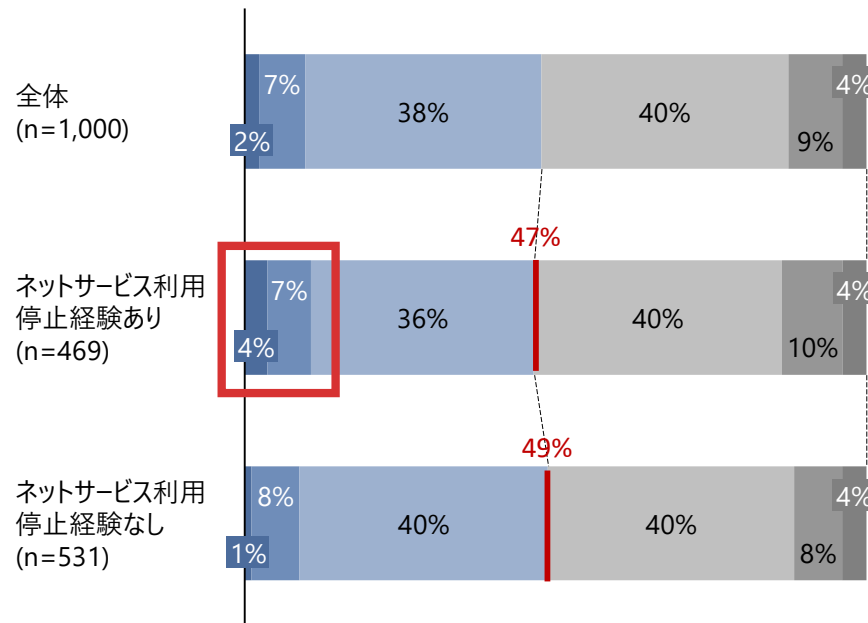
また、ネットサービスの利用停止経験を持つ利用者については、部分的ではあっても工夫を講じることで事業者に対する信用に大きく寄与することが確認できた。

事業者に対する信用への寄与

設問文：先ほど表示した画像のような形で、企業が自社のサービスで利用している外部サービスについて説明しているとしたら、あなたはその企業を信用できますか。

A：工夫なし

B：工夫あり



とても信用できる
 信用できる
 やや信用できる
 あまり信用できない
 信用できない
 全く信用できない

利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果

取得情報の項目・利用目的に関する工夫はプライバシーポリシー等を相対的によく読む層の理解に資する。

表示内容を「分かる」と回答した割合

赤字：60%以上の回答者が「分かる」と回答

通知・同意取得における 利用者の考え方 利用者の理解や安心に資すると思われ る工夫			全体	ネットサービスの利用における自己効力感			
				自己効力感が高い		自己効力感が低い	
				企業の情報利用に対する抵抗感			
				抵抗感が強い	抵抗感が弱い	抵抗感が強い	抵抗感が弱い
				Seg.1	Seg.2	Seg.3	Seg.4
5	取得する情報の項目について 取得方法と併せて記載	A：工夫なし	49%	71%	53%	31%	30%
	B：工夫あり	51%	70%	56%	38%	25%	
6	各利用目的に対して具体的な 利用例を補記	A：工夫なし	58%	71%	57%	52%	44%
		B：工夫あり	59%	75%	62%	54%	35%
7	設置するモジュールについて 個別に設置目的や オプトアウト動線を明示	A：工夫なし	52%	68%	58%	37%	35%
		B：工夫あり※	42%	61%	45%	28%	19%

※ 調査資料に不備があったため、参考値

利用者の理解や安心に資すると思われる事業者の取組みの検証結果

取得情報の項目・利用目的に関する工夫を講じることで、抵抗感が強い利用者の信用につながる。

表示が示されることで、事業者を「信用できる」と回答した割合

赤字：60%以上の回答者が「信用できる」と回答

通知・同意取得における 利用者の考え方 利用者の理解や安心に資すると思われ る工夫			全体	ネットサービスの利用における自己効力感			
				自己効力感が高い		自己効力感が低い	
				企業の情報利用に対する抵抗感			
				抵抗感が強い	抵抗感が弱い	抵抗感が強い	抵抗感が弱い
				Seg.1	Seg.2	Seg.3	Seg.4
5	取得する情報の項目について 取得方法と併せて記載	A：工夫なし	50%	56%	65%	35%	42%
	B：工夫あり	52%	61%	61%	47%	34%	
6	各利用目的に対して具体的な 利用例を補記	A：工夫なし	61%	67%	68%	55%	50%
		B：工夫あり	60%	71%	65%	55%	41%
7	設置するモジュールについて 個別に設置目的や オプトアウト動線を明示	A：工夫なし	48%	56%	58%	35%	37%
		B：工夫あり※	45%	57%	56%	29%	32%

※ 調査資料に不備があったため、参考値

The text is framed by two decorative swooshes. The top swoosh is a gradient bar transitioning from blue on the left to red on the right. The bottom swoosh is a solid blue bar.

Share the Next Values!